Tohoku University Fact Book 2025

東北大学概要 2025



TOHOKU
UNIVERSITY

CONTENTS

〈はじめに〉
歴史的背景・東北大学学章・ロゴマーク・スクールカラー … 01
東北大学の使命・基本的な目標・学生歌・校友歌 … 02
総長挨拶 … 03
歴代総長 … 04
国際卓越研究大学の認定 … 05
沿革図 … 07
ノーベル賞・文化勲章等受賞者 … 09
学内表彰 … 13

〈組　織〉
運営組織 … 15
機構図 … 16
役員・職員数 … 17
役員・主な役職者 … 18
総長選考・監察会議 … 23
運営方針会議 … 23
役員会 … 23
経営協議会 … 23
教育研究評議会 … 24
学部 … 25
大学院 … 26
附置研究所 … 28
研究施設・組織・機構等 … 28
附属図書館 … 31
病院 … 32

〈学　生〉
学生数 … 33
入学状況 … 34
学部卒業生数・学位授与者数 … 36
卒業後の状況 … 37
産業別就職者数 … 39
学友会 … 40

〈財　務〉
2025年度収入・支出予算 … 41
研究費等受入状況 … 41
土地・建物 … 43

〈特色ある研究・教育・社会貢献活動〉
共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT） … 45
知の創出センター … 45
次世代研究者挑戦的研究プログラム・
次世代AI人材育成プログラム … 46
ムーンショット型研究開発事業 … 46
教育 … 47
産学連携 … 48
組織的連携等 … 51
社会との連携協力 … 53

〈国際交流〉
学術交流協定締結等 … 55
研究者等交流状況 … 63
外国人留学生数 … 65
国際的な大学連合への加盟 … 69
海外拠点 … 70

〈キャンパス〉
施設所在地一覧 … 71
建物配置図 … 73

歴史的背景

東北大学は1907年（明治40年）、東北帝国大学として創立された。創立当初から、専門学校や高等師範学校の卒業生にも門戸を開き、1913年には当時の政府の圧力に屈することなく、日本の大学として初めて3名の女子の入学を許可するなど、「門戸開放」が本学の不動の理念であることを世に示した。

また、創立に際し、世界で学んだ若き俊英が集結。それにより、研究者が次々と独創的な研究成果を生み出し、それを教育にも活かすという「研究第一主義」の精神が育まれた。さらに、大学発ベンチャーの設立や共創研究所の設置など、世界最先端の研究成果を社会や日常生活に役立てる「実学尊重」の伝統も根付いている。

これらの精神は、創立以来変わることなく受け継がれ、2011年の東日本大震災では、全学を挙げて教育・研究機能の回復と被災地の復旧・復興に尽力。2024年には初の国際卓越研究大学に認定され、卓越した研究や人材育成、多様なパートナーとの共創を通して、より良い人類社会の実現に取り組んでいる。

東北大学学章・ロゴマーク・スクールカラー

東北大学では、公式ロゴマークを2005年（平成17年）3月に制定した。「Creativity」「Global」「Tradition」をキーコンセプトに、仙台を象徴する植物、「萩」をモチーフとし、世界に大きく広がっていく動きがデザインされている。また、公式カラーは、「紫」と「黒」の二色を採用しており、「紫」は知性と創造力を、「黒」は勤勉と実践力を表現している。

2007年（平成19年）6月には東北大学ロゴマークを学章とするとともに、「紫」をスクールカラーとした。

東北大学の使命

東北大学は、建学以来の伝統である「研究第一」と「門戸開放」の理念を掲げ、世界最高水準の研究・教育を創造する。また、研究の成果を社会が直面する諸問題の解決に役立て、指導的人材を育成することによって、平和で公正な人類社会の実現に貢献する。

大学の基本的な目標

東北大学は、開学以来の「研究第一主義」の伝統、「門戸開放」の理念及び「実学尊重」の精神を基に、数々の教育研究の成果を挙げてきた実績を踏まえ、これらの伝統、理念等を積極的に踏襲し、独創的な研究を基盤として高等教育を推進する総合大学として、以下の目標を掲げる。

1 教育目標・教育理念 ―「指導的人材の養成」

・学部教育では、豊かな教養と人間性を持ち、人間・社会や自然の事象に対して「科学する心」を持って知的探究を行うような行動力のある人材及びグローバルな視野に立ち多様な分野で専門性を発揮して指導的・中核的役割を果たす人材を養成する。
・大学院教育では、世界水準の研究を理解し、これに創造的知見を加えて新たな展開を遂行できる創造力豊かな研究者及び高度な専門的知識を持つ高度専門職業人を養成する。

2 使命 ―「研究中心大学」

・東北大学の伝統である「研究第一主義」に基づき、真理の探究等を目指す基礎科学を推進するとともに、研究中心大学として人類と社会の発展に貢献するため、研究科と研究所等が一体となって、人間・社会、自然に関する広範な分野の研究を行う。それとともに、「実学尊重」の精神を活かした新たな知識・技術・価値の創造に努め、常に世界最高水準の研究成果を創出し、広く国内外に発信する。
・知の創造・継承及び普及の拠点として、人間への深い理解と社会への広い視野・倫理観を持ち、高度な専門性を兼ね備えた行動力ある指導的人材を養成する。

3 基本方針 ―「世界と地域に開かれた世界リーディング・ユニバーシティ」

・人類社会の様々な課題に挑戦し、人類社会の発展に貢献する「世界リーディング・ユニバーシティ」（世界三十傑大学）であることを目指す。
・世界と地域に開かれた大学として、自由と人権を尊重し、社会と文化の繁栄に貢献するため、「門戸開放」の理念に基づいて、国内外から、国籍、人種、性別、宗教等を問わず、豊かな資質を持つ学生と教育研究上の優れた能力や実績を持つ教員を迎え入れる。それとともに、産業界はもとより、広く社会と地域との連携研究、研究成果の社会への還元や有益な提言等の社会貢献を積極的に行う。
・市民の知的関心を受け止め、支え、育んでいける教育研究活動を積極的に推進するとともに、市民が学術文化に触れつつ憩える環境に配慮したキャンパスづくりを行う。

学生歌・校友歌

半世紀以上に渡って親しまれてきた「青葉もゆるこのみちのく」を、2007年（平成19年）の創立百周年を機に正式に学生歌として制定した。また、2013年（平成25年）には「緑の丘」を卒業生、在校生、教職員、そして東北大学を支えるすべての関係者のための歌である校友歌とし、今後、この2曲を大切に歌い継いでいくこととした。

総長挨拶



はじめに

東北大学は、1907 年の建学以来、118 年にわたって、「研究第一主義」の伝統、「門戸開放」の理念、及び「実学尊重」の精神のもと、多くの指導的人材を輩出するとともに、世界的な研究成果を挙げて歴史を築いてきました。

周知のように、本学は 2024 年の 12 月に「国際卓越研究大学」の第一号として認定・認可を受けました。日本を先導する研究大学として栄誉ある役割と大きな責務を引き受け、本学が、社会の負託に応えて日本を牽引し、世界のリーディング・ユニバーシティとして大きく発展していくこと、そのために持てる力の全てを尽くすことが、我々東北大学に課された使命と考えています。

国際卓越研究大学について

「国際卓越研究大学制度」とは、国際的に卓越した研究の展開及び経済社会に変化をもたらす研究成果の活用が相当程度見込まれる大学を認定する制度です。当該大学が作成する国際卓越研究大学研究等体制強化計画に対して、国が設立した 10 兆円規模の「大学ファンド（基金）」から体制強化促進のため、助成するものです。

これにより、国際卓越研究大学における研究環境の充実、優秀な人材の獲得を促し、知的価値創造の好循環を形成することで、我が国の学術研究ネットワークを牽引し、諸外国のトップレベルの研究大学に伍する研究大学の実現を図っていくことが期待されています。

本学では、国際卓越研究大学に向けた計画において、3つの Commitments（公約）「Impact; 未来を変革する社会価値の創造」、「Talent; 多彩な才能を開花させ未来を拓く」、「Change; 変革と挑戦を加速するガバナンス」を掲げ、全方位の国際化などの6つの目標を達成するための 19 の戦略を策定しています。

未来を変革する社会価値の創造（Commitment for Impact）

Commitment for Impact は、研究の卓越性を妥協なく追求することを通して知の創造と社会価値の創出を宣言したものであり、本学の「研究第一主義」、「実学尊重」の建学の理念の表明でもあります。本学の構成員は、特に、東日本大震災の発災当初から現在に至るまでの困難な課題解決への貢献を通して、総合研究大学としての社会的使命を強く自覚し、社会と共創してきました。この経験は、本学が予測困難な世界の中で社会価値を生み出すための土台となっています。

研究力の向上のため、世界から優秀な研究者を獲得するため国際的に競争力のある処遇を提供するとともに、研究者が独立した PI（Principal Investigator）として活動できるフラットで機動的な研究体制を構築します。ユニバーシティ･リサーチ･アドミニストレーター（URA）などの高度専門職スタッフを増員し、研究支援体制を抜本的に拡充することで、研究者が自分の追求したい研究に集中できる環境を整備します。研究者の多様で卓越した研究が東北大学の価値の源泉であり、そのための環境を整えることが大学の役割だと考えています。

また社会価値の創造のため、我が国初の官民地域パートナーシップにより本学キャンパスに設置・稼働した 3GeV 高輝度放射光施設 NanoTerasu（ナノテラス）をはじめとする世界最先端のファシリティを駆使して、本学に拠点を構える企業と連携した共創研究所制度などを最大限活用しながら産学共創を推進します。そして本学が STI（Science,Technology and Innovation）のプラットフォームとなり、産学官金のアクターが結集する本学独自のサイエンスパーク事業を展開することで、社会との共創を深め、イノベーション・エコシステムを創造します。また大学発スタートアップを拡大し、大学の知を速やかに実社会に還元し、人材の集積や新たな研究開発などイノベーション・エコシステムの成長を促進していきます。

多彩な才能を開花させ未来を拓く（Commitment for Talent）

Commitment for Talent は、多彩な才能を惹きつけ、開花させ、未来に貢献することの公約です。東北大学は、1913 年に日本の大学として初めて女子学生の入学を認め、我が国の高等教育の既成概念を打ち破り、才能ある人材を求めて「門戸開放」を先導した歴史があります。人への投資を拡大し、世界を変える高度な人材を生み出していく、多様な人的資本こそ我々にとっての生命線であると考えています。

国際性・開放性を基軸とする大学院変革として、全学の大学院のマネジメントを一元化する高等大学院を設置します。社会ニーズや学術の進化への対応力を高め、学生自らが学びをデザインする分野横断型の挑戦的な学位プログラムによって教育を革新し、国際的価値創造を牽引できる人材を育成します。また、研究大学における学部教育の在り方として、国際対応力の涵養に主眼を置いた全学教育を展開するゲートウェイカレッジを新設します。日本人学生と留学生が共に学ぶ国際共修環境やトップスクールへの留学プログラムなどを提供し、混迷する世界の中で未来を切り開くことができる能力に主眼を置いた教育を実施します。

学生諸君が内外の多彩な人と出会い、刺激を受ける多様性のあるキャンパスで、自己の可能性を探求し、自己成長が実感できる教育研究環境を整備していきたいと考えています。

変革と挑戦を加速するガバナンス（Commitment for Change）

Commitment for Change は、我々が変わること、「変革」に対する決意を宣言するものです。今回の計画は、特定の研究領域の振興に軸足を置くものではなく、真に世界と伍する大学として成長軌道を描くための「システム改革」に主眼があります。

世界のトップスクールは、従来型の高等教育機関の枠組みを超えた経営体としての機能を拡大し、顕著な国際競争力を発揮しています。全方位の国際化を「包括的国際化担当役員（CGO）」を中心に推進し、国際対応力を高め、よりグローバル志向に行動する組織へと変革します。また、学外プロフェッショナル人材や海外有識者などの知見を受け入れることにより、大学経営の高度化を図りつつ、研究成果の社会還元、価値創造などを通じ、東北大学の社会及び世界におけるプレゼンスを高めていきます。

最後に

東北大学は国際卓越研究大学の第一号として、これまでに重ねてきた歴史と国からの支援を原動力に、大学改革を加速させ、卓越した研究、人材育成そして社会との共創を通じて、未来を切り拓いていきます。この挑戦は、本学のみならず、日本の未来にとっても重要な意味を持つものです。この重責を果たすためには、ステークホルダーの皆さまとの強固な対話と連携が不可欠であると考えております。皆さまからのご期待を原動力に、共に未来を創造してまいりたいと存じます。

今後とも、東北大学の挑戦にご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2025 年 9 月
東北大学総長　冨　永　悌　二

歴代総長

歴代総長

代　数	氏　名	在任期間
初　代	澤柳政太郎	明治44(1911)年 3月24日～ 大正 2(1913)年 5月 8日
第２代	北條時敬	大正 2(1913)年 5月 9日～ 大正 6(1917)年 8月24日
(事務取扱)	小川正孝	大正 6(1917)年 8月25日～ 大正 6(1917)年10月14日
第３代	福原鐐二郎	大正 6(1917)年10月15日～ 大正 8(1919)年 6月20日
第４代	小川正孝	大正 8(1919)年 6月21日～ 昭和 3(1928)年 6月14日
第５代	井上仁吉	昭和 3(1928)年 6月15日～ 昭和 6(1931)年 6月14日
第６代	本多光太郎	昭和 6(1931)年 6月15日～ 昭和15(1940)年 5月30日
第７代	熊谷岱蔵	昭和15(1940)年 5月31日～ 昭和21(1946)年 2月11日
第８代	佐武安太郎	昭和21(1946)年 2月12日～ 昭和24(1949)年 3月31日
第９代	高橋里美	昭和24(1949)年 4月 1日～ 昭和32(1957)年 6月30日
第10代	黒川利雄	昭和32(1957)年 7月 1日～ 昭和38(1963)年 6月30日
第11代	石津照璽	昭和38(1963)年 7月 1日～ 昭和40(1965)年10月 4日
(事務取扱)	元村　勲	昭和40(1965)年10月 5日～ 昭和40(1965)年11月19日
第12代	本川弘一	昭和40(1965)年11月20日～ 昭和46(1971)年 2月 2日

代　数	氏　名	在任期間
(事務取扱)	水野弥彦	昭和46(1971)年 2月 3日～ 昭和46(1971)年 4月30日
第13代	加藤陸奥雄	昭和46(1971)年 5月 1日～ 昭和52(1977)年 4月30日
第14代	前田四郎	昭和52(1977)年 5月 1日～ 昭和58(1983)年 4月30日
第15代	石田名香雄	昭和58(1983)年 5月 1日～ 平成 元(1989)年 4月30日
第16代	大谷茂盛	平成 元(1989)年 5月 1日～ 平成 2(1990)年 9月30日
(事務取扱)	吉永　馨	平成 2(1990)年10月 1日～ 平成 2(1990)年11月 5日
第17代	西澤潤一	平成 2(1990)年11月 6日～ 平成 8(1996)年11月 5日
第18代	阿部博之	平成 8(1996)年11月 6日～ 平成14(2002)年11月 5日
第19代	吉本高志	平成14(2002)年11月 6日～ 平成18(2006)年11月 5日
第20代	井上明久	平成18(2006)年11月 6日～ 平成24(2012)年 3月31日
第21代	里見　進	平成24(2012)年 4月 1日～ 平成30(2018)年 3月31日
第22代	大野英男	平成30(2018)年 4月 1日～ 令和 6(2024)年 3月31日
第23代	冨永悌二	令和 6(2024)年 4月 1日～


初代　澤柳政太郎


第2代　北條時敬


第3代　福原鐐二郎


第4代　小川正孝


第5代　井上仁吉


第6代　本多光太郎


第7代　熊谷岱蔵


第8代　佐武安太郎


第9代　高橋里美


第10代　黒川利雄


第11代　石津照璽


第12代　本川弘一


第13代　加藤陸奥雄


第14代　前田四郎


第15代　石田名香雄


第16代　大谷茂盛


第17代　西澤潤一


第18代　阿部博之


第19代　吉本高志


第20代　井上明久


第21代　里見進


第22代　大野英男

国際卓越研究大学の認定

本学は2024年11月に「国際卓越研究大学」に認定されました。
「国際卓越研究大学制度」とは、国際的に卓越した研究の展開及び経済社会に変化をもたらす研究成果の活用が相当程度見込まれる大学を認定する制度です。当該大学が作成する国際卓越研究大学研究等体制強化計画に対して、国が設立した10 兆円規模の「大学ファンド（基金）」から体制強化促進のため、助成するものです。
これにより、国際卓越研究大学における研究環境の充実、優秀な人材の獲得を促し、知的価値創造の好循環を形成することで、我が国の学術研究ネットワークを牽引し、諸外国のトップレベルの研究大学に伍する研究大学の実現を図っていくことが期待されています。

体制強化計画の概要

本学は国際卓越研究大学の体制強化計画において、3つのコミットメントである、Impact（未来を変革する社会価値の創造）、Talent（多彩な才能を開花させ未来を拓く）、Change（変革と挑戦を加速するガバナンス）のもと、世界の研究者を惹きつける研究環境や全方位の国際化などの6つの目標を達成するための19の戦略を提示しています。

Commitment for Impact

「研究第一」「実学尊重」の建学理念、さらには東日本大震災での課題解決の経験に立脚し、研究の卓越性を妥協なく追求することを通して社会価値を創出する。

Commitment for Talent

既成概念を打ち破り日本で初めて女子学生を受け入れた「門戸開放」の精神を踏襲し、世界から多彩な才能を惹きつけ、その力を開花させ、人類の未来に貢献する。

Commitment for Change

変化を恐れず大胆に挑戦する決意をもって、経営およびガバナンスの高度化を図るとともに、将来を見据えて不断に見直し、ステークホルダーとの対話を通して継続的に改革する。



Commitments（公約）	Goals（目標）と重点KPIs	Strategies（戦略）
Ⅰ. Commitment for Impact **未来を変革する社会価値の創造** 東北大学は、世界的に卓越した研究成果をもとに社会価値の創造を先導する開かれたプラットフォームである。我々は、東日本大震災からの復興への貢献を通じ、多様なステークホルダーとともに、社会的使命を共有し、その自覚を強固なものとした。東北大学は、研究の卓越性と多様性を力として、固定観念にとらわれずに挑戦を続け、未来を変革する社会価値の創造を行う。	**A Research Excellence** **国際的に卓越した研究エコシステム（学術的インパクト）** 論文数 Top10%論文数 Top10%論文割合 若手研究者Top10%論文数 若手研究者Top10%論文割合	Ⅰ-A-1 骨太の研究戦略に基づく卓越性の追求 Ⅰ-A-2 独自の三階層研究力強化パッケージ Ⅰ-A-3 活力ある新たな研究体制
	B Impactful Research & Innovation **世界に変化をもたらす研究展開（社会的インパクト）** 民間企業等からの研究資金等受入額 産学共創拠点設置件数 大学発スタートアップ数 知的財産権等収入 産学共著論文数	Ⅰ-B-1 世界を動かす知識行動プラットフォーム Ⅰ-B-2 投資を呼び込むSTIプラットフォーム Ⅰ-B-3 イノベーションを加速する共創機能強化
Ⅱ. Commitment for Talent **多彩な才能を開花させ未来を拓く** 東北大学は、すべての教職員、学生・卒業生を中核とした本学コミュニティメンバーの未来価値の向上に対して継続的・重点的に投資し行動する。東北大学は、開放性と多様性を追求し、様々な社会的・文化的背景をもった多彩な才能を受け入れ、その個性を尊重するとともに、一人ひとりの成長と自己実現を促す魅力ある環境を作り上げ、活力ある未来社会を担う人材の育成に貢献する。	**A Campus for Aspiring Minds** **世界の研究者を惹きつける研究環境** 外国人研究者比率 PI対象教員とスタッフの比率 女性研究者比率 国際対応力のあるスタッフ比率 PI研究ユニット数	Ⅱ-A-1 魅力ある研究者キャリアパスと処遇 Ⅱ-A-2 経営スタッフの高度化と役割の拡大 Ⅱ-A-3 世界水準の挑戦を支える多様性キャンパス
	B Gateway to New Venture **世界に挑戦する学びの創造** 留学生比率 博士課程学生数 博士課程学生の修了時までの国際経験割合 博士号取得者数 博士課程学生への平均経済支援額	Ⅱ-B-1 大学院から広がるキャリアマネジメント Ⅱ-B-2 国際性・開放性を基軸とする大学院変革 Ⅱ-B-3 研究大学にふさわしい学部変革
Ⅲ. Commitment for Change **変革と挑戦を加速するガバナンス** 東北大学は、卓越性と成長をともに追求する新たな知識経営体へと進化する。東北大学は、グローバル社会の一員として行動するため、それにふさわしい組織体制を構築するとともに、ここに記載し約束したすべての事項を実現可能とする実効性の高い大学ガバナンスを確立する。	**A Full-Scale Global Readiness** **全方位の国際化** 外国人研究者比率 博士課程学生の修了時までの国際経験割合 国際対応力のあるスタッフ比率 留学生比率 執行部の外国人比率	Ⅲ-A-1 包括的国際化の推進 Ⅲ-A-2 頭脳循環のためのグローバルリンケージ Ⅲ-A-3 世界と共創する国際拠点形成
	B Responsive & Responsible Governance **機動的で責任ある経営とガバナンス** 自己収入比率 法人戦略財源の規模 事業規模 執行部の外国人比率 独自基金造成状況	Ⅲ-B-1 事業成長の新潮流に挑戦する経営 Ⅲ-B-2 知識経営体のためのガバナンス進化 Ⅲ-B-3 活力を高め成長を促す組織マネジメント Ⅲ-B-4 多彩な才能の活躍を支える協働システム

沿革図

明治40(1907)年
創立

明治40(1907)年6月 **東北帝国大学** — 大正8(1919)年4月 大学令 — 昭和22(1947)年10月 **東北大学** — 昭和24(1949)年5月 新制大学

明治44(1911)年1月 理科大学 — 大正8(1919)年4月 理学部

明治20(1887)年8月 第二高等中学校医学部 — 明治27(1894)年6月 第二高等学校医学部

明治34(1901)年4月 仙台医学専門学校 — 明治45(1912)年4月 附属医学専門部 — 大正4(1915)年7月 医科大学 — 大正8(1919)年4月 医学部

大正7(1918)年4月 廃止

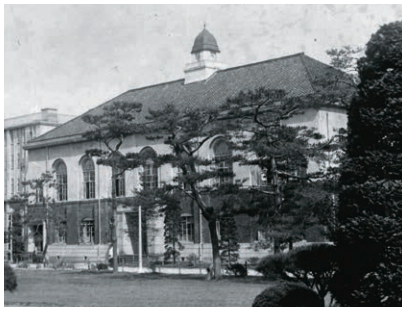
昭和14(1939)年5月 臨時附属医学専門部 — 昭和19(1944)年3月 附属医学専門部

大正6(1917)年9月 理科大学応用化学科 — 大正8(1919)年5月 工学部

明治39(1906)年4月 仙台高等工業学校 — 明治45(1912)年4月 附属工学専門部 — 大正10(1921)年4月 分離独立·仙台高等工業学校 — 昭和19(1944)年4月 仙台工業専門学校



正門(昭和初期)



史料館(旧図書館・昭和初期)

昭和22(1947)年4月 農学部

大正11(1922)年8月 法文学部 — 昭和24(1949)年4月 文学部 / 昭和24(1949)年4月 法学部 / 昭和24(1949)年4月 経済学部

昭和24(1949)年5月 教育学部

明治20(1887)年4月 第二高等中学校 — 明治27(1894)年6月 第二高等学校大学予科 — 大正8(1919)年4月 第二高等学校高等科 — 昭和24(1949)年5月 包括

昭和24(1949)年6月 分校第一教養部

昭和24(1949)年6月 分校第二教養部

昭和24(1949)年6月 分校第三教養部

大正15(1926)年4月 宮城県女子専門学校 — 昭和24(1949)年5月 併合

明治19(1886)年4月 宮城県尋常師範学校 — 明治31(1898)年4月 宮城県師範学校 — 昭和18(1943)年4月 宮城師範学校 — 昭和24(1949)年5月 包括

大正2(1913)年4月 宮城県女子師範学校

昭和24(1949)年6月 分校教育教養部 — 昭和32(1957)年4月 北分校に改称

昭和20(1945)年4月 宮城青年師範学校 — 昭和24(1949)年6月 包括



片平キャンパス 正門

大正8(1919)年5月 附属鉄鋼研究所 — 大正11(1922)年8月 金属材料研究所

昭和16(1941)年12月 抗酸菌病研究所

昭和18(1943)年10月 高速力学研究所

昭和10(1935)年9月 附属電気通信研究所 — 昭和19(1944)年1月 電気通信研究所

昭和14(1939)年8月 農学研究所

昭和16(1941)年3月 選鉱製錬研究所

昭和18(1943)年1月 科学計測研究所

昭和18(1943)年10月 航空医学研究所 — 昭和21(1946)年1月 廃止

昭和19(1944)年1月 非水溶液化学研究所

昭和20(1945)年1月 硝子研究所 — 昭和24(1949)年5月 ガラス研究所

（2025年5月現在）

昭和28（1953）年4月 新制大学院 ― 昭和32（1957）年 **創立50周年** ― 平成16（2004）年4月 国立大学法人 ― 平成19（2007）年 **創立100周年** ― **東北大学**

- 理学研究科
  - 昭和28（1953）年4月 理学研究科
  - *平成6（1994）年6月
- 理学部
- 医学系研究科
  - 昭和30（1955）年7月 医学研究科
  - 平成6（1994）年4月 医学系研究科
  - *平成9（1997）年4月
- 医学部
  - 昭和27（1952）年3月 廃止
- 歯学研究科
  - 昭和47（1972）年4月 歯学研究科
  - *平成12（2000）年4月
- 歯学部
  - 昭和40（1965）年4月 歯学部
- 薬学研究科
  - 昭和36（1961）年4月 薬学研究科
  - *平成11（1999）年4月
- 薬学部
  - 昭和47（1972）年5月 薬学部
- 工学研究科
  - 昭和28（1953）年4月 工学研究科
  - *平成6（1994）年6月
- 工学部
  - 昭和24（1949）年5月 包括 ― 昭和26（1951）年3月 廃止
  - 昭和36（1961）年5月 工業教員養成所 ― 昭和44（1969）年3月 廃止
- 農学研究科
  - 昭和28（1953）年4月 農学研究科
  - *平成9（1997）年4月
- 農学部
- 文学研究科
  - 昭和28（1953）年4月 文学研究科
  - *平成11（1999）年4月
- 文学部
- 法学研究科
  - 昭和28（1953）年4月 法学研究科
  - *平成12（2000）年4月
- 法学部
- 経済学研究科
  - 昭和28（1953）年4月 経済学研究科
  - *平成10（1998）年4月
- 経済学部
- 教育学研究科
  - 昭和28（1953）年4月 教育学研究科
  - *平成12（2000）年4月 平成30（2018）年4月 統合
    - 平成14（2002）年4月 大学院教育情報学教育部
    - 平成14（2002）年4月 大学院教育情報学研究部
- 教育学部
  - 昭和25（1950）年3月 廃止
  - 昭和32（1957）年4月 富沢分校に改称 ― 昭和33（1958）年9月 川内分校（川内地区に移転） ― 昭和39（1964）年4月 教養部 ― 平成5（1993）年3月 廃止
  - 昭和32（1957）年4月 廃止（分校第一教養部に統合）
- 大学院国際文化研究科
  - 昭和27（1952）年4月 廃止（分校第一教養部に統合）
  - 平成5（1993）年4月 大学院国際文化研究科
- 大学院情報科学研究科
  - 昭和26（1951）年3月 廃止
  - 平成5（1993）年4月 大学院情報科学研究科
- 大学院生命科学研究科
  - 昭和26（1951）年3月 廃止
  - 平成13（2001）年4月 大学院生命科学研究科
- 大学院環境科学研究科
  - 昭和33（1958）年10月 川内地区に移転 ― 昭和33（1958）年10月 川内東分校 ― 昭和39（1964）年4月 教育学部分校 ― 昭和43（1968）年3月 廃止
  - 平成15（2003）年4月 大学院環境科学研究科
- 大学院医工学研究科
  - 昭和26（1951）年3月 廃止
  - 昭和40（1965）年4月 分離独立・宮城教育大学
  - 平成20（2008）年4月 大学院医工学研究科
- 金属材料研究所
  - 昭和62（1987）年5月 改組・転換
- 加齢医学研究所
  - 平成5（1993）年4月 改組・転換
- 流体科学研究所
  - 平成元（1989）年5月 改組・転換
- 電気通信研究所
  - 平成6（1994）年6月 改組・転換
  - 昭和63（1988）年4月 廃止（遺伝生態研究センターに転換）
- 多元物質科学研究所
  - 平成4（1992）年4月 素材工学研究所に改組・転換
    - 平成13（2001）年4月 廃止
    - 平成13（2001）年4月 廃止
  - 昭和27（1952）年4月 統合
  - 平成3（1991）年4月 反応化学研究所に改組・転換
    - 平成13（2001）年4月 廃止
    - 平成13（2001）年4月
- 災害科学国際研究所
  - 平成24（2012）年4月 災害科学国際研究所

＊大学院重点化時期

ノーベル賞・文化勲章等 受賞者

（2025年7月1日現在）

ノーベル賞受賞者

受賞年	氏　名	部局（誉博…名誉博士）	受賞理由
1987年	ハンス・ハインリッヒ・ローラー	金属材料研究所（客）、誉博	走査型トンネル電子顕微鏡の開発
1999年	アハメッド・ズウェイル	ユニバーシティプロフェッサー、誉博	化学反応の超短時間解析技術の開発
2002年	田中耕一	工学部、誉博	生体高分子の同定および構造解析のための手法の開発
2007年	ピーター・グリュンベルグ	ユニバーシティプロフェッサー、金属材料研究所（客）、誉博	巨大磁気抵抗効果（GMR）の発見
2011年	ダニエル・シェヒトマン	ユニバーシティプロフェッサー	準結晶の発見

文化勲章受章者、文化功労者

文化勲章受章者　33名・文化功労者　54名

文化勲章受章	文化功労者	氏　名	部　局	主な業績
昭和12年	昭和26年	本多光太郎	金属材料研究所	鉄に関する金属物理学研究、特にKS鋼・新KS鋼の発明
昭和19年	昭和26年	岡部金治郎	工学部	分割陽極マグネトロンの発見等の極超短波に関する研究
昭和21年		宮部金吾	農科大学	植物病理学の基礎構築と北方における植物の新種発見
昭和24年	昭和26年	真島利行	理学部	漆等の天然物有機化学の研究
昭和24年	昭和26年	岡田武松	理学部（併）	気象学の先駆的研究と気象予報体制の整備
昭和25年	昭和26年	田辺元	理学部	絶対弁証法による田辺哲学体系を確立
昭和25年	昭和26年	土井晩翠	法文学部	雄渾な漢文調に思想を含めた詩風を確立
昭和27年	昭和27年	熊谷岱蔵	医学部	膵ホルモンのインシュリン発見と結核医学の研究
昭和28年	昭和27年	矢部長克	理学部	糸魚川・静岡地質構造線提唱等の地質学・古生物学研究
昭和28年	昭和27年	宇井伯寿	法文学部	近代的インド哲学研究の基礎を構築
昭和29年	昭和29年	萩原雄祐	理学部	天体力学の研究および天文台の整備充実
昭和30年	昭和30年	増本量	金属材料研究所	不銹不変鋼をはじめとする特殊合金に関する研究
昭和31年	昭和31年	村上武次郎	金属材料研究所	特殊鋼の物理冶金学的研究、村上試薬の発明
昭和31年	昭和31年	八木秀次	工学部	八木アンテナ発明等の電気工学研究
昭和32年	昭和28年	山田孝雄	法文学部	日本語文法の理論的体系化
昭和33年	昭和33年	野副鉄男	理学部	ヒノキチオールおよび関連有機化合物の研究
昭和34年	昭和34年	吉田富三	医学部	がんの発生・成長過程の研究、吉田肉腫癌の発見
昭和39年	昭和39年	茅誠司	金属材料研究所	強磁性結晶体の磁気的研究および戦後学術研究体制刷新の推進
昭和40年	昭和40年	赤堀四郎	理学部	アミノ酸等に関する生物有機化学研究
昭和43年	昭和43年	黒川利雄	医学部	がんの研究とがん集団検診の創始者
昭和46年	昭和46年	安井琢磨	経済学部	我が国の近代経済学の発展に貢献
昭和48年	昭和37年	石原謙	法文学部	キリスト教史の研究
昭和50年	昭和50年	広中平祐	理学部（併）	代数幾何学の研究、特に代数多様体の特異点解消
昭和59年	昭和54年	高橋信次	医学部	X線CTの基礎となる回転横断撮影法の開発等の放射線医学研究
昭和62年	昭和54年	桑原武夫	法文学部	人文科学百般にわたりスケール大きく行動した学者・文化人
平成元年	昭和58年	西澤潤一	電気通信研究所	トランジスタ、半導体、ダイオードおよび光通信三大要素に関する研究
平成14年	平成14年	田中耕一	工学部、誉博	生体高分子の同定および構造解析のための手法の開発
平成19年	平成11年	中西香爾	理学部	機能性天然物有機化合物の構造および生体内機能発現に関する研究
平成20年	平成14年	ドナルド・キーン	文学部（客）、誉博	日本文学・文化の研究および海外への紹介・解説
平成21年	昭和61年	日沼頼夫	歯学部	成人T細胞白血病のウィルス病因に関する研究
平成21年	平成15年	飯島澄男	科学計測研究所	高分解能電子顕微鏡の開発とカーボンナノチューブの発見
平成24年	平成19年	小田滋	法学部	国際法学の研究、国際司法裁判所裁判官として国際貢献に尽力
平成25年	昭和62年	岩崎俊一	電気通信研究所	高密度磁気記録等の電子工学研究
—	昭和29年	松村松年	農科大学	昆虫学全般に関する研究
—	昭和33年	高橋里美	法文学部	哲学、特に包弁証法等を通して独自の思想体系を展開
—	昭和34年	伊藤誠哉	農科大学	我が国の作物病害と菌類に関する植物病理学研究
—	昭和35年	武内義雄	法文学部	中国哲学、特に老子に関する研究
—	昭和38年	原龍三郎	非水溶液化学研究所	液体アンモニア・青化物および非水溶液化学の応用に関する応用化学研究
—	昭和40年	真島正市	理科大学	計測工学、特に高速衝撃破壊に関する研究
—	昭和45年	渡辺寧	工学部	二重帰還増幅器・仙台放電管等の電磁機器発明・電子工学の先駆的研究
—	昭和51年	坂村徹	農科大学	小麦の染色体に関する植物細胞学やカビ類の植物生理学に関する研究
—	昭和51年	沼知福三郎	高速力学研究所	機械工学、特に翼型のキャビテーション性能に関する研究
—	昭和53年	武井武	理学部	酸化金属磁性材料に関する研究、特にOP磁石の発明
—	昭和60年	金倉圓照	文学部	インド哲学、特にインド中世精神史
—	平成4年	今井勇之進	金属材料研究所	鉄鋼の熱処理加工に関する金属学研究
—	平成4年	島田謹二	法文学部	日本における外国文学の比較文学研究
—	平成12年	横堀武夫	工学部	金属材料の強度に関する研究
—	平成12年	増本健	金属材料研究所	アモルファス金属に関する基礎的および応用的研究
—	平成15年	岩田靖夫	文学部	哲学、ギリシア倫理思想、特にプラトン、ソクラテス研究
—	平成18年	伊藤英覺	高速力学研究所	曲がり管・回転管の流動における管摩擦抵抗法則の確立
—	平成19年	櫻井英樹	理学部	有機ケイ素化学を学問体系として確立
—	平成23年	遠藤章	農学部	高コレステロール血症の治療薬スタチンを開発
—	平成25年	舛岡富士雄	電気通信研究所	フラッシュメモリの発明
—	令和3年	鈴木厚人	理学部	ニュートリノに関する研究
—	令和4年	小山貞夫	法学部	法制史学界の視野の拡大

日本学士院会員

選定年月日	氏　名	部　局
大正 11年 12月 26日	本多 光太郎	金属材料研究所
大正 14年 6月 27日	藤原 松三郎	理学部
大正 14年 6月 27日	矢部 長克	理学部
大正 15年 5月 5日	真島 利行	理学部
昭和 7年 3月 2日	神津 俶祐	理学部
昭和 9年 7月 31日	掛谷 宗一	理学部
昭和 12年 3月 23日	加藤 武夫	理学部
昭和 12年 5月 8日	大類 伸	法文学部
昭和 12年 12月 1日	片山 正夫	理学部
昭和 14年 5月 27日	柴田 桂太	農科大学
昭和 17年 5月 30日	武内 義雄	法文学部
昭和 18年 12月 11日	熊谷 岱蔵	医学部
昭和 19年 7月 10日	萩原 雄祐	理学部
昭和 20年 12月 12日	宇井 伯寿	法文学部
昭和 21年 2月 8日	布施 現之助	医学部
昭和 22年 2月 5日	田辺 元	理学部
昭和 22年 6月 25日	阿部 次郎	法文学部
昭和 22年 6月 25日	窪田 忠彦	理学部
昭和 22年 7月 19日	河村 又介	法文学部
昭和 22年 10月 1日	雨宮 育作	農学研究所
昭和 24年 10月 5日	土居 光知	法文学部
昭和 25年 10月 6日	伊藤 誠哉	農科大学
昭和 25年 10月 6日	小町谷 操三	法学部
昭和 25年 10月 6日	佐武 安太郎	医学部
昭和 25年 10月 6日	高橋 里美	法文学部
昭和 25年 10月 6日	真島 正市	理科大学
昭和 25年 10月 6日	松村 松年	農科大学
昭和 25年 10月 6日	村上 武次郎	金属材料研究所
昭和 26年 10月 17日	小宮 豊隆	法文学部
昭和 26年 10月 17日	八木 秀次	工学部
昭和 28年 10月 22日	青木 正児	法文学部
昭和 28年 10月 22日	石原 謙	法文学部
昭和 28年 10月 22日	長谷部 言人	医学部
昭和 32年 3月 12日	田中 義麿	農科大学
昭和 32年 3月 12日	原 龍三郎	非水溶液化学研究所
昭和 33年 3月 12日	鮫島 実三郎	理学部
昭和 35年 4月 12日	加藤 豊治郎	医学部
昭和 35年 4月 12日	勝本 正晃	法学部
昭和 35年 4月 12日	増本 量	金属材料研究所
昭和 36年 12月 12日	茅 誠司	金属材料研究所
昭和 38年 2月 12日	金倉 圓照	文学部
昭和 39年 2月 12日	赤堀 四郎	理学部
昭和 39年 2月 12日	坂村 徹	農科大学
昭和 39年 2月 12日	田岡 良一	法文学部
昭和 39年 2月 12日	中川 善之助	法学部
昭和 40年 1月 12日	岡崎 義恵	文学部
昭和 40年 1月 12日	黒川 利雄	医学部
昭和 40年 1月 12日	吉田 富三	医学部
昭和 40年 11月 12日	沼知 福三郎	高速力学研究所
昭和 41年 11月 12日	小川 鼎三	医学部
昭和 41年 11月 12日	堀 経夫	法文学部
昭和 42年 11月 13日	木村 亀二	法学部
昭和 42年 11月 13日	清宮 四郎	法学部
昭和 43年 11月 12日	三宅 剛一	文学部
昭和 43年 11月 12日	本川 弘一	医学部
昭和 45年 11月 12日	半沢 洵	農科大学
昭和 49年 12月 12日	小竹 無二雄	理学部
昭和 49年 12月 12日	山本 義一	理学部
昭和 51年 11月 12日	広中 平祐	理学部（併）
昭和 51年 11月 12日	新明 正道	文学部
昭和 51年 11月 12日	杉 捷夫	法文学部
昭和 51年 11月 12日	高柳 真三	法学部
昭和 52年 11月 12日	岡本 耕造	医学部
昭和 52年 11月 12日	永井 健三	工学部
昭和 52年 11月 12日	野副 鐵男	理学部
昭和 52年 11月 12日	柳瀬 良幹	法学部
昭和 54年 11月 12日	今井 勇之進	金属材料研究所
昭和 54年 11月 12日	鳥山 四男	工学部
昭和 56年 12月 12日	高橋 信次	医学部
昭和 58年 12月 12日	矢島 羊吉	文学部
昭和 60年 11月 12日	加藤 愛雄	理学部
昭和 61年 12月 12日	熊谷 尚夫	経済学部
平成 元年 12月 12日	小川 環樹	法文学部
平成 4年 12月 14日	辻 廣	工学部（併）
平成 6年 12月 12日	伊藤 英覚	高速力学研究所
平成 6年 12月 12日	小田 滋	法学部
平成 7年 12月 12日	西澤 潤一	電気通信研究所
平成 8年 12月 12日	横堀 武夫	工学部
平成 9年 12月 12日	樋渡 宏一	理学部
平成 10年 12月 14日	鈴木 禄彌	法学部
平成 12年 12月 12日	樋口 陽一	法学部
平成 13年 12月 12日	源 了圓	文学部
平成 14年 12月 12日	金谷 治	文学部
平成 15年 12月 12日	岩崎 俊一	電気通信研究所
平成 18年 12月 12日	田中 耕一	工学部、誉博
平成 18年 12月 12日	井上 明久	金属材料研究所
平成 22年 12月 13日	小山 貞夫	法学部
平成 22年 12月 13日	飯島 澄男	科学計測研究所
平成 25年 12月 12日	藤田 宙靖	法学研究科
平成 29年 12月 12日	安元 健	農学部
令和 4年 12月 12日	鈴木 厚人	理学部
令和 5年 12月 12日	川人 貞史	法学研究科

ノーベル賞・文化勲章等 受賞者

（2025年7月現在）

日本学士院賞受賞者

学士院賞受賞	氏　名	部　局	受賞理由
第４回 大正３年	日下部 四郎太	理科大学	岩石の力学的研究
第６回 大正５年	本多 光太郎	理科大学	鉄に関する研究
第７回 大正６年	真島 利行	理科大学	漆の主成分に関する研究
○ 第８回 大正７年	柴田 桂太	農科大学	植物界に於けるフラヴォン体の研究
○ 第９回 大正８年	石原 純	理学部	相対性原理、万有引力論及び量子論の研究
第９回 大正８年	市川 厚一	農科大学	癌腫の人工的発生研究（共同研究）
○ 第11回 大正10年	布施 現之助	医学部	脳の解剖的研究
第11回 大正10年	松本 彦七郎	理学部	蛇尾綱（クモヒトデ）の研究
第15回 大正14年	畑井 新喜司	理学部	白鼠に関する研究
△ 第15回 大正14年	曽禰 武	金属材料研究所	気体の磁気係数の測定
△ 第17回 昭和２年	村上 武次郎	金属材料研究所	特殊鋼の物理冶金学的研究
○ 第18回 昭和３年	掛谷 宗一	理学部	連立積分方程式及び之に関連せる函数論的研究
第21回 昭和６年	宇井 伯寿	法文学部	印度哲学研究（全六巻）
第21回 昭和６年	増本 量	金属材料研究所	強磁性元素及び其の合金の物理冶金学的研究
△ 第22回 昭和７年	宇田 新太郎	工学部	超短波長電波の研究
△ 第23回 昭和８年	野村 博	理学部	生薑の辛味成分の研究
第24回 昭和９年	田所 芳秋	理学部	耐火物に関する研究
第25回 昭和10年	海野 三朗	理学部	鉄炭素系合金の比熱及び其の諸相の変化に伴う熱量に関する研究
○ 第26回 昭和11年	吉田 富三	医学部	o-Amidoazotoluol の経口的投与による肝臓癌成生の実験的共同研究
△ 第26回 昭和11年	星野 敏雄	理学部	インドールの誘導体の合成的研究
第30回 昭和15年	菊田 多利男	臨時理化学研究所	鋳鉄の研究
○ 第31回 昭和16年	岡部 金治郎	工学部	磁電管に関する研究
第31回 昭和16年	尾形 輝太郎	理学部	感光色素合成に関する研究
第32回 昭和17年	茅 誠司	金属材料研究所	強磁性結晶体の磁気的研究
第33回 昭和18年	木原 玉汝	医学部	樟脳の強心作用の本態に関する研究（共同研究）
第34回 昭和19年	小竹 無二雄	理学部	蠶毒の化学的研究
第34回 昭和19年	寺尾 尾博	農学研究所	水稲冷害の生理学的研究
○ 第36回 昭和21年	増本 本量	金属材料研究所	異常特性を有する鉄合金の研究
第37回 昭和22年	真島 正市	理科大学	高速衝撃破壊とこれに関連せる二三の現象
第40回 昭和25年	沼知 福三郎	工学部	翼型のキャビテーション性能に関する研究
第41回 昭和26年	小川 鼎三	医学部	錐体外路系に関する研究（共同研究）
第42回 昭和27年	鮫島 實三郎	理学部	膠質学に関する研究
第43回 昭和28年	金倉 圓照	文学部	印度中世精神史
第43回 昭和28年	野副 鐵男	理学部	ヒノキチオール及びその関連化合物に関する研究
第43回 昭和28年	成瀬 政男	工学部	歯車に関する研究（共同研究）
○ 第43回 昭和28年	吉田 富三	医学部	吉田肉腫の病理学的研究
第44回 昭和29年	本川 弘一	医学部	脳電図の研究
第45回 昭和30年	金倉 圓照	文学部	西蔵撰述仏典目録（共同研究）
第45回 昭和30年	山田 龍城	文学部	西蔵撰述仏典目録（共同研究）
第45回 昭和30年	羽田野 伯猷	文学部	西蔵撰述仏典目録（共同研究）
第45回 昭和30年	多田 等観	文学部	西蔵撰述仏典目録（共同研究）
第45回 昭和30年	赤堀 四郎	理学部	蛋白質を構成するアミノ酸の結合状態に関する研究
第46回 昭和31年	堀 一郎	文学部	我が国民間信仰史の研究
第47回 昭和32年	折茂 豊	法学部	国際私法の統一性
○ 第47回 昭和32年	中村 元	文学部	初期のヴェーダーンタ哲学
第49回 昭和34年	高田 修	文学部	居庸関（共同研究）
○ 第50回 昭和35年	高田 修	文学部	醍醐寺五重塔の壁画（共同研究）
○ 第50回 昭和35年	宮 次男	文学部	醍醐寺五重塔の壁画（共同研究）
第50回 昭和35年	神田 英蔵	理学部	低温度における疑縮気体の性質及び極低温における磁性の研究
第51回 昭和36年	佐藤 知雄	工学部	鉄鋼中の炭化物に関する研究
第51回 昭和36年	磯 永吉	農科大学	亜熱帯における稲の育種に関する研究
第53回 昭和38年	関口 春次郎	金属材料研究所	鋼の溶接棒ならびに炭酸ガス酸素アーク溶接法に関する研究
第57回 昭和42年	今井 勇之進	金属材料研究所	鉄鋼の熱処理加工に関する基礎研究
第58回 昭和43年	加藤 愛雄	理学部	地磁気の変化磁場の測定とその微細変動の原因に関する研究
第58回 昭和43年	神立 誠	農学研究所	反芻胃内消化に対する繊毛虫類の機能に関する生化学的研究
第59回 昭和44年	宮田 光雄	法学部	西ドイツの精神構造
第59回 昭和44年	水島 宇三郎	農学部	ジュウジバナ科アブラナ類の核遺伝学的研究
第60回 昭和45年	山本 義一	理学部	大気放射の研究
第60回 昭和45年	広中 平祐	理学部(併)	代数的多様体の研究

日本学士院賞受賞者

学士院賞受賞	氏　名	部　局	受賞理由
第６１回　昭和46年	横堀武夫	工学部	金属材料の強度に関する研究（共同研究）
第６２回　昭和47年	岡本耕造	医学部	糖尿病と高血圧症の基礎的研究
第６３回　昭和48年	西山善次	金属材料研究所	合金のマルテンサイト変態に関する研究
第６４回　昭和49年	西澤潤一	電気通信研究所	半導体及びトランジスタに関する研究
第６５回　昭和50年	北住敏夫	文学部	写生説の研究、写生派歌人の研究、写生俳句及び写生文の研究
第６５回　昭和50年	樋口陽一	法学部	近代立憲主義と現代国家
第６５回　昭和50年	伊藤英覺	高速力学研究所	管内流れ特に曲がり管内の流れに関する流体力学的研究
第６５回　昭和50年	久保田尚志	理学部	植物の苦味物質に関する研究
※ 第６７回　昭和52年	髙橋信次	医学部	X線による生体病理解剖の研究
第６７回　昭和52年	島田謹二	法文学部	日本における外国文学―比較文学研究―
第６７回　昭和52年	赤祖父俊一	理学部	磁気圏撹乱の研究
第６９回　昭和54年	佐藤武敏	法文学部	中国古代絹織物史研究
第７０回　昭和55年	亀谷哲治	薬学部	「レトロマススペクトル法」による天然物の全合成
第７１回　昭和56年	木下彰	経済学部	名子遺制の構造とその崩壊―農村における封建的労働の構造分析―
※ 第７２回　昭和57年	角谷静夫	理学部	函数解析の研究
第７３回　昭和58年	増本健	金属材料研究所	アモルファス金属テープの創製とその基礎的および応用的研究
第７７回　昭和62年	石田名香雄	医学部	センダイウィルスの発見及びその構造と機能に関する研究
第７７回　昭和62年	岩崎俊一	電気通信研究所	高密度磁気記録の研究
第７７回　昭和62年	坪井善勝	工学部	曲面構造の研究と大空間建築構造への適用
◎ 第７８回　昭和63年	沼田眞	農学研究所(併)	植物群落の構造と動態に関する研究とその応用
※ 第７９回　平成元年	日沼頼夫	歯学部	成人Ｔ細胞白血病のウイルス病因に関する研究
※ 第８０回　平成２年	中西香爾	理学部	機能性天然有機化合物の構造および生体内機能発現に関する研究
第８０回　平成２年	辻廣	工学部(併)	火炎の構造および基礎的特性の研究
第８２回　平成４年	鈴木秀次	金属材料研究所	固体ヘリウムの塑性変形及び機械的性質の転位論的研究
第８３回　平成５年	山本肇	歯学部	レーザー照射による齲蝕予防その他歯科応用に関する研究
第８３回　平成５年	多田啓也	医学部	高グリシン血症に関する研究（共同研究）
第８３回　平成５年	菊地吾郎	医学部	高グリシン血症に関する研究（共同研究）
※ 第８４回　平成６年	櫻井英樹	理学部	有機ケイ素化学に関する研究（共同研究）
第８４回　平成６年	丸山雍成	文学部	日本近世交通史の研究
第８８回　平成10年	杉原高嶺	法学部	国際司法裁判制度
※ 第９２回　平成14年	飯島澄男	科学計測研究所	高分解能電子顕微鏡の開発とカーボンナノチューブの発見
◎ 第９２回　平成14年	栗原康	理学部	生態系解析手法の研究とその環境保全への応用
第９２回　平成14年	井上明久	金属材料研究所	過冷却金属液体の安定化とバルク金属ガラスの開拓
第９２回　平成14年	日向康吉	農学部	アブラナ科植物の自家不和合性にかかわる自他識別機構の研究（共同研究）
第９３回　平成15年	岡本宏	医学系研究科	実験糖尿病の発症とその防止に関する研究
第９３回　平成15年	遠藤實	医学部	筋細胞におけるカルシウム・イオン動員機構に関する研究
※ 第９４回　平成16年	安元健	農学部	海洋生物毒の化学とそれらの毒物の海洋生態系における動態解析
第９５回　平成17年	大野英男	電気通信研究所	半導体ナノ構造による電子の量子制御と強磁性の研究（共同研究）
第９６回　平成18年	鈴木厚人	理学研究科	反ニュートリノ科学の研究
第９７回　平成19年	加藤康司	工学研究科	トライボロジーに関する研究（共同研究）
第９７回　平成19年	平朝彦	理学部	プレート沈み込み帯の付加作用による日本列島形成過程の研究
※ 第９９回　平成21年	村上哲見	文学部	宋詞に関する研究
第９９回　平成21年	川人貞史	法学研究科	「選挙制度と政党システム」および「日本の国会制度と政党政治」
第100回　平成22年	大類洋	生命科学研究科	新規生物機能性分子の創製とその応用に関する研究（共同研究）
◎ 第100回　平成22年	西平守孝	生命科学研究科	沖縄を中心とした我が国のサンゴ礁の形成と保全の研究
第103回　平成25年	中沢正隆	電気通信研究所	エルビウム光ファイバ増幅器の実現とそれを用いた光通信の高度化に関する貢献
第103回　平成25年	佐藤英明	農学研究科	哺乳動物における卵子形成の制御機構に関する研究
第104回　平成26年	山本雅之	医学系研究科	生体の環境ストレス応答の分子機構の解明
第104回　平成26年	首藤伸夫	工学部	津波防災の総合的研究
第105回　平成27年	鈴木雅洲	医学部	ヒト体外受精・胚移植の確立と普及に関する研究
※ 第107回　平成29年	長谷川昭	理学研究科	沈み込み帯のテクトニクスに関する地震学的研究
第107回　平成29年	横堀壽光	工学研究科	メゾスケール力学に基づく材料の疲労および時間依存型強度学の基礎理論とその実用に関する研究
第109回　令和元年	平間正博	理学研究科	シガトキシンを始めとする複雑な構造を有する生理活性天然物の全合成研究
第111回　令和３年	内田龍男	工学研究科	液晶の物性解明と高性能液晶ディスプレイの研究
第112回　令和４年	齊藤英治	材料科学高等研究所	スピン流物理学の先駆的研究
第113回　令和５年	幾原雄一	材料科学高等研究所	最先端電子顕微鏡法の開発とナノ界面工学への貢献

○は恩賜賞のみ受賞
※は恩賜賞及び学士院賞両方を受賞
◎日本学士院賞エジンバラ公賞のみ受賞者
△日本学士院大阪毎日新聞東京日日新聞寄附東宮御成婚記念賞のみ受賞者

学内表彰

総長特別賞受賞者

学術文化の発展に特に顕著な成果を挙げ、かつ、本学の教育研究の発展に多大な功績があった本学在職教職員を表彰するものです。

授賞年月日	氏　名	職　名　等	授　賞　理　由
平成29年　3月24日	遠藤哲郎	国際集積エレクトロニクス研究開発センター長 工学研究科教授	平成28年8月26日に「高性能不揮発性メモリとその評価・製造装置の開発、及び国際産学連携集積エレクトロニクス研究開発拠点の構築」を対象として、産学官連携活動において、優れた成功事例を納めた研究者等に対して贈られる産学官連携功労者表彰の中で、最高権威である「内閣総理大臣賞」を受賞した。
平成26年　3月26日	山本雅之	医学系研究科教授 東北メディカル・メガバンク機構長	平成26年3月12日に「生体の環境ストレス応答の分子機構の解明」を受賞題目として、「平成26年日本学士院賞」の受賞が決定したため。
平成25年　3月27日	佐藤英明	農学研究科教授	平成25年3月12日に「哺乳動物における卵子形成の制御機構に関する研究」を受賞題目として、「平成25年日本学士院賞」の受賞が決定したため。
平成25年　3月27日	中沢正隆	電気通信研究所所長・教授	平成25年3月12日に「エルビウム光ファイバ増幅器の実現とそれを用いた光通信の高度化に関する貢献」を受賞題目として、「平成25年日本学士院賞」の受賞が決定したため。
平成21年　9月25日	中沢正隆	電気通信研究所教授	平成21年6月20日に「エルビウム光ファイバ増幅器（EDFA）の開発とその高度化」を対象として、産学官連携活動において、優れた成功事例をおさめた研究者等に対して贈られる産学官連携功労者表彰の中で、最高権威である「内閣総理大臣賞」を受賞したため。
平成21年　3月25日	川人貞史	法学研究科教授	平成21年3月12日に「選挙制度と政党システム」および「日本の国会制度と政党政治」を受賞題目として、「平成21年日本学士院賞」の受賞が決定したため。
平成19年　3月27日	加藤康司	工学研究科教授	平成19年3月12日に「摩擦や磨耗、潤滑を包括するトライボロジーの研究」を受賞題目として、「平成19年日本学士院賞」の受賞が決定したため。
平成18年　9月25日	井上明久	金属材料研究所所長・教授	平成18年6月11日に「革新的金属材料『金属ガラス』を用いた産業用小型・高性能デバイスの開発」を対象として、「内閣総理大臣賞」を受賞したため。
平成18年　7月31日	小柳光正	工学研究科教授	平成18年6月24日に「材料とデバイス科学技術又は応用への多大な貢献」を対象として、「Jun-ichi Nishizawa Medal」を日本人として初めて受賞したため。
平成18年　3月24日	鈴木厚人	副学長・理学研究科教授	平成18年3月13日に「反ニュートリノ科学の研究」を受賞題目として、「平成18年日本学士院賞」の受賞が決定したため。
平成17年11月26日	小谷元子	理学研究科教授	平成17年5月28日に「離散幾何解析学による結晶格子の研究」を対象として、自然科学の分野で優れた業績を収めた女性科学者に贈られる「第25回猿橋賞」を受賞したため。
平成17年　6月29日	大野英男	電気通信研究所教授	平成17年6月13日に「半導体ナノ構造による電子の量子制御と強磁性の研究」を対象として、「平成17年日本学士院賞」を受賞したため。

総長教育賞受賞者　2024（令和6）年度

授業やその支援と、課外活動、国際交流等における指導、教育方法及びその支援等について優れた教育上の成果を挙げた教職員を表彰するものです。

氏名・団体名	職　名　等	授　賞　理　由
学務審議会 初修語委員会 中国語部会		初修語履修者の4割が選択する中国語において、オンライン教材と対面講義を組み合わせたブレンディッドラーニング（アプリの開発を含む。）を実現し、語学教育科目の学習効果を受講者数が多くなっても維持できることを示した。また、試験成績の向上や、アンケートの結果からも学生が意欲的に取り組んだことが伝わってくるなど、その業績と貢献が高く評価されたことによる。
今井良宗	理学研究科准教授	基礎物理数学の授業において、対面講義とオンライン動画教材の併用、シミュレーション動画の導入などの内容の理解を促進する工夫に取り組み、成績上位層から下位層まで個々の学生の学習意欲を高める方策をとることを可能にした。なかでも復習用オンライン動画教材の提供と、小テストの提出の機会の増加によって演習機会が確保され、成績下位者が大きく減少し、成績上位者に該当する学生数が増加したことなど、これらの業績と貢献が高く評価されたことによる。
岩渕将士	理学研究科助教	理学部・理学研究科キャンパスライフ支援室の専任相談員として、理学部の学生に特有の問題に即したサポートや情報発信を行い、理学部・理学研究科の学生のみならず、保護者や教職員を力強く支えてきた。同支援室開設以降は利用者も年々増加しており、学生からの評価も高く、10年以上にわたって、様々な工夫を重ねながら継続的に学生を支援してきている点は評価できる。なかでも不適応学生の早期発見や予防への取り組みとその成果は他部局でも参考になる事例であり、その業績と貢献が高く評価されたことによる。

総長賞受賞者　2024（令和6）年度

本学の教育目標にかない、かつ、学業成績が特に優秀な学生を表彰するものです。

学士

佐藤　優光	文学部
丹野　靖大	文学部
豊﨑　亮太	教育学部
近藤　那音	法学部
村田　蒼衣	法学部
佐々木　壮悟	経済学部
鈴木　竹洋	経済学部
関端　丈	経済学部
世良　隆明	理学部
武田　祐太	理学部
関谷　夏子	理学部
齋藤　一創	医学部医学科
田村　尚己	医学部医学科
荒木　香那	医学部保健学科
鶴田　侑万	歯学部
上岡　駿吾	薬学部
紺野　達夢	工学部
ASSABUMRUNGRAT RAWIN	工学部
藤堂　桜喜	工学部
八島　俊介	工学部
佐野　渓	工学部
本田　理紗	工学部
荒木　大騎	工学部
星　美沙希	工学部
村上　剛基	工学部
岸波　真由	農学部
山本　望海	農学部

修士

中濵　友吾	工学研究科
長谷川　凌太	工学研究科
出牛　すずか	工学研究科
辻　一志	医工学研究科

専門職

松本　祥吾	法学研究科

博士

鈴木　あすみ	文学研究科
髙橋　健人	教育学研究科
王　陽雨子	経済学研究科
竹平　航平	理学研究科
小山　慎之介	理学研究科
小山　俊吾	理学研究科
田邉　辰平	理学研究科
武田　遥奈	医学系研究科
大瀬戸　恒志	医学系研究科
岩渕　太人	歯学研究科
鍵　智裕	薬学研究科
石垉　新太	工学研究科
洪　一帆	工学研究科
Mutai Kevin Kipruto	工学研究科
渡邊　晶斗	工学研究科
永井　歩美	工学研究科
楠本　惟吹	農学研究科
LUCAS HEIKI MATSUNAGA	国際文化研究科
ZHU　YISHI	情報科学研究科
田中　涼太	情報科学研究科
見目　悠	生命科学研究科
東　料太	環境科学研究科

総長優秀学生賞受賞者　2024（令和6）年度

日本学術振興会育志賞受賞者を表彰するものです。

小林　悟郎	情報科学研究科
武田　遥奈	医学系研究科

総長業務功績賞受賞者　2024年度

職員の職務遂行意識の高揚並びに本学の業務改善及び効率化の推進を図ることを目的として、業務上特に顕著な功績があった職員を表彰するものです。

【表彰対象者】事務部門：本学の事務その他の運営に関する職務において、本学のビジョン実現、業務改善、大学改革の推進等への顕著な貢献その他の業務上特に顕著な功績があった者
技術部門：本学の研究を技術面から支援する職務において、研究成果の創出に係る顕著な貢献その他の業務上特に顕著な功績があった者

部門	氏名・団体名	職名等	授賞題目	授賞理由
事務部門	病院総務課DX推進チーム		病院総務課におけるDX推進による業務改革	Google Workspace及びMicrosoft Officeの機能を活用し、(1)兼業事務手続きのWebシステム化、(2)長時間労働医師の面接指導実施フロー確立を内製で実現することで、コストゼロで業務改革を成し遂げるとともに、医師を中心とした医療従事者の労働時間削減と適切な健康管理の実現に貢献した。
技術部門	生物・生命科学群植物施設管理グループ（薬用植物園）		50年の技術と知見で支える薬用植物・絶滅危惧種の栽培管理	豊かな自然環境を有する青葉山において、約1,200 種の植物や多様な動物、昆虫が生息する生物多様性を維持しつつ、約400種の薬用植物の栽培・管理をしている。開園から50 年の間に受け継がれた技術と知見を基盤に、「生きた標本」を提供し、絶滅危惧植物ムラサキの永続的・効率的な栽培手法を確立するなど貴重な薬用植物資源の保存と次世代への継承を支え、研究活動の基盤づくりに大きく貢献している。
	結晶方位解析勉強会メンバー		部局横断による機能性材料の磁気的・力学的特性評価技術の高度化	各々の技術を融合し、磁歪式振動発電材料であるFe-Ga 単結晶の結晶方位解析と磁気的・力学的特性を多面的に評価して材料からデバイスへの適切な加工方法の知見蓄積に貢献した。さらに、結晶方位解析と力学的特性の評価方法の高度化によって、これまで困難だった単結晶試料内の残留応力を評価する新しい手法を確立した。
	雁部　祥行	多元物質科学研究所技術専門職員	リチウムイオン二次電池の3 Dプリント製造技術開発支援	蓄電デバイスの3Dプリント研究開発において必要不可欠な大気非暴露3Dプリント実験設備を構築した。イオン液体と支持体である酸化物ナノ粒子の組成最適化により3D プリント可能な電解質インク材料を開発した。この成果を元に論文2件、学会発表5件、プレスリリース2件が行われ、研究成果創出に大きな貢献をした。

東北大学藤野先生記念奨励賞受賞者　2024年度

東北大学に在籍する中国からの優秀な大学院留学生であって、今後飛躍的な活躍が期待される留学生を表彰するものです。

氏名	部局
ZHAO YIKAI（ジャオ イカイ）	経済学研究科
張　安琪（チョウ アンキ）	医学系研究科

氏名	部局
YANG HUI（ヤン フイ）	歯学研究科
HUANG YIHUI（コウ イキ）	工学研究科

氏名	部局
殷　子鈞（イン シキン）	農学研究科
劉　淳琳（リュウ チュンリン）	国際文化研究科

澤柳記念 DEI 賞受賞者

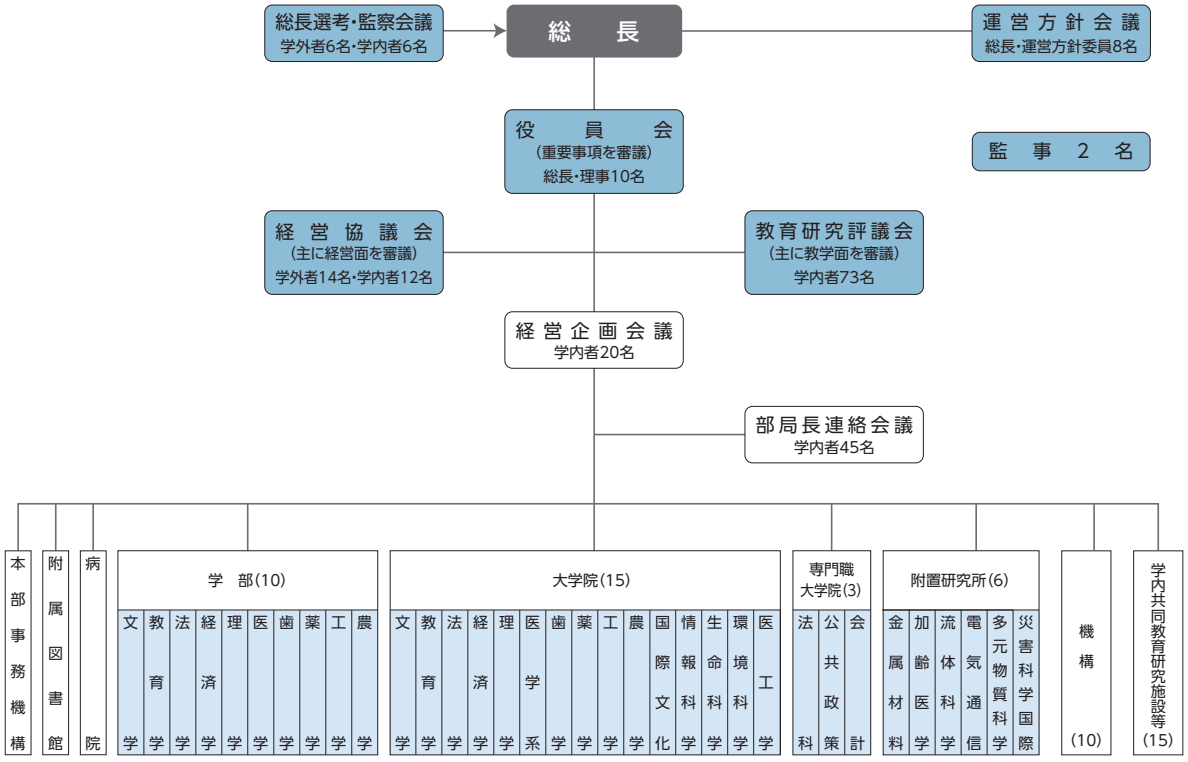
「澤柳記念 DEI 賞」は、アカデミア及び社会におけるジェンダー公正性の推進を含んだダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョン（DEI）推進を目指す取組みに多大な貢献をされた方々を顕彰する制度です。

	氏名・団体名	職名等	受賞部門	受賞課題名
2024年度	（該当なし）			
2023年度	河野銀子	山形大学学術研究院教授	本賞	科学技術・教育分野のジェンダー平等推進
	張　蕊	国際文化研究科博士課程後期	奨励賞	周作人の女性解放運動の体系化に向けた研究――生涯にわたる言論運動とそれを支えた国際的知見の所在――
	北海道大学LGBTQ＋サークル　虹の集い			セクシュアルマイノリティへの理解促進および当事者の居場所づくり

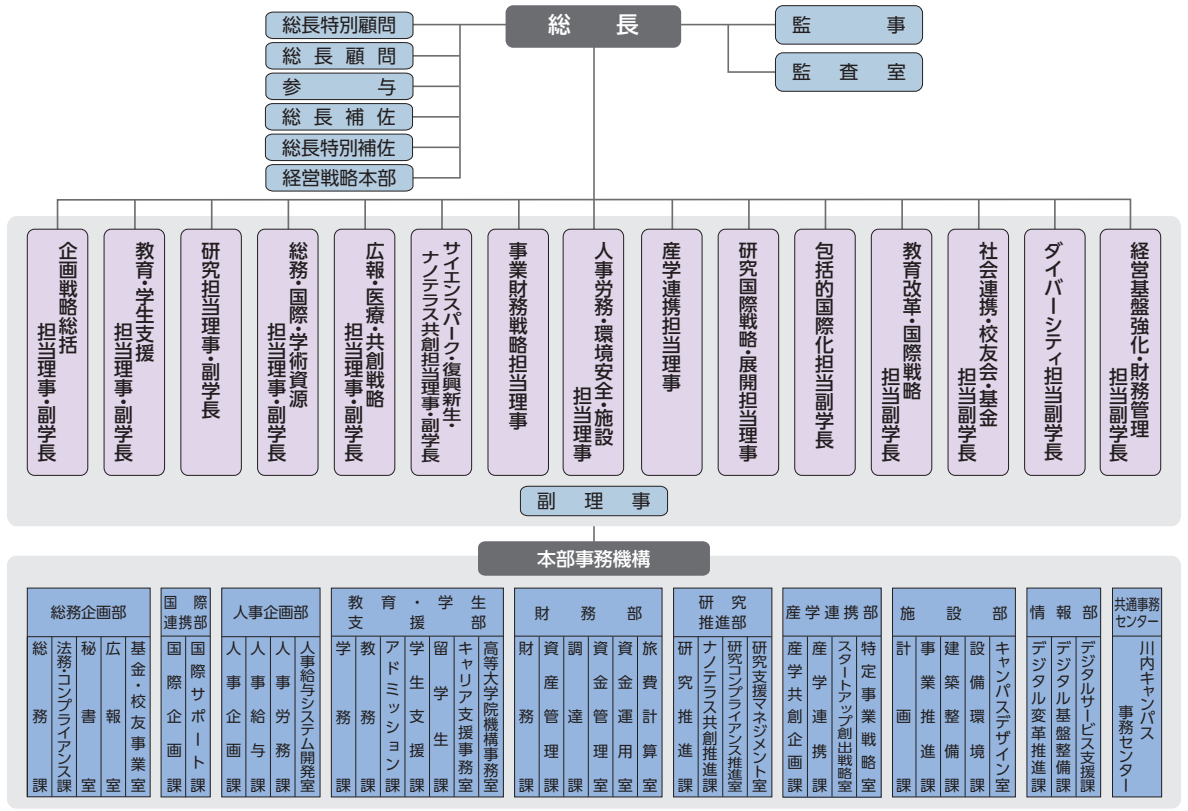
運営組織

（2025年7月1日現在）

運営組織

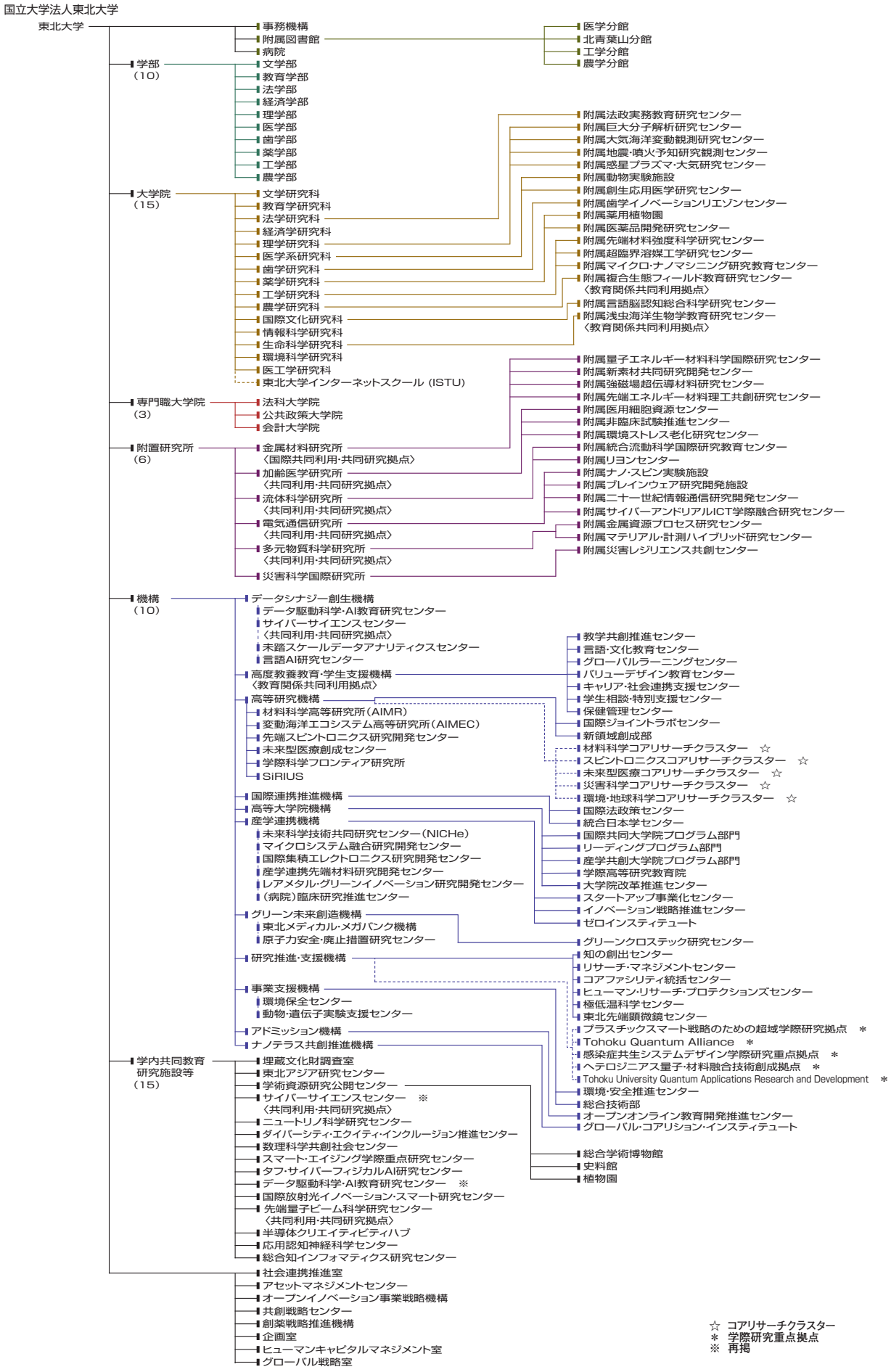


理事・副学長・副理事・本部事務機構



機構図

（2025年7月1日現在）



■ 役員・職員数

（2025年5月1日現在）

部局 ＼ 職種		総長	理事	監事	教授	准教授	講師	助教	助手	教員計	事務・技術職員等	計
総長		1										1
理事			10(1)									10
監事				2(1)								2
本部事務機構等	本部事務機構等										3	3
	企画室						1			1	9	10
	グローバル戦略室				2					2	11	13
	ヒューマンキャピタルマネジメント室										7	7
	総務企画部								1	1	51	52
	国際連携部										19	19
	人事企画部										71	71
	教育・学生支援部										90	90
	財務部										82	82
	研究推進部				2					2	25	27
	産学連携部										27	27
	施設部										49	49
	情報部										39	39
	共通事務センター										24	24
	監査室										6	6
文学部・文学研究科					46	22		16	1	85	12	97
教育学部・教育学研究科					12	19	2	6		39	7	46
法学部・法学研究科					33	16	1	5	1	56	12	68
経済学部・経済学研究科					27	20	6	5	3	61	11	72
理学部・理学研究科					81	77	4	65	3	230	69	299
医学部・医学系研究科					79	60	34	88	18	279	45	324
歯学部・歯学研究科					24	13	11	35	2	85	21	106
薬学部・薬学研究科					16	16	2	24	2	60	17	77
工学部・工学研究科					107	100	4	118	10	339	104	443
農学部・農学研究科					45	31		40	1	117	31	148
国際文化研究科					14	15	3	2		34	10	44
情報科学研究科					31	28		29		88	17	105
生命科学研究科					25	12	3	49		89	16	105
環境科学研究科					19	9		31	4	63	9	72
医工学研究科					16	4		3		23	6	29
金属材料研究所					23	26	1	41	4	95	43	138
加齢医学研究所					8	7		21		36	13	49
流体科学研究所					19	12		12		43	14	57
電気通信研究所					18	17		12		47	17	64
多元物質科学研究所					34	25	7	47	1	114	36	150
災害科学国際研究所					19	23	1	21	4	68	11	79
図書館	図書館										30	30
	医学分館										6	6
	北青葉山分館										2	2
	工学分館										5	5
	農学分館										3	3
病院					9	23	70	241	70	413	1,937	2,350
データシナジー創生機構					1	1				2	1	3
高度教養教育・学生支援機構					20	31	14	19	3	87	10	97
高等研究機構	高等研究機構										11	11
	材料科学高等研究所				13	9	1	45		68	10	78
	変動海洋エコシステム高等研究所				2	4				6	12	18
	先端スピントロニクス研究開発センター				1	1		7		9		9
	未来型医療創成センター				4		3	2		9	1	10
	学際科学フロンティア研究所				6	12		36		54	7	61
	医学イノベーション研究所						4			4		4
国際連携推進機構					1			3		4	2	6
高等大学院機構					2					2	1	3
産学連携機構					3			3		6	53	59
グリーン未来創造機構					14	1		4		19	3	22
研究推進・支援機構					1					1	27	28
事業支援機構					4	1		1		6	307	313
アドミッション機構					8		1	1		10	9	19
埋蔵文化財調査室											3	3
東北アジア研究センター					7	6		7		20	1	21
学術資源研究公開センター					4	2	1	4		11		11
サイバーサイエンスセンター					6	2		2		10	1	11
ニュートリノ科学研究センター					3	5		9		17	1	18
ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センター					1		1		1	3		3
数理科学共創社会センター						1	3	3		7		7
スマート・エイジング学際重点研究センター					1		2	7		10		10
総合知インフォマティクス研究センター						1		4		5		5
タフ・サイバーフィジカル AI 研究センター					2	1		3		6		6
データ駆動科学・AI 教育研究センター					4	4		4	1	13		13
国際放射光イノベーション・スマート研究センター					9	12	3	7	1	32	1	33
先端量子ビーム科学研究センター					9	3	1	10	2	25		25
半導体クリエイティビティハブ					3					3	3	6
応用認知神経科学センター								1		1		1
未来科学技術共同研究センター					21	11	1	8	1	42	6	48
環境保全センター					1		1			2		2
動物・遺伝子実験支援センター						1				1		1
東北メディカル・メガバンク機構					7	6	10	17	2	42	17	59
マイクロシステム融合研究開発センター					1	2			2	5	1	6
国際集積エレクトロニクス研究開発センター					9	1			6	16	8	24
産学連携先端材料研究開発センター					1					1	1	2
原子力安全・廃止措置研究センター					1					1		1
オープンイノベーション事業戦略機構					1					1	10	11
共創戦略センター											1	1
未踏スケールデータアナリティクスセンター					6			1		7		7
言語 AI 研究センター					1	1		2		4		4
合計		1	10(1)	2(1)	887	694	196	1,121	144	3,042	3,525	6,580

※再雇用職員含む。 ※休職者含む。 ※（　）は非常勤で内数。

■ 役員・主な役職者

（2025年7月1日現在）

総　長	冨永悌二
理事・副学長（企画戦略総括担当）・プロボスト・CDO	青木孝文
理事・副学長（教育・学生支援担当）	滝澤博胤
理事・副学長（研究担当）	杉本亜砂子
理事・副学長（総務・国際・学術資源担当）	植木俊哉
理事・副学長（広報・医療・共創戦略担当）	張替秀郎
理事（サイエンスパーク・復興新生・ナノテラス共創担当）	湯上浩雄
理　事（事業財務戦略担当）・CFO・CIO	宮田康弘
理　事（人事労務・環境安全・施設担当）	山下恭徳
理　事（産学連携担当）	遠山毅
理　事（非常勤）（研究国際戦略・展開担当）	小谷元子
監　事	福田洋之
監　事（非常勤）	田口邦子
副学長（包括的国際化担当）・CGO	Marie-Pierre FAVRE
副学長（教育改革・国際戦略担当）	山口昌弘
副学長（社会連携・校友会・基金担当）	今村文彦
副学長（ダイバーシティ担当）	田中真美
副学長（経営基盤強化・財務管理担当）	伊豆仁志
総長補佐	木村敏明
総長補佐	石井直人
総長補佐	伊藤彰則
総長補佐	丸田薫
総長特別顧問	大野英男
総長顧問	海輪誠
総長顧問	黒田玲子
総長顧問	清野智
総長顧問	中鉢良治
参　与	阿部啓一
参　与	Albert B. Chu
参　与	磯谷桂介
参　与	遠藤信哉
参　与	小山茂典
参　与	嘉山孝正
参　与	川上伸昭
参　与	酒井吉広
参　与	佐々木啓一
参　与	佐藤文一
参　与	髙原勇
参　与	竹中登一
参　与	土井美和子
参　与	野口謙吾
参　与	原信義
参　与	福島洋
参　与	藤原洋
参　与	矢島敬雅
参　与	吉村隆
参　与	Richard Dasher
副理事（AI・データ戦略担当）	中尾光之
副理事（評価担当）	東谷篤志
副理事（評価担当）	髙村仁
副理事（入試担当）	長濱裕幸
副理事（研究担当）	塩入諭
副理事（研究担当）	本橋ほづみ
副理事（研究公正担当）	佐々木孝彦
副理事（ナノテラス共創担当）	高田昌樹
副理事（国際交流担当）	末松和子
副理事（国際共創担当）	中川敦寛
副理事（共創研究担当）	宮田敏男
副理事（共創研究担当）	片桐秀樹
副理事（人事戦略担当）	柳原敏昭
副理事（人事戦略担当・教員個人評価担当）	早坂忠裕
副理事（人事戦略担当）	大和田祐二
副理事（人事戦略担当）	阿部敬悦
副理事（人事戦略担当）	寺内正己
副理事（オープンイノベーション事業戦略担当）	内田渡
副理事（産学連携担当）	杉本諭
副理事（産学連携担当）	岡部朋永
副理事（産学連携担当）	小田喜夫
副理事（産学連携担当）	蛯名武雄
副理事（復興新生担当）	渡邉豊
副理事（教育企画担当）	安藤晃
副理事（DEI 推進担当）	秋山正幸
副理事（業務改革・基金担当）	谷口善孝
総長特別補佐（情報基盤担当）	菅沼拓夫
総長特別補佐（情報基盤担当）	滝沢寛之
総長特別補佐（情報基盤担当）	中村隆喜
総長特別補佐（数理・データ教育担当）	尾畑伸明
総長特別補佐（学生支援担当）	中林暁生
総長特別補佐（学生支援担当）	池田忠義
総長特別補佐（国際教育担当）	大西直文
総長特別補佐（研究担当）	中山啓子
総長特別補佐（ナノテラス共創担当）	千葉大地
総長特別補佐（災害対策担当）	佐藤健
総長特別補佐（グリーン未来担当）	栗原聡文
総長特別補佐（グリーン未来担当）	吉岡敏明
総長特別補佐（政策企画担当）	原田賢一郎
総長特別補佐（人事・業務改革担当）	藤本雅彦
総長特別補佐（知的財産担当）	蘆立順美
総長特別補佐（産学連携担当）	平田泰久
総長特別補佐（国際戦略担当）	米澤彰純
総長特別補佐（国際共創担当）	小林広明
総長特別補佐（国際共創担当）	永富良一
総長特別補佐（国際共創担当）	田中陽一郎
総長特別補佐（国際共創担当）	平山祥郎
総長特別補佐（国際共創担当）	髙橋信博
総長特別補佐（DEI 推進担当）	梅津理恵
総長特別補佐（広報担当）	笠田竜太
総長特別補佐（広報担当）	溝部鈴
総長特別補佐（社会連携・萩友会担当）	加藤諭
総長特別補佐（社会連携・萩友会担当）	安田聡

（2025年6月1日現在）

■ 本部

事務機構長	阿部昭
【企画室】	
企画室長	青木孝文
企画室副室長	伊豆仁志
企画室副室長	山口昌弘
主任経営企画スタッフ（部長級）	木村章浩
主任経営企画スタッフ（課長級）	小島史樹
主任経営企画スタッフ（課長級）	藤本一之
【グローバル戦略室】	
グローバル戦略室長	植木俊哉
グローバル戦略室副室長	小谷元子
グローバル戦略室副室長	山口昌弘
主任経営企画スタッフ（課長級）	髙橋佑輔
【ヒューマンキャピタルマネジメント室】	
ヒューマンキャピタルマネジメント室長	青木孝文
事務部門長	阿部昭
主任経営企画スタッフ（課長級）事務部門副部門長	加藤卓
【総務企画部】	
総務企画部長	木村賢一
総務企画部次長	木村章浩
総務課長	古川友和
法務・コンプライアンス課長	工藤淳平
秘書室長	髙橋勝
基金・校友事業室長	小玉亨

■ 役員・主な役職者

【国際連携部】	
国際連携部長	乳井 まさこ
国際企画課長	宮元 博央
国際サポート課長	平山 博隆
【人事企画部】	
人事企画部長	芳賀 昌史
人事企画課長	村上 孝洋
人事給与課長	小松山 勝樹
人事労務課長	小野寺 清文
人事給与システム開発室長	菅原 進
【教育・学生支援部】	
教育・学生支援部長	小形 徳応
教育・学生支援部次長	我妻 建史
学務課長	坂本 直也
教務課長	氏家 努
アドミッション課長	嶋津 貴宏
学生支援課長	大塚 正皆
留学生課長	我妻 建史
【財務部】	
財務部長	矢野 光重
財務課長	齋藤 哲
資産管理課長	菊地 崇
調達課長	加藤 亮
【研究推進部】	
研究推進部長	中村 明雄
研究推進部次長	櫛引 加代子
研究推進課長	清野 彰
ナノテラス共創推進課長	鈴木 忍
研究推進部付課長	佐藤 良和
【産学連携部】	
産学連携部長	菊田 克也
産学連携部次長	三上 洋一
産学連携部次長	吉田 靖生
産学連携課長	黒田 良輔
産学共創企画課長	菊地 綾子
スタートアップ創出戦略室長	恵津 伸
【施設部】	
施設部長	松下 洋介
施設部次長	宍戸 佳広
計画課長	福山 啓三
事業推進課長	亀山 信之
建築整備課長	大山 直人
設備環境課長	中島 慎二
【情報部】	
情報部長	菊地 茂樹
デジタル変革推進課長	佐藤 卓
デジタルサービス支援課長	菊地 茂樹
【共通事務センター】	
共通事務センター長	阿部 昭
川内キャンパス事務センター事務長	吉田 貴子
【監査室】	
監査室長	荒澤 由美

（2025年6月1日現在）

■ 学部・大学院研究科及び附属施設

【文学部・文学研究科】	
文学部長・文学研究科長	木村 敏明
文学部副学部長・文学研究科副研究科長	小泉 政利
文学部副学部長・文学研究科副研究科長	浜田 宏
事務長	杉山 泰啓
【教育学部・教育学研究科】	
教育学部長・教育学研究科長	小嶋 秀樹
教育学部副学部長・教育学研究科副研究科長	甲斐 健人
事務長	阿部 文洋
【法学部・法学研究科】	
法学部長・法学研究科長	久保野 恵美子
法学部副学部長・法学研究科副研究科長	阿南 友亮
法学部副学部長・法学研究科副研究科長	西本 健太郎
法科大学院長	嵩 さやか
公共政策大学院長	伏見 岳人
法政実務教育研究センター長	戸澤 英典
事務長	鈴木 吉崇
【経済学部・経済学研究科】	
経済学部長・経済学研究科長	川端 望
経済学部副学部長・経済学研究科副研究科長	川名 洋
経済学部副学部長・経済学研究科副研究科長	日置 史郎
会計大学院長	木村 史彦
事務長	熊谷 大
【理学部・理学研究科】	
理学部長・理学研究科長	都築 暢夫
理学研究科副研究科長	岩本 武明
理学研究科副研究科長	柴田 尚和
理学研究科副研究科長	西村 太志
巨大分子解析研究センター長	岩本 武明
大気海洋変動観測研究センター長	森本 真司
地震・噴火予知研究観測センター長	日野 亮太
惑星プラズマ・大気研究センター長	土屋 史紀
事務部長	我妻 靖
総務課長	小谷 美智
教務課長	大友 利之
経理課長	菅生 博子
【医学部・医学系研究科】	
医学部長・医学系研究科長	石井 直人
医学部副学部長・医学系研究科副研究科長	杉浦 久敏
医学部副学部長・医学系研究科副研究科長	中澤 徹
医学部副学部長・医学系研究科副研究科長	本間 経康
医学部副学部長・医学系研究科副研究科長	本橋 ほづみ
動物実験施設長	北村 浩
創生応用医学研究センター長	片桐 秀樹
事務部長	安藤 正夫
総務課長	長岡 幸司
教務課長	原田 誠子
経理課長	佐藤 博昭
【歯学部・歯学研究科】	
歯学部長・歯学研究科長	小坂 健
歯学部副学部長・歯学研究科副研究科長	服部 佳功
歯学部副学部長・歯学研究科副研究科長	依田 信裕
歯学イノベーションリエゾンセンター長	小坂 健
事務長	髙橋 智
【薬学部・薬学研究科】	
薬学部長・薬学研究科長	土井 隆行
薬学部副学部長・薬学研究科副研究科長	徳山 英利
薬学部副学部長・薬学研究科副研究科長	松沢 厚
薬用植物園長	土井 隆行
医薬品開発研究センター	岩渕 好治
事務長	原田 誠也
【工学部・工学研究科】	
工学部長・工学研究科長	伊藤 彰則
工学研究科副研究科長	足立 幸志
工学研究科副研究科長	風間 聡
工学研究科副研究科長	髙村 仁
先端材料強度科学研究センター長	小川 和洋
超臨界溶媒工学研究センター長	渡邉 賢
マイクロ・ナノマシニング研究教育センター長	小野 崇人
マイクロ・ナノマシニング研究教育センター副センター長	猪股 直生
事務部長	佐藤 龍彦
総務課長	千葉 信男
教務課長	髙杉 一宏
経理課長	鈴木 朋広
研究推進課長	内藤 美緒

【農学部・農学研究科】	
農学部長・農学研究科長	北澤春樹
農学研究科副研究科長	仲川清隆
農学研究科副研究科長	本間香貴
複合生態フィールド教育研究センター長	西田瑞彦
複合生態フィールド教育研究センター副センター長	池田実
複合生態フィールド教育研究センター副センター長	加藤健太郎
事務長	安藤元光
【国際文化研究科】	
国際文化研究科長	劉庭秀
国際文化研究科副研究科長	池田亮
国際文化研究科副研究科長	江藤裕之
言語脳認知総合科学研究センター長	中山真里子
事務長	志賀紀行

【情報科学研究科】	
情報科学研究科長	張山昌論
情報科学研究科副研究科長	須川敏幸
情報科学研究科副研究科長	橋本浩一
事務長	鎌田宏一
【生命科学研究科】	
生命科学研究科長	彦坂幸毅
生命科学研究科副研究科長	田口友彦
浅虫海洋生物学教育研究センター長	熊野岳
事務長	石垣忠
【環境科学研究科】	
環境科学研究科長	吉岡敏明
環境科学研究科副研究科長	松八重一代
【医工学研究科】	
医工学研究科長	西條芳文
医工学研究科副研究科長	田中徹

（2025年6月1日現在）

■ 附置研究所及び附属施設

【金属材料研究所】	
金属材料研究所長	佐々木孝彦
金属材料研究所副研究所長	梅津理恵
金属材料研究所副研究所長	宮坂等
量子エネルギー材料科学国際研究センター長	青木大
量子エネルギー材料科学国際研究センター副センター長	笠田竜太
新素材共同研究開発センター長	加藤秀実
強磁場超伝導材料研究センター長	淡路智
先端エネルギー材料理工共創研究センター長	市坪哲
事務部長	船田正幸
総務課長	佐藤秀樹
経理課長	佐藤秀敏
【加齢医学研究所】	
加齢医学研究所長	田中耕三
加齢医学研究所副研究所長	魏范研
医用細胞資源センター長	小笠原康悦
非臨床試験推進センター長	岡田克典
環境ストレス老化研究センター長	魏范研
事務長	高橋裕之
【流体科学研究所】	
流体科学研究所長	丸田薫
流体科学研究所副研究所長	小原拓
統合流動科学国際研究教育センター長	内一哲哉
リヨンセンター長	内一哲哉
事務長	高橋恵

【電気通信研究所】	
電気通信研究所長	石山和志
電気通信研究所副研究所長	平野愛弓
電気通信研究所副研究所長	本間尚文
ナノ・スピン実験施設長	佐藤茂雄
ブレインウェア研究開発施設長	羽生貴弘
サイバーアンドリアル ICT 学術融合研究センター長	北村喜文
21 世紀情報通信研究開発センター長	末松憲治
事務長	佐藤政行
【多元物質科学研究所】	
多元物質科学研究所長	福山博之
多元物質科学研究所副研究所長	芥川智行
多元物質科学研究所副研究所長	岡本聡
多元物質科学研究所副研究所長	加納純也
金属資源プロセス研究センター長	本間格
マテリアル・計測ハイブリッド研究センター長	中川勝
事務部長	曽根芳則
総務課長	村上亜矢子
経理課長	友兼恵
【災害科学国際研究所】	
災害科学国際研究所長	栗山進一
災害科学国際研究所副研究所長	小野裕一
災害科学国際研究所副研究所長	越村俊一
災害レジリエンス共創センター長	江川新一
災害レジリエンス共創センター副センター長	越村俊一
事務長	佐藤功

（2025年6月1日現在）

■ 附属図書館及び分館

図書館長	植木俊哉	情報サービス課長	半澤智絵
図書館副館長	小田中直樹	医学分館長	酒井寿郎
事務部長	佐藤初美	北青葉山分館長	岩井伸一郎
総務課長	吉田幸苗	工学分館長	木村祥裕
情報管理課長	木下直	農学分館長	戸田雅子

（2025年6月1日現在）

■ 病院

病院長	張替秀郎	事務部次長	吉越忠助
総括副病院長	江草宏	総務課長	池﨑貴寿
副病院長	香取幸夫	経営管理課長	新沼要
副病院長	亀井尚	経理課長	松本憲一
副病院長	齋藤正寛	医事課長	山田こずえ
副病院長	佐々木百合花	地域医療連携課長	末永洋子
副病院長	杉浦剛	施設企画課長	阿部高男
副病院長	正宗淳	医療情報管理課長	寺澤篤史
事務部長	菅原隆	病院医業収益基盤強化室長	平昭彦
事務部次長	末永洋子		

■ 役員・主な役職者

（2025年6月1日現在）

■ 機構

【データシナジー創生機構】	
データシナジー創生機構長	青木孝文
データシナジー創生機構副機構長	菅沼拓夫
データシナジー創生機構副機構長	中尾光之
データ駆動科学・AI 教育研究センター長	早川美徳
データ駆動科学・AI 教育研究センター副センター長	栗林稔
サイバーサイエンスセンター長	菅沼拓夫
サイバーサイエンスセンター副センター長	滝沢寛之
未踏スケールデータアナリティクスセンター長	中尾光之
未踏スケールデータアナリティクスセンター副センター長	菅沼拓夫
言語 AI 研究センター長	鈴木潤
【高度教養教育・学生支援機構】	
高度教養教育・学生支援機構長	滝澤博胤
高度教養教育・学生支援機構副機構長	猪股歳之
高度教養教育・学生支援機構副機構長	山口昌弘
教養教育院長	滝澤博胤
教学共創推進センター長	杉本和弘
教学共創推進センター副センター長	中村達
教学共創推進センター副センター長	野地智法
言語・文化教育センター長	趙秀敏
言語・文化教育センター副センター長	桜井静
言語・文化教育センター副センター長	菅谷奈津恵
グローバルラーニングセンター長	末松和子
グローバルラーニングセンター副センター長	渡部由紀
グローバルラーニングセンター副センター長	渡部留美
バリューデザイン教育センター長	森谷祐一
バリューデザイン教育センター副センター長	猪股歳之
キャリア・社会連携支援センター長	猪股歳之
キャリア・社会連携支援センター副センター長	掛川武
キャリア・社会連携支援センター副センター長	芳賀満
学生相談・特別支援センター長	池田忠義
学生相談・特別支援センター副センター長	榊原佐和子
保健管理センター長	鈴木健弘
保健管理センター副センター長	伊藤千裕
【高等研究機構】	
高等研究機構長	杉本亜砂子
材料科学高等研究所長	折茂慎一
材料科学高等研究所副研究所長	小澤知己
材料科学高等研究所研究支援部門長	末光眞希
変動海洋システム高等研究所長	須賀利雄
変動海洋システム高等研究所副所長	稲垣史生
変動海洋システム高等研究所研究部門長	稲垣史生
変動海洋システム高等研究所研究推進企画部長	安藤健太郎
変動海洋システム高等研究所副研究推進企画部長	岡山裕一
変動海洋システム高等研究所副研究推進企画部長	中川原敬
先端スピントロニクス研究開発センター長	深見俊輔
先端スピントロニクス研究開発センター副センター長	遠藤哲郎
先端スピントロニクス研究開発センター副センター長	廣畑貴文
未来型医療創成センター長	本橋ほづみ
未来型医療創成センター副センター長	石井直人
未来型医療創成センター副センター長	木下賢吾
学際科学フロンティア研究所長	早瀬敏幸
学際科学フロンティア研究所長補佐	経塚淳子
医学イノベーション研究所長	片桐秀樹
医学イノベーション研究所副所長	宮田敏男
医学イノベーション研究所副所長	新妻邦泰
国際ジョイントラボセンター長	杉本亜砂子
新領域創成部長	杉本亜砂子
高等研究機構等事務長	蜂谷俊幸
【国際連携推進機構】	
国際連携推進機構長	植木俊哉
国際連携推進機構副機構長	山口昌弘
国際法政策センター長	植木俊哉
国際法政策センター副センター長	西本健太郎
統合日本学センター長	安達宏昭
統合日本学センター副センター長	加藤諭
統合日本学センター副センター長	杉本欣久

【高等大学院機構】	
高等大学院機構長	山口昌弘
高等大学院機構副機構長	安藤晃
高等大学院機構副機構長	日笠健一
国際共同大学院プログラム部門長	山口昌弘
リーディングプログラム部門長	風間聡
産学共創大学院プログラム部門長	風間聡
学際高等研究教育院長	日笠健一
大学院改革推進センター長	安藤晃
【産学連携機構】	
産学連携機構長	遠山毅
産学連携機構副機構長	内田渡
産学連携機構副機構長	蛯名武雄
産学連携機構副機構長	岡部朋永
産学連携機構副機構長	小田喜夫
未来科学技術共同研究センター長	湯上浩雄
未来科学技術共同研究センター副センター長	赤池孝章
未来科学技術共同研究センター副センター長	仲川清隆
未来科学技術共同研究センター副センター長	猪股宏
マイクロシステム融合研究開発センター長	戸津健太郎
マイクロシステム融合研究開発センター副センター長	小野崇人
国際集積エレクトロニクス研究開発センター長	遠藤哲郎
国際集積エレクトロニクス研究開発センター副センター長	池田正二
国際集積エレクトロニクス研究開発センター副センター長	品田賢宏
国際集積エレクトロニクス研究開発センター支援室長	三上洋一
産学連携先端材料研究開発センター長	福山博之
産学連携先端材料研究開発センター副センター長	石本淳
産学連携先端材料研究開発センター副センター長	岡本聡
産学連携先端材料研究開発センター副センター長	佐藤茂雄
産学連携先端材料研究開発センター副センター長	西山信行
産学連携先端材料研究開発センター副センター長	吉田栄吉
レアメタル・グリーンイノベーション研究開発センター長	成島尚之
レアメタル・グリーンイノベーション研究開発センター副センター長	小川和洋
レアメタル・グリーンイノベーション研究開発センター副センター長	桐島陽
（病院）臨床研究推進センター長	青木正志
スタートアップ事業化センター長	遠山毅
スタートアップ事業化センター副センター長	早坂昌彦
スタートアップ事業化センター副センター長	森嶋誠治
イノベーション戦略推進センター長	遠山毅
【グリーン未来創造機構】	
グリーン未来創造機構長	湯上浩雄
グリーン未来創造機構副機構長	今村文彦
グリーンクロステック研究センター長	岡部朋永
グリーンクロステック研究センター副センター長	足立幸志
グリーンクロステック研究センター副センター長	久田真
東北メディカル・メガバンク機構長	山本雅之
東北メディカル・メガバンク機構副機構長	布施昇男
東北メディカル・メガバンク機構副機構長	泉陽子
東北メディカル・メガバンク機構副機構長	大根田絹子
東北メディカル・メガバンク機構副機構長	木下賢吾
東北メディカル・メガバンク機構事務長	日野謙二
原子力安全・廃止措置研究センター長	渡邉豊
原子力安全・廃止措置研究センター副センター長	桐島陽
原子力安全・廃止措置研究センター副センター長	前田匡樹
【研究推進・支援機構】	
研究推進・支援機構長	杉本亜砂子
知の創出センター長	杉本亜砂子
知の創出センター副センター長	坪井俊
リサーチ・マネジメントセンター長	塩入諭
リサーチ・マネジメントセンター副センター長	佐藤準
リサーチ・マネジメントセンター副センター長	荘司弘樹
コアファシリティ統括センター長	杉本亜砂子
コアファシリティ統括センター副センター長	中山啓子
コアファシリティ統括センター副センター長	山下恭徳
ヒューマン・リサーチ・プロテクションズセンター長	高野忠夫
極低温科学センター長	佐々木孝彦
先端電子顕微鏡センター長	津田健治

【事業支援機構】	
事業支援機構長	山下 恭徳
環境保全センター長	壹岐 伸彦
動物・遺伝子実験支援センター長	清水 律子
環境・安全推進センター長	山下 恭徳
総合技術部長	山下 恭徳
総合技術部副部長	伊東 久美子
総合技術部副部長補佐	桑野 龍

【アドミッション機構】	
アドミッション機構長	滝澤 博胤
入学者選抜設計・評価部門長	宮本 友弘
学生募集・広報戦略部門長	宮本 友弘
学部選抜部門長	長濱 裕幸
大学院選抜部門長	長濱 裕幸
オープンオンライン教育開発推進センター長	滝澤 博胤
オープンオンライン教育開発推進センター副センター長	中島 平
オープンオンライン教育開発推進センター副センター長	八木 秀文

（2025年6月1日現在）

■ 学内共同教育研究施設等

【埋蔵文化財調査室】	
埋蔵文化財調査室長	鹿又 喜隆
【東北アジア研究センター】	
東北アジア研究センター長	高倉 浩樹
東北アジア研究センター副センター長	寺山 恭輔
東北アジア研究センター副センター長	佐野 勝宏
【学術資源研究公開センター】	
学術資源研究公開センター長	髙嶋 礼詩
総合学術博物館長	髙嶋 礼詩
史料館長	鹿又 喜隆
植物園長	牧 雅之
【ニュートリノ科学研究センター】	
ニュートリノ科学研究センター長	井上 邦雄
【ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センター】	
ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センター長	田中 真美
ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センター副センター長	秋山 正幸
ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センター副センター長	佐々木 成江
ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センター副センター長	松八重 一代
【数理科学共創社会センター】	
数理科学共創社会センター長	水藤 寛
数理科学共創社会センター副センター長	原田 昌晃
【スマート・エイジング学際重点研究センター】	
スマート・エイジング学際重点研究センター長	瀧 靖之
スマート・エイジング学際重点研究センター副センター長	魏 范研
【総合知インフォマティクス研究センター】	
総合知インフォマティクス研究センター長	坂井 信之
総合知インフォマティクス研究センター副センター長	大町 真一郎
総合知インフォマティクス研究センター副センター長	坂本 修一
【タフ・サイバーフィジカル AI 研究センター】	
タフ・サイバーフィジカル AI 研究センター長	大野 和則
タフ・サイバーフィジカル AI 研究センター副センター長	大町 真一郎

【国際放射光イノベーション・スマート研究センター】	
国際放射光イノベーション・スマート研究センター長	千葉 大地
国際放射光イノベーション・スマート研究センター副センター長	髙橋 幸生
【先端量子ビーム科学研究センター】	
先端量子ビーム科学研究センター長	大西 宏明
先端量子ビーム科学研究センター副センター長	日出 富士雄
先端量子ビーム科学研究センター副センター長	渡部 浩司
【半導体クリエイティビティハブ】	
半導体クリエイティビティハブ長	戸津 健太郎
半導体クリエイティビティ副ハブ長	遠藤 哲郎
半導体クリエイティビティ副ハブ長	金子 俊郎
【応用認知神経科学センター】	
応用認知神経科学センター長	杉浦 元亮
応用認知神経科学センター副センター長	JEONG HYEONJEONG
【社会連携推進室】	
社会連携推進室長	今村 文彦
【アセットマネジメントセンター】	
アセットマネジメントセンター長	伊豆 仁志
アセットマネジメントセンター副センター長	矢野 光重
【オープンイノベーション事業戦略機構】	
オープンイノベーション事業戦略機構長	青木 孝文
オープンイノベーション事業戦略機構副機構長	遠山 毅
オープンイノベーション事業戦略機構副機構長	石井 直人
オープンイノベーション事業戦略機構副機構長	内田 渡
【共創戦略センター】	
共創戦略センター長	張替 秀郎
【創薬戦略推進機構】	
創薬戦略推進機構長	張替 秀郎

総長選考・監察会議・運営方針会議・役員会・経営協議会・教育研究評議会

（2025年7月1日現在）

総長選考・監察会議

学外委員	
大谷和子	株式会社日本総合研究所執行役員法務部長
	ニチハ株式会社社外取締役
	アジアパイルホールディングス株式会社社外取締役
小野寺正	KDDI 株式会社元代表取締役社長
榊裕之	国立大学法人奈良国立大学機構理事長
	日本学士院会員
	東京大学名誉教授
蓼沼宏一	東京女子大学教授
	一橋大学名誉教授
	株式会社タダノ社外取締役
正宗エリザベス	株式会社@アジア・アソシエイツ・ジャパン代表取締役
	株式会社 FPG 社外取締役
	荒川化学工業株式会社社外取締役
リチャード ダッシャー	スタンフォード大学米国・アジア技術経営研究センター所長、特任教授

学内委員	
石井直人	総長補佐（医学系研究科長）
伊藤彰則	総長補佐（工学研究科長）
大隅典子	医学系研究科教授
木村敏明	総長補佐（文学研究科長）
久保野恵美子	法学研究科長
佐々木孝彦	金属材料研究所長

運営方針会議

青木孝文	プロボスト
尾崎久仁子	中央大学法学部特任教授
帯野久美子	株式会社インターアクト・ジャパン代表取締役
境田正樹	TMI 総合法律事務所
東哲郎	Rapidus 株式会社取締役会長
	最先端半導体技術センター (LSTC) 理事長
	東京エレクトロン株式会社チェアマン・エメリタス

宮田康弘	Chief Financial Officer（CFO）
Geoffrey David PRICE	Emeritus Professor of Mineral Physics, University College London
Marie-Pierre FAVRE	Chief Global Officer（CGO）
	フランス国立応用科学院グループ国際開発担当シニアアドバイザー
冨永悌二	総長

役員会

冨永悌二	総長
青木孝文	理事・副学長
滝澤博胤	理事・副学長
杉本亜砂子	理事・副学長
植木俊哉	理事・副学長
張替秀郎	理事・副学長

湯上浩雄	理事・副学長
宮田康弘	理事
山下恭徳	理事
遠山毅	理事
小谷元子	理事（非常勤）

経営協議会

学外委員	
アリソン ビール	オックスフォード大学日本事務所代表
呉文繍	株式会社ミライト・ワン 特別参与 ESG エグゼクティブアドバイザー
	元国際航業株式会社 代表取締役会長
大谷和子	株式会社日本総合研究所執行役員法務部長
	ニチハ株式会社社外取締役
	アジアパイルホールディングス株式会社社外取締役
大津敦	公益財団法人がん研究会研究本部 本部長（兼）がんプレシジョン医療研究センター所長
小野寺正	KDDI 株式会社元代表取締役社長
小林英文	株式会社七十七銀行取締役頭取
小松弥生	独立行政法人国立美術館東京国立近代美術館館長
榊裕之	国立大学法人奈良国立大学機構理事長
	日本学士院会員
	東京大学名誉教授
佐々木啓一	公立大学法人宮城大学学長
蓼沼宏一	東京女子大学教授
	一橋大学名誉教授
	株式会社タダノ社外取締役
樋口康二郎	東北電力株式会社 代表取締役会長
正宗エリザベス	株式会社@アジア・アソシエイツ・ジャパン代表取締役
	株式会社 FPG 社外取締役
	荒川化学工業株式会社社外取締役

学外委員	
リチャード ダッシャー	スタンフォード大学米国・アジア技術経営研究センター所長、特任教授
渡邉光一郎	第一生命保険株式会社特別顧問

学内委員	
冨永悌二	総長
青木孝文	理事・副学長
滝澤博胤	理事・副学長
杉本亜砂子	理事・副学長
植木俊哉	理事・副学長
張替秀郎	理事・副学長
湯上浩雄	理事・副学長
宮田康弘	理事
山下恭徳	理事
遠山毅	理事
小谷元子	理事（非常勤）
Marie-Pierre FAVRE	副学長

教育研究評議会

（2025年7月1日現在）

冨永悌二	総長
青木孝文	理事・副学長
滝澤博胤	理事・副学長（高度教養教育・学生支援機構長）
杉本亜砂子	理事・副学長
植木俊哉	理事・副学長
張替秀郎	理事・副学長（病院長）
湯上浩雄	理事・副学長
宮田康弘	理事
山下恭徳	理事
遠山毅	理事
小谷元子	理事（非常勤）
Marie-Pierre FAVRE	副学長
山口昌弘	副学長
今村文彦	副学長
田中真美	副学長
伊豆仁志	副学長
木村敏明	総長補佐（文学研究科長）
石井直人	総長補佐（医学系研究科長）
伊藤彰則	総長補佐（工学研究科長）
丸田薫	総長補佐（流体科学研究所長）
小嶋秀樹	教育学研究科長
久保野恵美子	法学研究科長
川端望	経済学研究科長
都築暢夫	理学研究科長
小坂健	歯学研究科長
土井隆行	薬学研究科長
北澤春樹	農学研究科長
劉庭秀	国際文化研究科長
張山昌論	情報科学研究科長
彦坂幸毅	生命科学研究科長
吉岡敏明	環境科学研究科長
西條芳文	医工学研究科長
佐々木孝彦	金属材料研究所長
田中耕三	加齢医学研究所長
石山和志	電気通信研究所長
福山博之	多元物質科学研究所長
栗山進一	災害科学国際研究所長
江草宏	病院総括副病院長
高倉浩樹	東北アジア研究センター長
折茂慎一	材料科学高等研究所長
山本雅之	東北メディカル・メガバンク機構長
小泉政利	文学研究科教授
若島孔文	教育学研究科教授
西岡晋	法学研究科教授
蘆立順美	法学研究科教授
日置史郎	経済学研究科教授
柴田尚和	理学研究科教授
大和田祐二	医学系研究科教授
大隅典子	医学系研究科教授
青木洋子	医学系研究科教授
服部佳功	歯学研究科教授
徳山英利	薬学研究科教授
風間聡	工学研究科教授
仲川清隆	農学研究科教授
戸田雅子	農学研究科教授
池田亮	国際文化研究科教授
橋本浩一	情報科学研究科教授
荒木由布子	情報科学研究科教授
田口友彦	生命科学研究科教授
壹岐伸彦	環境科学研究科教授
松八重一代	環境科学研究科教授
吉信達夫	医工学研究科教授
梅津理恵	金属材料研究所教授
瀧靖之	加齢医学研究所教授
佐藤岳彦	流体科学研究所教授
佐藤茂雄	電気通信研究所教授
加納純也	多元物質科学研究所教授
永次史	多元物質科学研究所教授
五十子幸樹	災害科学国際研究所教授
泉貴子	災害科学国際研究所教授
猪股歳之	高度教養教育・学生支援機構教授
末松和子	高度教養教育・学生支援機構教授
大根田絹子	東北メディカル・メガバンク機構教授

学部

	学科	学科目数	学科目
文学部 1学科5学科目	人文社会学科	5	日本文化、東洋文化、西洋文化、人間文化、社会文化
教育学部 1学科2学科目	教育科学科	2	教育学、教育心理学
法学部 1学科1学科目	法学科	1	法学・政治学
経済学部 2学科6学科目	経済学科	3	基礎理論、応用経済、経済史
	経営学科	3	経営学、会計学、統計・数理科学
理学部 7学科7学科目	数学科	1	数学
	物理学科	1	物理学
	宇宙地球物理学科	1	宇宙地球物理学
	化学科	1	化学
	地圏環境科学科	1	地圏環境科学
	地球惑星物質科学科	1	地球惑星物質科学
	生物学科	1	生物学
医学部 2学科15学科目 7講座	医学科	15	人体発生・構造学、分子生物・生化学、生理学、薬理学、病理学、感染・免疫学、内科学、外科学、小児科学、精神医学、皮膚科学、泌尿・産婦人科学、感覚器病学、麻酔・救急医学、社会医学
	保健学科	7 （講座）	基礎看護学、臨床看護学、地域保健看護学、放射線基礎技術学、放射線医療技術学、基礎検査学、臨床検査学
歯学部 1学科5学科目	歯学科	5	口腔基礎生物学、解剖生理歯科学、口腔機能再建学、口腔保健発育学、口腔病態基礎外科学
薬学部 2学科2学科目	薬学科	1	薬学
	創薬科学科	1	創薬科学
工学部 5学科51学科目	機械知能・航空工学科	19	機能システム学、エネルギー学、材料メカニクス、ナノメカニクス、ロボットシステム、ナノシステム、航空システム、宇宙システム、バイオ・メディカルデバイス、バイオ・メディカルシステム、エネルギー物理工学、原子核システム安全工学、粒子ビーム工学、エネルギー材料工学、量子物性工学、エネルギー化学工学、太陽地球システム・エネルギー学、自然共生システム学、資源循環プロセス学
	電気情報物理工学科	11	エネルギーデバイス工学、電気エネルギーシステム工学、通信システム工学、波動工学、電子物性工学、電子システム工学、計算機基礎工学、知能情報処理工学、システム情報工学、応用物性物理学、応用材料物理学
	化学・バイオ工学科	9	環境資源化学、分子システム化学、有機材料合成化学、量子無機材料科学、プロセス要素工学、プロセスシステム工学、超臨界流体工学、生体分子化学、生体機能化学
	材料科学総合学科	7	創形創質プロセス学、先端マテリアル物理化学、材料環境学、ナノ材料物性学、情報デバイス材料学、マイクロシステム学、生体材料システム学
	建築・社会環境工学科	5	社会基盤デザイン学、水環境デザイン学、都市システム計画学、都市・建築デザイン学、都市・建築学
農学部 2学科13学科目	生物生産科学科	8	植物生産科学、植物適応形質学、農業資源経済学、動物資源開発学、動物生命科学、動物資源機能学、水圏生物機能学、水圏動物生産科学
	応用生物化学科	5	分子生物学、生物化学、植物分子生理学、生命有機化学、食品機能科学

大学院

文学研究科（3専攻11講座）

専攻	講座数	講座
日本学	4	日本文化学、日本語科学、日本文学、日本歴史学
広域文化学	3	域際文化学、東洋文化学、西洋文化学
総合人間学	4	哲学倫理学、芸術人間学、心理言語人間学、社会人間学

教育学研究科（1専攻5講座）

専攻	講座数	講座
総合教育科学	5	教育学、教育心理学、教育情報アセスメント、○多文化教育論、○教育情報応用論

法学研究科（3専攻8講座）

専攻	講座数	講座
総合法制（法科大学院）	3	現代市民法、現代企業法、比較法社会論
公共法政策（公共政策大学院）	2	行政法政策、ガバナンス研究
法政理論研究（研究大学院）	3	トランスナショナル法、グローバル政治分析、グローバル法文化分析

経済学研究科（2専攻12講座）

専攻	講座数	講座
経済経営学	8	経済基盤、経営基盤、現代経済、システム科学、現代経営、医療福祉、地域政策、グローバルシステム
会計専門職（会計大学院）	4	会計、経済と経営、IT と統計、法と倫理

理学研究科（6専攻48講座）

専攻	講座数	講座
数学	5	代数学、幾何学、解析学、多様体論、応用数理
物理学	16	量子基礎物理学、素粒子・核物理学、電子物理学、量子物性物理学、固体統計物理学、相関物理学、領域横断物理学、○原子核理学、○高エネルギー物理学、○結晶物理学、○金属物理学、○分光物理学、○核放射線物理学、※加速器科学、※強相関電子物理学、※量子計測
天文学	3	天文学、理論天体物理学、※スペース宇宙科学
地球物理学	7	固体地球物理学、太陽惑星空間物理学、流体地球物理学、地球環境物理学、○地殻物理学、○惑星圏物理学、※固体地球物理学
化学	10	無機・分析化学、有機化学、物理化学、境界領域化学、先端理化学、○生体機能化学、○化学反応解析、○固体化学、※分離化学、※重元素化学
地学	7	地圏進化学、環境地理学、地球惑星物質科学、環境動態論、比較固体惑星学、※地圏物質循環学、※地球内部反応

医学系研究科（4専攻64講座）

専攻	講座数	講座
医科学	54	細胞生物学、生体機能学、病理病態学、内科病態学、発生・発達医学、外科病態学、神経・感覚器病態学、情報健康医学、公共健康医学、○医用動物学、○加齢制御学、○腫瘍制御学、○加齢脳科学、○サイクロトロン核医学 ※量子生命・分子イメージング、※がん医科学、※先進成育医学、※がん生命科学、※地域精神医療、※先進循環器医学、※グローバル感染症学、※先進医薬品・医療機器開発レギュラトリーサイエンス、※宮城県北先制医療学、※次世代小児医療、※新興・再興感染症学、※地域先進医療学、※脳神経精神医学、※先進放射線核医学、※臨床呼吸器・感染症学、※先進脳神経外科治療学、※宮城県南先進地域医療開発医学、※運動器医療開発医学、※腰痛・仙腸関節障害学、※数理知能医学、※放射線環境生体医学、◎視覚先端医療学、◎網膜疾患制御学、◎地域総合診療医育成、◎先制循環器医療学、◎難聴地域医療学、◎心不全地域医療連携、◎地域連携リエゾン精神医学推進、◎消化器医療イノベーション推進、◎スポーツ医学・運動機能再建学 ◇抗体創薬、◇先進医用画像開発、◇漢方・統合医療学、◇希少難病ゲノム解析、◇超早期画像診断、◇てんかんスマート医療、◇ウェルビーイングデザイン、◇健康社会システム創造、◇ PFI 抗体医薬、◇解離性大動脈疾患治療開発学
障害科学	2	機能医科学、※高齢者認知・運動機能障害学
保健学	6	基礎・健康開発看護学、家族支援看護学、医用情報技術科学、生体応用技術科学、基礎検査医科学、臨床検査医科学
公衆衛生学	2	情報健康医学、公共健康医学

歯学研究科（1専攻10講座）

専攻	講座数	講座
歯科学	10	エコロジー歯学、地域共生社会歯学、病態マネジメント歯学、リハビリテーション歯学 ○イノベーションリエゾン歯学、○口腔腫瘍病態学、※口腔免疫病態制御学、※長寿口腔科学 ◇次世代歯科材料工学、◇先端フリーラジカル制御学

薬学研究科（3専攻9講座）

専攻	講座数	講座
分子薬科学	4	分子制御化学、分子解析学、○分子動態解析学、※分子イメージング薬学
生命薬科学	2	生命解析学、生命情報薬学
医療薬学	3	医療薬学、○病態分子薬学、※医薬品評価学

工学研究科（18専攻94講座）

専攻	講座数	講座
機械機能創成	6	機能システム学、エネルギー学、先進機械機能創成、○破壊機構学、○知能流体システム学、○多元物質応用システム工学
ファインメカニクス	9	材料メカニクス、ナノメカニクス、バイオメカニクス、先進ファインメカニクス、○破壊予知学、○ナノ流動学、○表面ナノ物理計測制御学、○損傷計測学、○先進機械材料科学
ロボティクス	4	ロボットシステム、ナノシステム、先進ロボティクス、○知的メカノシステム工学
航空宇宙工学	5	航空システム、宇宙システム、先進航空宇宙工学、○航空宇宙流体工学、※将来宇宙輸送工学
量子エネルギー工学	12	先進原子核工学、原子核システム安全工学、エネルギー物理工学、粒子ビーム工学、○エネルギー材料工学、○エネルギー化学工学、○量子物性工学、○加速器放射線工学、※分子イメージング工学、※核融合炉システム工学、※核融合炉材料工学、※廃炉基盤工学
電気エネルギーシステム	3	エネルギーデバイス工学、電気エネルギーシステム工学、○情報エネルギーシステム工学

大学院

工学研究科（18専攻94講座）

専攻	講座数	講座
通信工学	4	知的通信ネットワーク工学、通信システム工学、波動工学、○伝送工学
電子工学	7	超微細電子工学、電子制御工学、物性工学、電子システム工学、○電子デバイス工学、○電子材料工学、○極限表面制御工学
応用物理学	5	応用界面物理学、応用物性物理学、応用材料物理学、○低温電子材料物性学、○電子・分光計測学
応用化学	4	原子・分子制御工学、環境資源化学、分子システム化学、○反応設計学
化学工学	4	プロセス解析工学、プロセス要素工学、プロセスシステム工学、○反応分離プロセス
バイオ工学	4	応用生命化学、生体分子化学、生体機能化学、○生物有機化学
金属フロンティア工学	5	金属プロセス工学、創形創質プロセス学、先端マテリアル物理化学、○プロセス設計学、○プロセス制御学
知能デバイス材料学	6	材料電子化学、ナノ材料物性学、情報デバイス材料学、○ナノ構造物質工学、○物質機能創製学、○材料表面機能制御学
材料システム工学	5	接合界面制御学、マイクロシステム学、生体材料システム学、○物質構造評価学、○材料機能制御プロセス学
土木工学	5	数理システム設計学、基盤構造材料学、社会基盤構造学、水環境学、地域システム学
都市・建築学	4	都市・建築デザイン学、都市・建築計画学、サステナブル空間構成学、建築構造工学
技術社会システム	2	ソーシャルシステムデザイン、バリュープロポジション

農学研究科（2専攻13講座）

専攻	講座数	講座
生物生産科学	9	植物生命科学、動物生命科学、水圏生産科学、農業経済学、○栽培植物環境科学、○沿岸フィールド生物生産学、※農業政策学、◎生殖技術開発講座 Repro-SOLEIL、◇動物粘膜免疫学
農芸化学	4	生物化学、食品天然物化学、◎発酵微生物学、◇ J-オイルミルズ油脂イノベーション

国際文化研究科（1専攻9講座）

専攻	講座数	講座
国際文化研究	9	ヨーロッパ・アメリカ研究、アジア・アフリカ研究、現代日本メディア・ジェンダー研究、日本宗教・思想史研究、国際政治経済論、国際環境資源政策論、多文化共生論、言語科学研究、応用言語研究

情報科学研究科（4専攻41講座）

専攻	講座数	講座
情報基礎科学	12	情報基礎数理学、情報応用数理学、計算科学、ソフトウェア科学、○情報論理学、○コミュニケーション論、○高性能計算論、○情報セキュリティ論、○広域情報処理論、○データ基礎情報学、○再構成可能システム学、※先進的計算システム論
システム情報科学	11	システム情報数理学、知能情報科学、生体システム情報学、知能ロボティクス学、○音情報科学、○高次視覚情報学、○情報コンテンツ学、○融合流体情報学、○ソフトウェア構成論、○人工知能基礎学、○実時間計算システム論
人間社会情報科学	6	人間情報学、社会政治情報学、社会経済情報学、人間社会計画学、メディア情報学、○コミュニケーション心理学
応用情報科学	11	応用情報技術論、応用生命情報学、○情報通信ソフトウェア学、○情報ネットワーク論、○流動システム情報学、○ブレインファンクション集積学、○健康情報学、○先端応用データ科学、○タフ・サイバーフィジカル AI 学、○暗号プロトコル論、※複雑系統計科学
	1	◇量子コンピューティング

生命科学研究科（3専攻11講座）

専攻	講座数	講座
脳生命統御科学	3	神経ネットワーク、細胞ネットワーク、○分化制御ネットワーク
生態発生適応科学	4	個体ダイナミクス、生態ダイナミクス、○多様性ダイナミクス、※生態複合ダイナミクス
分子化学生物学	4	ケミカルバイオロジー、分子ネットワーク、○階層的構造ダイナミクス、※ゲノム情報学

環境科学研究科（2専攻21講座）

専攻	講座数	講座
先進社会環境学	8	資源戦略学、エネルギー資源学、環境政策学、○環境応用政策学、※環境リスク評価学、※ 地域環境イノベーション学、◎環境資源循環学（DOWA ホールディングス）、◎硬質材料環境調和設計学
先端環境創成学	13	都市環境・環境地理学、太陽地球システム・エネルギー学、自然共生システム学、資源循環プロセス学、環境創成計画学、○地殻環境システム創成学、○東北アジア地域社会論、○東北アジア地域文化論、○環境材料物理化学、○環境システム材料学、※環境適合材料創製学、※地球環境変動学、◎反応解析機器開発学（フロンティア・ラボ）

医工学研究科（1専攻12講座）

専攻	講座数	講座
医工学	12	計測・診断医工学、治療医工学、生体機械システム医工学、生体再生医工学、社会医工学、医療機器創生医工学、○生体流動システム医工学、○人工臓器医工学、○生体材料学、○生体システム制御医工学、○生体情報システム学、◎医療機器開発バイオデザイン

専門職大学院（3専攻9講座）

専攻	講座数	講座
法科大学院	3	現代市民法、現代企業法、比較法社会論
公共政策大学院	2	行政法政策、ガバナンス研究
会計大学院	4	会計、経済と経営、IT と統計、法と倫理

注）○は協力講座を、※は連携講座を、◎は寄附講座を、◇は共同研究講座を表す。

附置研究所

	部門数	研究目的及びその研究部門
金属材料研究所 （国際共同利用・共同研究拠点）	27	材料科学に関する学理及びその応用の研究 金属物性論、結晶物理学、磁気物理学、量子表面界面科学、低温物理学、低温電子物性学、量子ビーム金属物理学、量子機能物性学、金属組織制御学、計算材料学、材料照射工学、耐環境材料学、原子力材料工学、先端結晶工学、ランダム構造物質学、構造制御機能材料学、錯体物性化学、非平衡物質工学、磁性材料学、結晶材料化学、水素機能材料工学、複合機能材料学、加工プロセス工学、アクチノイド物質科学、不定比化合物材料学、分析科学、先端・萌芽
加齢医学研究所 （共同利用・共同研究拠点）	3	加齢医学に関する学理及びその応用の研究 加齢制御、腫瘍制御、脳科学
流体科学研究所 （共同利用・共同研究拠点）	3	流動現象に関する学理及びその応用の研究 流動創成、複雑流動、ナノ流動
電気通信研究所 （共同利用・共同研究拠点）	3	高次情報通信に関する学理およびその応用の研究 計算システム基盤、情報通信基盤、人間・生体情報システム
多元物質科学研究所 （共同利用・共同研究拠点）	5	多元的な物質に関する学理及びその応用の研究 有機・生命科学、無機材料、プロセスシステム工学、計測、◇非鉄金属製錬環境科学、
災害科学国際研究所	9	災害科学に関する学理及びその応用の研究 災害評価・低減、災害人文社会、災害医学、防災実践推進、◎地震津波リスク評価（東京海上日動）、◎都市直下地震災害（応用地質）、◎上廣防災学、◇イオン防災環境都市創生、◇日本工営レジリエントシティー技術実装

注）◎は寄附研究部門を、◇は共同研究部門を表す。

研究施設・組織・機構等

機構

施設名	設置目的
データシナジー創生機構	本学全体の情報基盤整備等に係る企画立案、調整及び協議を行い、並びにその実施を担うとともに、情報システムに係る整備、運用、管理及び利用に関する調整を行い、並びに情報基盤に基づく各種のサービスを提供するとともに情報セキュリティ対策の推進に必要な措置を講ずることにより、本学の情報化の推進を図り、並びにデータ駆動型の教育研究に関する企画及び提言を行うことにより、本学の教育研究の高度化を図る。
高度教養教育・学生支援機構 （教育関係共同利用拠点）	高度教養教育及び学生支援に関する調査研究、企画及び提言並びにそれらの方法の開発及び実施を関係部局との連携の下、一体的に行うことにより、本学の教育の質の向上に寄与する。
高等研究機構	世界最高水準の研究者が集結する優れた国際的研究環境を構築することにより、世界最高の研究成果及び既存の学問領域を超えた新しい学術分野を創出し、並びに世界をリードする横断的分野融合研究を推進するとともに、次代を担う若手研究者を養成する。
材料科学高等研究所	革新的材料科学に関する国際的な研究拠点として、原子・分子レベルにおける学理の深化及び異文化融合を通じて新たな原子分子制御法の確立及びこれに基づく革新的な高度実用材料の創出を図り、もって我が国の産業経済の持続的発展並びに当該学術分野における先端性及び優位性の維持及び進展に資する。
変動海洋エコシステム高等研究所	地球システム変動に対する海洋生態系の応答及び適応メカニズムに関する研究を行う国際的な研究拠点として、海洋物理学、生態学及び数理・データ科学を融合した新たな学術領域としての海洋・生態系変動システマティクスを創成し、海洋及び生態系の維持に重要な連動性、安定性及び適応性の理解を深化させるとともに、次代を担う人材の育成を図り、もって当該学術分野の進展並びに海洋並びに生態系の再生及び回復に資する。
先端スピントロニクス研究開発センター	基礎から応用にわたる幅広い分野の卓越した研究者を海外有力大学との共同研究を通じて戦略的に結集し、スピン科学で世界を先導することにより、スピンを基礎に置いた科学技術を世界に先駆けて開拓するとともに、新産業創生に寄与し、並びに現産業の強化及び次世代人材の育成を目指し、国内外の研究機関との共同研究を促進する連携ネットワークの拠点としての役割を担う。
未来型医療創成センター	ゲノム医学を中核に基礎生命科学、情報科学等の卓越した研究力を結集した拠点として、ゲノム・オミックス情報その他の生体情報及び臨床情報を活用し、人工知能を含むデータ科学に基づく研究並びに遺伝要因及び環境要因と疾病との関係性の解明に関する研究並びにその成果の臨床実装を推進するとともに、これらを担う人材の養成を行うことにより、個別化医療及び個別化予防を柱とする未来型医療の実現に資する。
学際科学フロンティア研究所	異分野融合による学際的研究を開拓し、及び推進するとともに、各研究科、各附置研究所及び高等大学院機構学際高等研究教育院との連携を通じて若手研究者の研究を支援することにより新たな知と価値を創出し、より豊かな人類社会の発展に貢献する。
医学イノベーション研究所 （SiRIUS）	臨床に関する知見を有し、及び研究への志向が強い若手研究者等が集結する医学研究の活動の拠点として、東北大学病院及び本学の研究科等並びに学外の研究機関との連携による学際的な研究を推進するとともに、研究シーズの実用化の促進及び医学研究を牽引する若手研究者の育成を図り、もって医学医療の発展及びイノベーションの創出に資する。
国際連携推進機構	関係部局との連携の下、本学の国際化環境整備を促進し、職員及び学生の国際流動性の向上並びに教育研究における国際連携強化を一体的に行う。

研究施設・組織・機構等

施設名	設置目的
高等大学院機構	学問領域の壁及び国境の壁を超えた先進的な学位プログラム、大学院学生に対する共通教育その他の全学的な大学院教育の実施を関係部局との連携の下、一体的に行うことにより、本学の教育の質の向上に寄与するとともに、大学院学生の学修・研究専念環境整備の推進を図り、もって国際的な指導者として活躍する人材を育成する。
産学連携機構	産業界と連携して研究開発を行う関係部局との連携の下、世界標準の産学連携マネジメントを基盤とした本学の産学官連携の推進に関する業務を行うことにより、本学の研究成果の社会実装を図り、社会経済におけるイノベーションの推進に寄与する。
グリーン未来創造機構	関係部局との連携の下、安心・安全で持続可能な社会に向けた研究・社会連携活動等を推進することにより、環境及び社会問題を解決し、もって、持続可能で自然災害及び感染症にレジリエントなグリーン未来社会の実現に寄与する。
研究推進・支援機構	本学における研究の推進及び支援を行うことにより、本学の研究の一層の発展に寄与し、分野融合及び新たな学問分野の創出を実現するとともに、その成果を社会に還元する。
事業支援機構	本学における適切な職場環境の形成及び教育研究に関する技術的支援を行うことにより、教育研究活動の一層の充実に資する。
アドミッション機構	関係部局との連携の下、本学の学部及び大学院の入学者選抜を総括するとともに、国内外における戦略的な学生募集に関する活動及び高等教育への円滑な学びの移行の支援を行うことにより、もって、優秀な学生の確保に寄与する。

学内共同教育研究施設

施設名	設置目的
埋蔵文化財調査室	本学の施設整備が円滑に行われるために、構内の埋蔵文化財に関する調査を行い、併せて資料の保管及びその活用を図る。
東北アジア研究センター	東北アジア（東アジア及び北アジア並びに日本をいう。）地域に関する地域研究を学際的及び総合的に行う。
学術資源研究公開センター	学術標本、歴史資料として重要な公文書その他の本学の歴史に関する資料、植物園の敷地内に生育する生物資源等、本学が所蔵する学術資料の収集、保管又は保全及び研究を行い、もって学内の教育研究に資するとともに、これらを広く一般に公開して社会教育の振興に寄与する。
サイバーサイエンスセンター（共同利用・共同研究拠点）	全国共同利用の学内共同教育研究施設等として、研究、教育等に係る情報化を推進するための研究開発並びに情報基盤の整備及び運用を行い、本学の情報化の推進において中核的な役割を担う。
ニュートリノ科学研究センター	低エネルギー・ニュートリノの観測及び極低放射能環境における実験的研究を通じて、素粒子物理学、宇宙物理学及び地球物理学の発展に寄与する。
ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センター	ダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョン（DEI）推進宣言の方針に基づき、DEI に関する支援事業や教育等の充実を図り、DEI 推進に寄与する。
数理科学共創社会センター	数理科学に係る人材の好循環を図るための国際的な共創活動の拠点を形成することにより、産業界及び社会の課題の解決に向けた数理科学の基盤構築、数理科学に関する専門的な知識を有し、産業界及び社会の要請に応えることができる人材の育成並びに新たな学術分野の創出を図る。
スマート・エイジング学際重点研究センター	基礎生命科学、人文社会科学その他の加齢科学に関する広範な学問領域が重層的かつ融合的に協同し、社会での認知症予防実践を提言する文理融合の学際的国際共同研究を行うことにより、真に有機的な融合科学としての加齢科学の構築を図り、もって超高齢社会における個人及び社会の活力維持に向けたスマート・エイジングを実現する。
タフ・サイバーフィジカル AI 研究センター	先端的な推論・認識能力と高機能計算基盤を持つロバストなフィジカルシステム及びサービスに関する研究開発を通して、無限定な実世界で安定して稼働するタフ・サイバーフィジカル AI を実現するとともに、産官学連携の下、社会課題の解決に向けた研究成果の社会実装及び若手人材の育成を行い、もってレジリエントでスマートな社会の発展に貢献する。
データ駆動科学・AI 教育研究センター	数理分野、データ科学分野及び AI 分野の教育研究の充実並びに展開において中核的な役割を担うとともに、教育の情報化に関する研究開発及び支援を通じて本学における教育の高度化を図り、もって社会の革新の原動力となる人材の育成に貢献する。
国際放射光イノベーション・スマート研究センター	次世代放射光施設を活用した新学術の創発及び未踏研究領域の開拓、社会連携に基づく未来価値創造の支援並びに国際連携体制の構築を行うとともに、これらを通じて国際的な指導者として活躍する人材を育成する。
先端量子ビーム科学研究センター（共同利用・共同研究拠点）	電子加速器及びサイクロトロンから生成される量子ビーム及びラジオアイソトープを利活用した先端的研究を推進し、並びに未踏の研究分野を開拓する拠点の形成及び先端量子ビーム科学分野における研究者、技術者等の養成を図ることにより、当該学術分野の発展に寄与する。
半導体クリエイティビティハブ	本学が有する半導体に係る研究実績及び研究開発リソースを活用し、並びに国内外の教育研究機関等と連携して半導体産業の未来を担うグローバルリーダー及び半導体の製造の基盤を担う中核的な人材の育成を図ることにより、我が国の半導体産業における国際競争力の強化に資する。
応用認知神経科学センター	認知神経科学を基盤とした人文科学及び社会科学と自然科学との分野横断的な融合による総合知を活用する応用認知神経科学を創出し、並びに当該学術分野に係る共同研究の推進及び教育プログラムの開発を行うことにより、社会とつなぐ橋渡し人材の育成を図るとともに、心の問題に起因する社会的課題の解決に向けた技術開発と社会実装を実現し、社会共創を推進する。
総合知インフォマティクス研究センター	人文社会科学、理工学及び情報科学の知を連携し、当該学術分野に係る多様かつ大量のデータに共通するアルゴリズムを開発することにより、情報の価値を評価する新たな学術領域を開拓し、もって多様な価値を享受できる社会の実現に貢献する。

施設名	設置目的
未来科学技術共同研究センター	社会の要請に応える新しい技術・製品の実用化並びに新しい産業の創出を社会へ提案することを目指し、産業界等との共同研究の推進を図り、先端的かつ独創的な開発研究を行う。
環境保全センター	本学の教育研究活動に伴って生ずる有害物質を含む排水、廃油及び廃有機溶剤（放射性物質を含む廃棄物を除く。）を適正に処理し、及びその処理に関する技術開発等を行うとともに、化学原料化において２次公害となる物質の排出を抑制する技術を確立することにより、環境の保全に資する。
動物・遺伝子実験支援センター	環境・安全委員会の専門委員会が行う実験計画の審査、法令遵守及び安全管理に関する事項並びに実験実施者・実験従事者等に対する教育訓練等の実施について支援することにより、本学における動物・遺伝子実験の適法性を確保し、及び動物・遺伝子実験に係る安全管理を推進する。
東北メディカル・メガバンク機構	東日本大震災における被災地の長期健康調査のための大規模コホート調査による医療健康福祉情報とゲノム情報をつなぐ新たな複合バイオバンクの構築及び次世代生命医療情報システムの研究拠点形成を通じた人材養成の推進により、医療資源の有効的活用等による医療過疎問題の改善及び先進的ゲノム医療の実現を図り、もって東北地方の復興に資する。
マイクロシステム融合研究開発センター	集積化マイクロシステムの研究開発拠点として、企業等との連携によりマイクロシステム融合技術の開発を推進して半導体集積回路分野における我が国の国際的な競争力の強化に寄与するとともに、情報・通信、製造、医療等の多様な分野において当該技術の実用化を図る。
国際集積エレクトロニクス研究開発センター	集積エレクトロニクス技術を研究開発し、及びその技術に係る国際的産学連携拠点の構築を図ることにより、次世代集積エレクトロニクス分野における我が国の国際的な競争力の強化に寄与するとともに、当該分野の技術の実用化及び新産業の創出を目的とする。
産学連携先端材料研究開発センター	産学官による連携体制を構築し、未来の社会を支える新しい材料に係る加工、製造、処理、分析及び評価の各プロセスにおける技術の研究開発及び実用化を促進することにより、東北地域の産業復興及び我が国の材料分野における国際競争力の強化に寄与する。
レアメタル・グリーンイノベーション研究開発センター	産学官による共同研究とコンソーシアムの形成を通じ、レアメタルのサプライチェーンの構築ならびにグリーンイノベーションを推進して、レアメタルを効率的に利用する産業構造の構築及び省エネルギーによる低炭素社会の実現に資するとともに、これらの研究を通じて次代を担う研究者及び技術者の教育及び育成に貢献する。
原子力安全・廃止措置研究センター	東京電力株式会社福島第一原子力発電所における原子炉の安全かつ着実な廃止措置に資する基盤技術の研究開発並びに廃止措置等を含む原子力事業の安全の確保に資する研究及び人材育成を行うことにより、東日本大震災からの復興及び我が国の原子力分野における国際競争力の強化に寄与する。
未踏スケールデータアナリティクスセンター	従来のデータに比して極めて大規模かつ多様な未踏スケールデータの解析手法の研究開発拠点として、研究分野の枠を越えたデータ駆動型の教育研究の実現及び本学の研究成果の社会実装を図り、もって新たな社会価値の創造及び多様な人材の育成に寄与する。
言語 AI 研究センター	自然言語処理を中心とした AI 研究を行う研究者を結集し、生成系 AI を含む高度 AI の理論及び基本原理の解明、説明可能な AI の開発、各専門領域における AI 駆動型研究並びに AI アラインメント及び AI セーフティに係る研究を行う国際的な研究拠点として、本学の研究成果の社会実装及び次世代人材の育成を図り、AI と共生する人間中心の社会の実現を目指す。
社会連携推進室	卒業生、一般市民、地域団体など社会全体への知の循環及び共有を通じて、本学と社会との互恵関係の維持発展を図るとともに、基金活動の推進及びその活動を通じた社会との新しい関係の構築を図る。
アセットマネジメントセンター	本学の供用可能スペースその他の保有資産の利用を一元的に管理するとともに、その活用について企画し、及び情報を広く学内外に提供することにより、資産の有効活用を図り、もって戦略的な大学経営の推進に資する。
オープンイノベーション事業戦略機構	事業戦略に深く関わる大型の共同研究を専門的な人材による集中管理体制の下で戦略的に企画及び推進すること並びに社会ニーズや企業の事業化戦略に即して本学の研究成果を企業に提供し、事業化を推進することにより、社会的インパクトの大きいイノベーションの創出を図り、もって大学全体として社会変革を先導する。
共創戦略センター	産学官が連携した多様な分野の知と人材の力をもって、卓越した知を基盤とする新たな社会価値の創造、知識集約型社会の担い手となる人材育成等を戦略的に推進することにより、社会とともに持続可能で夢のある豊かな未来社会に向けた変革・イノベーションを先導していく。
創薬戦略推進機構	創薬分野に係る先端的な研究環境及び革新的な技術を活用し、並びに企業等との共同研究を戦略的に促進する連携ネットワークの拠点としての役割を担い、もって本学の研究成果の社会実装の推進に資する。
企画室	本学が戦略的に取り組むべき経営に関する重要事項の企画及び立案並びにそのための調査研究等を行う。
ヒューマンキャピタルマネジメント室	本学の研究力強化に向けた戦略的な人事並びに専門性、多様性その他の包括的な環境整備を図るための戦略及び施策の立案を行う。
グローバル戦略室	本学の国際展開に係る活動に関する戦略及び実行計画を立案し、並びに展開することにより、国内外の大学、研究機関、企業等及び本学のステークホルダーとの国際的な連携を強化するとともに、本学の包括的国際化を推進する。

附属図書館

所蔵

（2025年3月31日現在）

区　分		種　別	本　館	医学分館	北青葉山分館	工学分館	農学分館	計
冊子	図　書（冊数）	和漢書	1,667,911	158,629	96,221	187,156	99,726	2,209,643
		洋　書	1,243,527	228,294	285,009	184,381	72,302	2,013,513
		計	2,911,438	386,923	381,230	371,537	172,028	4,223,156
	雑　誌（種類数）	和雑誌	27,488	5,167	2,265	4,022	4,401	43,343
		洋雑誌	17,652	9,291	8,238	4,378	2,317	41,876
		計	45,140	14,458	10,503	8,400	6,718	85,219
電子	電子ブック（タイトル数）		11,577	10,260	1,984	1,999	417	26,237
	電子ジャーナル（種類数）		13,498	1,623	0	0	0	15,121

利用状況

（2024年度）

区　分	本　館	医学分館	北青葉山分館	工学分館	農学分館	計
入館者	427,018	157,306	52,156	133,643	60,377	830,500
貸出図書	128,268	13,685	16,111	35,837	7,938	201,839
電子ブックアクセス数（全館合計）						127,663
電子ジャーナルアクセス数（全館合計）						6,631,843

蔵書の特徴

1. 国　　宝	史　　記　孝文本紀第十（平安時代） 類聚國史　巻第二十五（平安時代）
2. 貴重図書	和漢書約850点（うち狩野文庫574点）、西蔵大蔵経（デルゲ版）、漱石文庫、秋田家史料、洋書約200点
3. 準貴重図書	狩野文庫、和算関係資料、晩翠文庫、櫛田（民蔵）文庫、ヴント文庫（Wilhelm Wundt）、ケーベル文庫（Raphael von Koeber）、シュタイン文庫（Friedrich Stein）、ゼッケル文庫（Emil Seckel）、チーテルマン文庫（Ernst Zitelmann）、古文書資料群、ヴィルヘルム・ヴィンデルバント直筆ノート（Wilhelm Windelband）、シュマルゾー文庫（August Schmarsow）、ミュンスターベルク文庫（Oskar Munsterberg）、プロテスタント運動資料、熱海文庫、ヴュルフェル文庫（Georg Würfel）、仏書古写本他
4. その他文庫等	阿部（次郎）文庫、大類（伸）文庫、児島（喜久雄）文庫、石津（照璽）文庫、梅原（末治）文庫、矢島（玄亮）文庫、和田（佐一郎）文庫、須永（重光）文庫、木下（彰）文庫、高柳（真三）文庫、宮田（光雄）文庫、伊東（信雄）文庫、河野（与一）文庫、中野（正）文庫、中村（吉治）文庫、平山（諦）文庫、松本（金寿）文庫、柳瀬（良幹）文庫、金谷（治）文庫、芹澤（長介）文庫、武内（義雄）文庫、晴山文書、齋藤養之助家史料



附属図書館本館地下書庫



附属図書館農学分館



国宝（史記　孝文本紀　第十）

病院

（2025年5月1日現在）

部門	診療科		病床数
医科部門	内科	総合診療科、循環器内科、総合感染症科、腎臓・高血圧内科、血液内科、リウマチ膠原病内科、糖尿病代謝・内分泌内科、消化器内科、加齢・老年病科、漢方内科、心療内科、呼吸器内科、腫瘍内科	1,160
	外科	総合外科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、呼吸器外科、麻酔科、緩和医療科、救急科	
	産婦人科・泌尿生殖器科	婦人科、産科、泌尿器科	
	脳・神経・精神科	脳神経内科、脳神経外科、精神科	
	小児科	小児科、遺伝科、小児腫瘍科	
	感覚器・理学診療科	皮膚科、眼科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、てんかん科、リハビリテーション科、高次脳機能障害科	
	放射線科	放射線治療科、放射線診断科	
歯科部門	口腔育成系診療科	小児歯科、矯正歯科	
	口腔維持系診療科	口腔支持療法科、顎口腔画像診断科、歯科顎口腔外科、歯科麻酔疼痛管理科	
	口腔修復系診療科	歯内療法科、咬合修復科	
	口腔回復系診療科	咬合回復科、歯周病科、口腔機能回復科	

患者数

（2024年度 1年間）

部門／入院	延患者数	1日平均患者数
医科部門	319,587	876
歯科部門	9,890	27
部門／外来	**延患者数**	**1日平均患者数**
医科部門	571,310	2,351
歯科部門	141,535	582

先進医療

（2025年5月1日現在）

ウイルスに起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断（PCR 法）
細菌又は真菌に起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断（PCR 法）
S -1 内服投与並びにパクリタキセル静脈内及び腹腔内投与の併用療法 膵臓がん（遠隔転移しておらず、かつ、腹膜転移を伴うものに限る。）
術前のゲムシタビン静脈内投与及びナブ - パクリタキセル静脈内投与の併用療法 切除が可能な膵臓がん（七十歳以上八十歳未満の患者に係るものに限る。）
術後のカペシタビン内服投与及びオキサリプラチン静脈内投与の併用療法 小腸腺がん（ステージが I 期、II 期又は III 期であって、肉眼による観察及び病理学的見地から完全に切除されたと判断されるものに限る。）
イマチニブ経口投与及びベムブロリズマブ静脈内投与の併用療法 進行期悪性黒色腫（KIT 遺伝子変異を有するものであって、従来の治療法に抵抗性を有するものに限る。）
周術期デュルバルマブ静脈内投与療法 肺尖部胸壁浸潤がん（化学放射線療法後のものであって、同側肺門リンパ節・縦隔リンパ節転移、同一肺葉内・同側の異なる肺葉内の肺内転移及び遠隔転移のないものに限る。）
生体肝移植術　切除が不可能な肝門部胆管がん
生体肝移植術　切除が不可能な転移性肝がん（大腸がんから転移したものであって、大腸切除後の患者に係るものに限る。）
自家膵島移植術　慢性膵炎（疼痛を伴うものであって、従来の治療法に抵抗性を有するものに限る。）又は膵動静脈奇形（従来の治療法に抵抗性を有するものに限る。）
子宮内膜受容能検査 1
子宮内細菌叢検査 1



学生数

（2025年5月1日現在）

学生総数

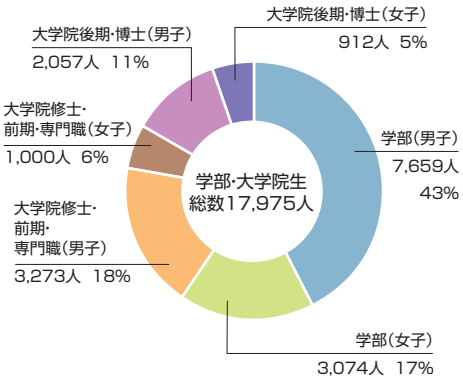
区分	学生定員	在籍者		内　留学生数			研究生 特別聴講学生 特別研究学生 科目等履修生 学部入学前教育受講生 日本語研修コース
				国費	私費	計	
学部学生	10,007	10,733	(3,074)	71	134	205	281
大学院学生（修士・前期・専門職）	4,012	4,273	(1,000)	90	593	683	263
大学院学生（後期・博士）	2,480	2,969	(912)	139	779	918	
計	16,499	17,975	(4,986)	300	1,506	1,806	544
研究所	—	—	—	—	—	—	17
その他	—	—	—	—	—	—	27
合計	16,499	17,975	(4,986)	300	1,506	1,806	588

（　）の数は女子で内数。

学　部

学部名	総定員	在　籍　者		
文　学　部	840	975	(486)	[13]
教　育　学　部	280	304	(170)	[9]
法　学　部	640	692	(278)	[7]
経　済　学　部	1,080	1,133	(234)	[11]
理　学　部	1,296	1,382	(208)	[28]
医　学　部	1,273	1,333	(649)	[5]
歯　学　部	318	327	(153)	[12]
薬　学　部	360	390	(127)	[4]
工　学　部	3,320	3,540	(460)	[98]
農　学　部	600	657	(309)	[18]
計	10,007	10,733	(3,074)	[205]

（　）の数は女子で内数、［　］の数は外国人留学生で内数



大学院

研究科等名	前期・修士				後期・博士			
	総定員	在　籍　者			総定員	在　籍　者		
文　学　研　究　科	178	160	(77)	[71]	114	230	(118)	[86]
教　育　学　研　究　科	90	88	(55)	[22]	45	88	(44)	[15]
法　学　研　究　科	20	16	(7)	[9]	36	29	(13)	[13]
経　済　学　研　究　科	120	103	(37)	[82]	42	51	(23)	[32]
理　学　研　究　科	524	606	(86)	[73]	390	332	(53)	[92]
医　学　系　研　究　科	184	194	(119)	[20]	583	727	(243)	[99]
歯　学　研　究　科	16	12	(8)	[0]	168	170	(92)	[62]
薬　学　研　究　科	108	118	(29)	[7]	70	82	(19)	[17]
工　学　研　究　科	1,332	1,515	(180)	[153]	522	623	(100)	[228]
農　学　研　究　科	250	275	(115)	[27]	111	151	(62)	[64]
国　際　文　化　研　究　科	70	67	(41)	[53]	48	64	(40)	[40]
情　報　科　学　研　究　科	340	372	(43)	[82]	126	157	(24)	[57]
生　命　科　学　研　究　科	212	202	(71)	[27]	90	106	(34)	[30]
環　境　科　学　研　究　科	200	184	(36)	[25]	99	106	(38)	[64]
医　工　学　研　究　科	78	90	(16)	[10]	36	49	(8)	[19]
教育情報学教育部	—	—	—	—	—	4	(1)	[0]
計	3,722	4,002	(920)	[661]	2,480	2,969	(912)	[918]

（　）の数は女子で内数、［　］の数は外国人留学生で内数

大学院（専門職学位課程）

研究科等名	総定員	在　籍　者		
法　学　研　究　科	210	184	(54)	[2]
経　済　学　研　究　科	80	87	(26)	[20]
計	290	271	(80)	[22]

（　）の数は女子で内数、［　］の数は外国人留学生で内数

入学状況

（2025年度）

学部

学部名		入学定員	入学志願者		入学者	
文学部		210	629	(328)	219	(107)
教育学部		70	178	(102)	75	(43)
法学部		160	525	(203)	166	(65)
経済学部	(文系)	230	975	(202)	241	(51)
	(理系)	30	189	(32)	37	(4)
		20	5	《2》	1	《0》
理学部		324	1,836	(339)	319	(46)
医学部	医学科	117	538	(207)	122	(35)
	保健学科	144	405	(323)	148	(123)
歯学部		53	217	(104)	53	(22)
薬学部		80	274	(116)	86	(28)
工学部		850	2,619	(437)	840	(110)
農学部		150	531	(266)	157	(72)
計		2,418	8,916	(2,659)	2,463	(706)
		20	5	《2》	1	《0》

（ ）の数は女子で内数。経済学部下欄の数は3年次編入学に係る数字で外数、《 》の数は女子で内数

大学院

研究科等名	前期・修士・後期・博士・専門職別	入学定員	入学志願者		入学者	
文学研究科	前期	89	178	(84)	72	(36)
	後期	38	66	(27)	50	(19)
教育学研究科	前期	45	137	(98)	38	(28)
	後期	15	25	(9)	15	(6)
法学研究科	前期	10	8	(2)	6	(1)
	後期	12	4	(1)	3	(1)
	専門職	80	523	149	81	(26)
経済学研究科	前期	60	85	(30)	26	(9)
	後期	14	5	(2)	5	(2)
	専門職	40	196	(73)	37	(13)
理学研究科	前期	262	367	(47)	275	(34)
	後期	130	97	(6)	92	(5)
医学系研究科	修士	40	51	(29)	45	(27)
	博士	130	120	(26)	115	(26)
	前期	52	55	(36)	46	(33)
	後期	21	19	(10)	18	(10)
歯学研究科	修士	8	4	(3)	3	(2)
	博士	42	36	(15)	31	(13)
薬学研究科	博士	4	4	(0)	4	(0)
	前期	54	66	(18)	57	16
	後期	18	29	(6)	28	(6)
工学研究科	前期	666	877	(102)	695	(83)
	後期	174	141	(18)	132	(17)
農学研究科	前期	125	166	(80)	128	(60)
	後期	37	32	(20)	32	20
国際文化研究科	前期	35	78	(49)	28	(16)
	後期	16	21	(12)	9	(5)
情報科学研究科	前期	170	209	(25)	165	(21)
	後期	42	44	(4)	41	(4)
生命科学研究科	前期	106	109	(38)	89	(29)
	後期	30	36	(11)	35	(10)
環境科学研究科	前期	100	96	(14)	79	(11)
	後期	33	19	(3)	18	(3)
医工学研究科	前期	39	49	(12)	38	(8)
	後期	12	15	(4)	12	(3)
計	修士	48	55	(32)	48	(29)
	博士	176	160	(41)	150	(39)
	前期	1,813	2,480	(635)	1,742	(385)
	後期	592	553	(133)	490	(111)
	専門職	120	719	(222)	118	(39)

（ ）の数は女子で内数







2025年度入学式　2025年4月3日

入学状況

（2025年4月1日現在）

出身都道府県別　学部入学志願者・入学者

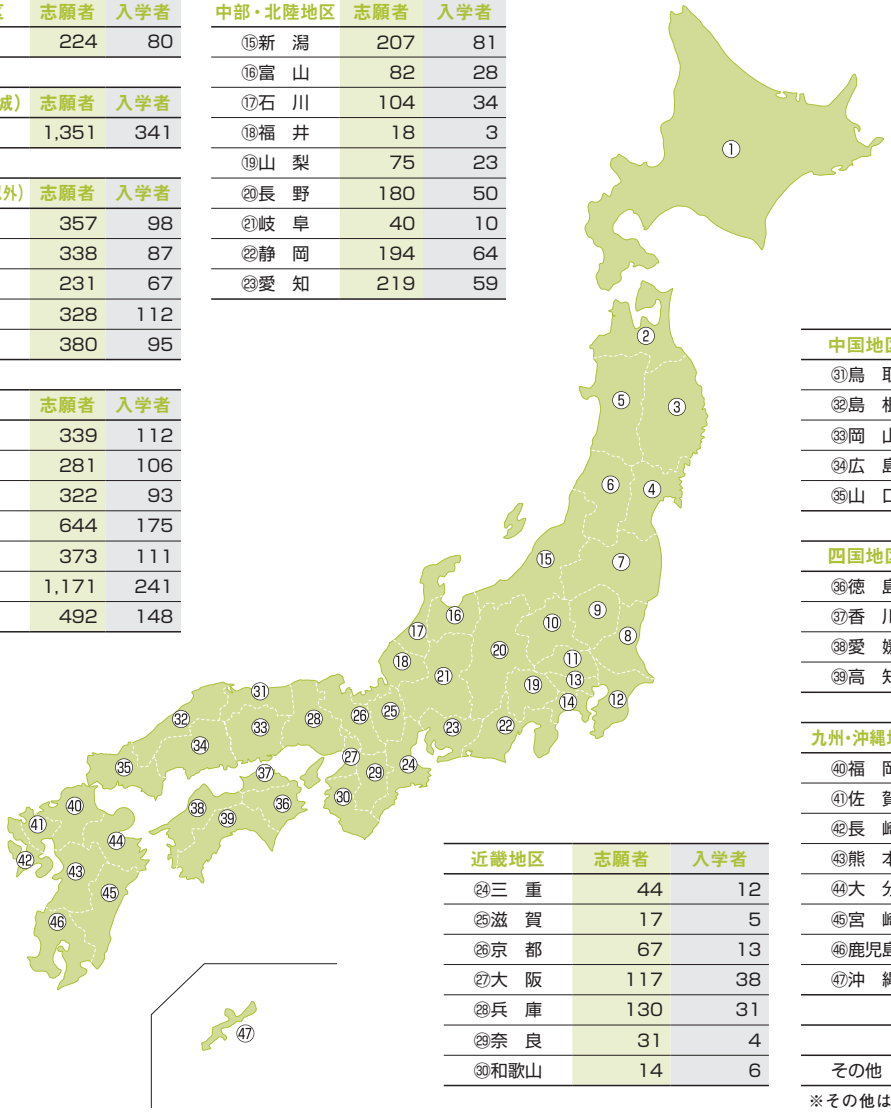
北海道地区	志願者	入学者
①北海道	224	80

東北地区（宮城）	志願者	入学者
④宮　城	1,351	341

東北地区（宮城以外）	志願者	入学者
②青　森	357	98
③岩　手	338	87
⑤秋　田	231	67
⑥山　形	328	112
⑦福　島	380	95

関東地区	志願者	入学者
⑧茨　城	339	112
⑨栃　木	281	106
⑩群　馬	322	93
⑪埼　玉	644	175
⑫千　葉	373	111
⑬東　京	1,171	241
⑭神奈川	492	148

中部・北陸地区	志願者	入学者
⑮新　潟	207	81
⑯富　山	82	28
⑰石　川	104	34
⑱福　井	18	3
⑲山　梨	75	23
⑳長　野	180	50
㉑岐　阜	40	10
㉒静　岡	194	64
㉓愛　知	219	59



近畿地区	志願者	入学者
㉔三　重	44	12
㉕滋　賀	17	5
㉖京　都	67	13
㉗大　阪	117	38
㉘兵　庫	130	31
㉙奈　良	31	4
㉚和歌山	14	6

中国地区	志願者	入学者
㉛鳥　取	11	4
㉜島　根	6	3
㉝岡　山	36	8
㉞広　島	67	16
㉟山　口	14	2

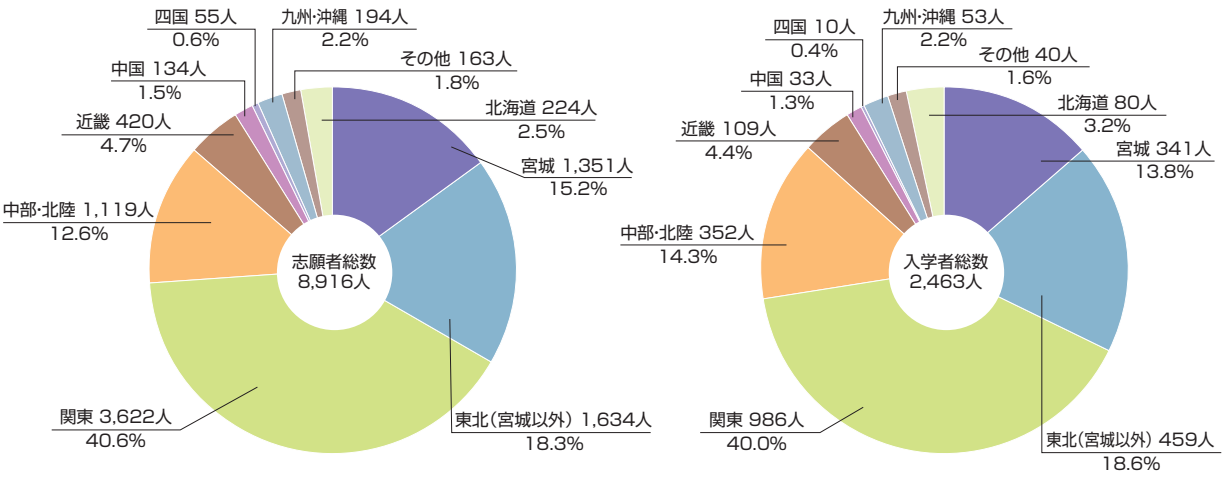
四国地区	志願者	入学者
㊱徳　島	9	1
㊲香　川	10	2
㊳愛　媛	31	6
㊴高　知	5	1

九州・沖縄地区	志願者	入学者
㊵福　岡	75	20
㊶佐　賀	12	5
㊷長　崎	15	7
㊸熊　本	11	4
㊹大　分	9	2
㊺宮　崎	13	1
㊻鹿児島	27	8
㊼沖　縄	32	6

	志願者	入学者
その他	163	40

※その他は、帰国生徒、高専等の高校以外、高等学校卒業程度認定試験、私費外国人留学生及び国費外国人留学生等の数である。

2025年度　学部入学志願者・入学者の出身地区別内訳



学部卒業生数・学位授与者数

学部卒業生数

（2025年3月31日現在）

区分	旧制（昭和24年4月以前入学者）	新制（昭和24年5月以降入学者）	
		令和6年度	累計
文学部	1,277	204	12,929
教育学部	—	73	7,462
法学部	3,844	168	14,008
経済学部	1,446	260	16,637
理学部	2,747	312	19,405
医学部	3,290	294	10,270
歯学部	—	47	2,998
薬学部	—	86	4,636
工学部	3,953	840	55,033
農学部	679	155	10,428
計	17,236	2,439	153,806

※農学部の旧制には、林学士59名を含む

学位授与者数（修士）

（2025年3月31日現在）

区分	令和6年度	累計
文学研究科	93	4,185
教育学研究科	45	1,569
法学研究科	7	667
経済学研究科	61	1,839
理学研究科	239	12,107
医学系研究科	95	1,805
歯学研究科	8	131
薬学研究科	66	2,871
工学研究科	708	30,341
農学研究科	124	5,175
国際文化研究科	24	1,088
情報科学研究科	141	4,240
生命科学研究科	91	2,214
環境科学研究科	87	2,045
医工学研究科	39	618
教育情報学教育部	—	191
計	1,828	71,086

学位授与者数（専門職）

（2025年3月31日現在）

区分		令和6年度	累計
法学研究科	公共法政策修士	29	485
	法務博士	50	1,072
経済学研究科	会計修士	41	707
計		120	2,264

学位授与者数（博士）

（2025年3月31日現在）

区分	旧制（昭和28年3月以前入学者）	新制（課程）（昭和28年4月以降入学者）		新制（論博）（昭和28年4月以降入学者）	
		令和6年度	累計	令和6年度	累計
文学研究科	96	33	707	0	326
教育学研究科	—	8	260	1	137
法学研究科	38	9	165	0	56
経済学研究科	50	13	377	0	120
理学研究科	944	60	3,602	2	1,278
医学系研究科	3,715	157	5,101	4	3,559
歯学研究科	—	50	1,098	1	219
薬学研究科	—	13	726	2	619
工学研究科	554	147	6,471	2	2,249
農学研究科	152	26	1,382	1	798
国際文化研究科	—	9	264	0	11
情報科学研究科	—	30	917	0	72
生命科学研究科	—	22	510	2	37
環境科学研究科	—	26	528	0	25
医工学研究科	—	8	141	0	4
教育情報学教育部	—	0	57	0	3
計	5,549	611	22,306	15	9,513





2025年3月学位記授与式　2025年3月25日



卒業後の状況 進路状況調（2024年度卒業・修了）

（2025年5月1日現在）

学　部

区　分		卒業者数		進学者数		臨床研修医等		就職者等		うち県内就職等		うち県外就職等		その他	
文　学　部		204	(107)	34	(18)	—	—	149	(81)	26	(18)	123	(63)	21	(8)
教育学部		73	(41)	17	(13)	—	—	53	(27)	12	(7)	41	(20)	3	(1)
法　学　部		168	(65)	38	(9)	—	—	113	(51)	15	(5)	98	(46)	17	(5)
経済学部		260	(49)	29	(4)	—	—	204	(39)	34	(8)	170	(31)	27	(6)
理　学　部		312	(48)	273	(40)	—	—	29	(6)	2	(0)	27	(6)	10	(2)
医　学　部	6年	149	(28)	1	(0)	140	(27)	2	(1)	2	(1)	0	(0)	6	(0)
	4年	145	(114)	58	(41)	—	—	86	(72)	42	(36)	44	(36)	1	(1)
歯　学　部		47	(22)	0	(0)	41	(20)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	6	(2)
薬　学　部	6年	20	(13)	3	(0)	—	—	17	(13)	6	(4)	11	(9)	0	(0)
	4年	66	(18)	65	(18)	—	—	1	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)
工　学　部		840	(100)	758	(92)	—	—	63	(7)	4	(1)	59	(6)	19	(1)
農　学　部		155	(74)	127	(56)	—	—	23	(17)	2	(2)	21	(15)	5	(1)
計		2,439	(679)	1,403	(291)	181	(47)	740	(314)	145	(82)	595	(232)	115	(27)

（　）は女子で内数。その他…試験準備、帰国、未就職者等
※就職者等には、短時間勤務の有期雇用労働者等5名を含む。

研究科：前期2年の課程

区　分	修了者数		進学者数		臨床研修医等		就職者等		うち県内就職等		うち県外就職等		その他	
文学研究科	93	(44)	34	(14)	—	—	44	(20)	11	(5)	33	(15)	15	(10)
教育学研究科	45	(25)	11	(5)	—	—	30	(18)	10	(6)	20	(12)	4	(2)
法学研究科	7	(6)	2	(2)	—	—	3	(3)	1	(1)	2	(2)	2	(1)
経済学研究科	61	(24)	8	(4)	—	—	32	(13)	2	(0)	30	(13)	21	(7)
理学研究科	239	(28)	92	(5)	—	—	128	(21)	10	(0)	118	(21)	19	(2)
医学系研究科	50	(33)	14	(8)	—	—	36	(25)	14	(9)	22	(16)	0	(0)
薬学研究科	66	(16)	26	(6)	—	—	39	(10)	0	(0)	39	(10)	1	(0)
工学研究科	708	(81)	110	(14)	—	—	581	(62)	28	(2)	553	(60)	17	(5)
農学研究科	124	(44)	27	(16)	—	—	89	(26)	3	(1)	86	(25)	8	(2)
国際文化研究科	24	(18)	7	(5)	—	—	9	(6)	2	(2)	7	(4)	8	(7)
情報科学研究科	141	(18)	42	(5)	—	—	94	(11)	4	(1)	90	(10)	5	(2)
生命科学研究科	91	(28)	34	(9)	—	—	54	(17)	7	(4)	47	(13)	3	(2)
環境科学研究科	87	(14)	13	(2)	—	—	68	(10)	3	(1)	65	(9)	6	(2)
医工学研究科	39	(11)	7	(1)	—	—	31	(9)	0	(0)	31	(9)	1	(1)
計	1,775	(390)	427	(96)	0	(0)	1,238	(251)	95	(32)	1,143	(219)	110	(43)

（　）は女子で内数。その他…試験準備、帰国、未就職者等
※就職者等には、短時間勤務の有期雇用労働者等9名を含む。

研究科：後期３年の課程

区　分	修了者数	進学者数	臨床研修医等	就職者等	うち県内就職等	うち県外就職等	その他	修了者のうちポストドクターとなった者
文学研究科	33 (19)	0 (0)	— —	21 (12)	4 (2)	17 (10)	12 (7)	3 (2)
教育学研究科	8 (5)	0 (0)	— —	6 (4)	3 (2)	3 (2)	2 (1)	2 (1)
法学研究科	9 (2)	0 (0)	— —	5 (2)	2 (0)	3 (2)	4 (0)	1 (0)
経済学研究科	13 (6)	0 (0)	— —	9 (4)	2 (1)	7 (3)	4 (2)	2 (1)
理学研究科	60 (9)	2 (0)	— —	50 (5)	4 (0)	46 (5)	8 (4)	19 (3)
医学系研究科	17 (9)	0 (0)	— —	14 (6)	8 (2)	6 (4)	3 (3)	3 (2)
薬学研究科	11 (1)	0 (0)	— —	7 (0)	0 (0)	7 (0)	4 (1)	4 (1)
工学研究科	147 (15)	0 (0)	— —	126 (12)	42 (3)	84 (9)	21 (3)	29 (3)
農学研究科	26 (7)	0 (0)	— —	23 (5)	7 (3)	16 (2)	3 (2)	2 (1)
国際文化研究科	9 (4)	0 (0)	— —	8 (3)	4 (2)	4 (1)	1 (1)	4 (2)
情報科学研究科	30 (8)	0 (0)	— —	25 (6)	11 (4)	14 (2)	5 (2)	2 (1)
生命科学研究科	22 (8)	0 (0)	— —	19 (6)	3 (2)	16 (4)	3 (2)	10 (3)
環境科学研究科	26 (8)	0 (0)	— —	25 (7)	11 (5)	14 (2)	1 (1)	14 (6)
医工学研究科	8 (2)	0 (0)	— —	7 (2)	1 (0)	6 (2)	1 (0)	0 (0)
教育情報学教育部	0 (0)	0 (0)	— —	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	419 (103)	2 (0)	0 (0)	345 (74)	102 (26)	243 (48)	72 (29)	95 (26)

( )は女子で内数。その他…試験準備、帰国、未就職者等
※就職者等には、短時間勤務の有期雇用労働者等34名を含む。

研究科：修士課程

区　分	修了者数	進学者数	臨床研修医等	就職者等	うち県内就職	うち県外就職	その他
医学系研究科	45 (23)	5 (5)	— —	34 (14)	9 (2)	25 (12)	6 (4)
歯学研究科	8 (6)	2 (2)	— —	5 (4)	1 (1)	4 (3)	1 (0)
計	53 (29)	7 (7)	0 (0)	39 (18)	10 (3)	29 (15)	7 (4)

( )は女子で内数。その他…帰国、未就職者等
※就職者等には、短時間勤務の有期雇用労働者等2名を含む。

研究科：博士課程

区　分	修了者数	進学者数	臨床研修医等	就職者等	うち県内就職等	うち県外就職等	その他	修了者のうちポストドクターとなった者
医学系研究科	140 (51)	2 (0)	— —	127 (42)	89 (24)	38 (18)	11 (9)	(16) (7)
歯学研究科	50 (19)	0 (0)	— —	45 (16)	26 (9)	19 (7)	5 (3)	(1) (1)
薬学研究科	2 (1)	0 (0)	— —	2 (1)	1 (1)	1 (0)	0 (0)	(0) (0)
計	192 (71)	2 (0)	0 (0)	174 (59)	116 (34)	58 (25)	16 (12)	17 (8)

( )は女子で内数。その他…帰国、未就職者等
※就職者等には、短時間勤務の有期雇用労働者等23名を含む。

研究科：専門職学位課程

区　分	修了者数	進学者数	臨床研修医等	就職者	うち県内就職	うち県外就職	その他
法学研究科	29 (7)	1 (0)	— —	28 (7)	6 (1)	22 (6)	0 (0)
法学研究科（法科大学院）	50 (17)	1 (0)	— —	15 (1)	0 (0)	15 (1)	34 (16)
経済学研究科	41 (3)	1 (0)	— —	28 (3)	3 (1)	25 (2)	12 (0)
計	120 (27)	3 (0)	0 (0)	71 (11)	9 (2)	62 (9)	46 (16)

( )は女子で内数。その他…試験準備、帰国、未就職者等
※就職者等には、短時間勤務の有期雇用労働者等1名を含む。

産業別就職者数

（2025年5月1日現在）

学　部

区分	文学部	教育学部	法学部	経済学部	理学部	医学部	歯学部	薬学部	工学部	農学部	計
農業、林業、漁業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業	5	3	4	8	0	0	0	0	6	0	26
製造業	19	3	7	23	2	1	0	3	13	4	75
電気・ガス・熱供給・水道業	5	2	3	4	0	0	0	0	6	0	20
情報通信業	21	7	17	39	5	2	0	0	13	4	108
運輸業、郵便業	4	0	2	4	2	0	0	0	3	0	15
卸売業、小売業	12	3	4	8	1	0	0	0	1	2	31
金融業、保険業	13	5	18	58	2	0	0	0	3	1	100
不動産業、物品賃貸業	3	1	3	10	1	0	0	0	1	0	19
学術研究、専門・技術サービス業	11	1	7	19	8	0	0	0	3	3	52
宿泊業、飲食サービス業	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	3
生活関連サービス業、娯楽業	2	1	1	2	1	0	0	0	0	0	7
教育、学習支援業	11	4	3	1	3	1	0	0	1	0	24
医療、福祉	0	1	0	0	1	80	0	13	0	1	96
複合サービス事業	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
サービス業(他に分類されないもの)	8	8	8	7	0	1	0	1	5	2	40
公務（国家公務）	9	8	20	10	2	0	0	1	5	2	57
公務（地方公務）	25	6	14	9	0	0	0	0	2	2	58
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
計	149	53	113	202	28	86	0	18	63	23	735

大学院

区分	文学研究科	教育学研究科	法学研究科	経済学研究科	理学研究科	医学系研究科	歯学研究科	薬学研究科	工学研究科	農学研究科	国際文化研究科	情報科学研究科	生命科学研究科	環境科学研究科	医工学研究科	教育情報学教育部	計
農業、林業、漁業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	5
鉱業、採石業、砂利採取業	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	8
建設業	1	0	0	0	1	0	0	0	52	3	0	3	1	5	0	0	66
製造業	5	3	3	12	66	7	1	25	393	51	2	30	24	41	24	0	687
電気・ガス・熱供給・水道業	1	0	1	2	6	0	0	0	21	0	0	0	2	8	0	0	41
情報通信業	15	5	4	14	42	6	0	2	75	3	4	51	8	10	3	0	242
運輸業、郵便業	2	0	2	1	1	0	0	0	16	1	0	3	1	1	0	0	28
卸売業、小売業	1	1	0	2	2	0	0	2	9	1	1	2	4	1	0	0	26
金融業、保険業	3	0	1	3	5	0	0	0	10	9	0	2	8	4	1	0	46
不動産業、物品賃貸業	0	0	1	1	0	0	0	0	11	1	1	2	0	1	0	0	18
学術研究、専門・技術サービス業	3	2	4	17	19	13	1	8	65	13	0	5	13	3	5	0	171
宿泊業、飲食サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
生活関連サービス業、娯楽業	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	5
教育、学習支援業	18	13	4	5	13	21	9	0	23	8	5	12	8	11	0	0	150
医療、福祉	0	6	0	0	0	125	35	9	0	1	0	1	1	0	4	0	182
複合サービス事業	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
サービス業(他に分類されないもの)	0	0	0	3	5	5	6	0	0	8	4	0	3	0	1	0	35
公務（国家公務）	4	0	20	2	5	2	1	0	4	3	0	2	0	1	0	0	44
公務（地方公務）	6	3	7	3	0	5	0	2	2	5	0	0	0	0	0	0	33
その他	2	0	0	0	1	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	8
計	62	34	47	66	171	184	55	48	685	115	17	113	73	89	39	0	1,798

学友会

大学の学問以外に、文化、体育などに関する自発的な活動のための全学的な組織が学友会です。
学友会は、本学の教職員・学生の全員で組織され、会員のご支援により、その運営（大学祭、新入生歓迎会、サークル活動等の援助）が行われています。

中央各部

部名	所掌事項等
総務部	一般的企画及び各部の連絡調整並びに学友会全体の庶務及び会計に関することを行います。
文化部	文化の交流並びに向上に資する事業を行います。文化部に所属する部が25部あります。
体育部	体育の振興と発展に資する事業を行います。体育部に所属する部が48部あります。
報道部	「東北大学新聞」の発行を行います。

文化部

	部名
1	男声合唱部
2	混声合唱部
3	交響楽部
4	美術部
5	映画部
6	演劇部
7	写真部
8	茶道部
9	能楽部
10	邦楽部
11	放送研究部
12	アマチュア無線部
13	落語研究部

	部名
14	E．S．S．部
15	囲碁部
16	奇術部
17	軽音楽部
18	マンドリン楽部
19	化学部
20	オーディオ研究部
21	吹奏楽部
22	将棋部
23	書道部
24	生活部
25	アカペラコーラス部



邦楽部

体育部

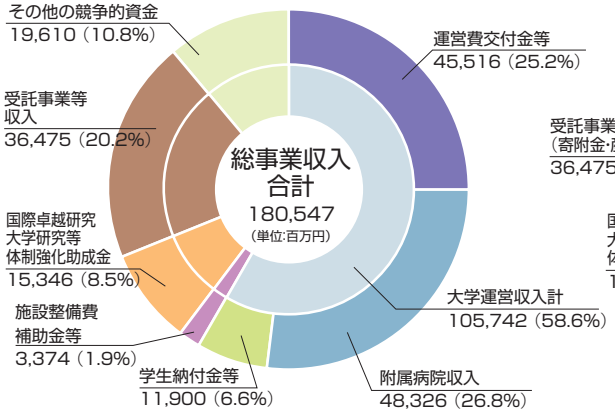
	部名
1	陸上競技部
2	硬式野球部
3	準硬式野球部
4	硬式庭球部
5	軟式庭球部
6	ラグビー部
7	男子バレーボール部
	女子バレーボール部
8	蹴球部
9	男子バスケットボール部
	女子バスケットボール部
10	卓球部
11	山岳部
12	水泳部
13	漕艇部
14	ヨット部
15	スケート部
16	乗馬部
17	バドミントン部
18	柔道部
19	スキー部
20	ハンドボール部
21	航空部
22	剣道部
23	弓道部
24	空手道部

	部名
25	自動車部
26	ワンダーフォーゲル部
27	ゴルフ部
28	合気道部
29	フェンシング部
30	応援団
31	サイクリング部
32	ボディビル部
33	少林寺拳法部
34	体操部
35	アメリカン・フットボール部
36	オリエンテーリング部
37	競技舞踏部
38	アーチェリー部
39	トライアスロン部
40	男子ラクロス部
	女子ラクロス部
41	レーシングカート部
42	相撲部
43	ソフトボール部
44	防具空手道部
45	人力飛行部
46	フットサル部
47	軟式野球部
48	水球部

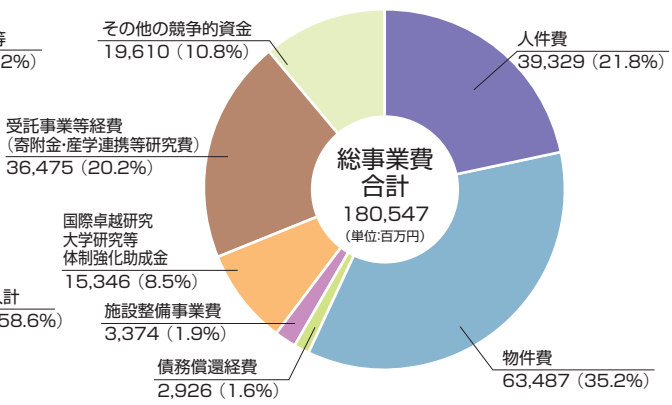
他　準加盟・登録　112団体

2025年度収入・支出予算

収入予算総額



支出予算総額



研究費等受入状況

科学研究費助成事業交付実績

（2024年度）

研究種目	採択件数（件）	交付額（千円）		
		直接経費	間接経費	計
特別推進研究	4	320,200	96,060	416,260
新学術領域研究	0	0	0	0
学術変革領域研究（A・B）	113	973,400	292,020	1,265,420
基盤研究（S・A・B・C）	1,336	4,640,160	1,390,674	6,030,834
挑戦的研究（開拓）	27	169,600	50,880	220,480
挑戦的研究（萌芽）	162	319,000	95,700	414,700
若手研究	430	528,740	158,622	687,362
研究活動スタート支援	102	108,800	32,640	141,440
奨励研究	13	6,080	0	6,080
研究成果公開促進費（学術図書・ひらめき☆ときめきサイエンス）	6	10,100	0	10,100
特別研究員奨励費	357	300,000	13,080	313,080
国際共同研究加速基金（国際共同研究強化（A・B）、海外連携研究、国際先導研究、帰国発展研究）	50	332,100	99,630	431,730
計	2,600	7,708,180	2,229,306	9,937,486

寄附金・受託研究等契約実績

外部資金受入実績

区分	受入金額（千円）		
	基金	その他	合計
寄附金	723,231	4,043,131	4,766,362

区分	受入金額（千円）		
	民間等	国等	合計
共同研究	8,066,080	280,644	8,346,724
受託研究	3,872,296	17,119,088	20,991,384
受託事業	812,071	1,244,179	2,056,250
計	12,750,447	18,643,911	31,394,358

研究費等受入状況

その他補助金交付実績

経　　費	採択件数（件）	交付額（千円）		
		直接経費	間接経費	計
科学技術人材育成費補助金	3	3,527,324	0	3,527,324
厚生労働科学研究費補助金	17	103,510	30,920	134,430
研究拠点形成費等補助金	7	432,009	73,064	505,073
大学改革推進等補助金	1	211,000	0	211,000
国際化拠点整備事業費補助金	5	199,413	0	199,413
情報知能ｼｽﾃﾑ研究ｾﾝﾀｰ支援補助金	1	25,019	0	25,019
医薬品等審査迅速化事業費補助金	1	20,000	0	20,000
原子力人材育成等推進事業費補助金	4	41,568	0	41,568
中小企業経営支援等対策費補助金	7	24,414	7,324	31,738
高性能汎用計算機高度利用事業費補助金	3	24,476	6,562	31,038
がん診療連携拠点病院機能強化事業補助金	3	100,207	0	100,207
医療施設運営費等補助金	3	38,219	0	38,219
水産関係民間団体事業補助金	1	5,373	0	5,373
実践的な手術手技向上研修事業	1	7,108	0	7,108
地域医療介護総合確保基金	16	250,978	0	250,978
医療研究開発推進事業費補助金	15	2,883,002	49,628	2,932,631
移植対策（造血幹細胞）事業費補助金	1	32,695	0	32,695
病院内保育所運営事業補助金	1	5,151	0	5,151
医療施設等設備整備費補助金	1	10,176	0	10,176
地域復興実用化開発等促進事業費補助金	1	12,704	296	13,000
医療提供体制推進事業費補助金	6	49,326	0	49,326
肝炎情報センター戦略的強化事業委託費	2	11,882	0	11,882
企業主導型保育事業	2	162,958	0	162,958
日本中央競馬会畜産振興事業	7	146,818	19,765	166,583
宮城県原子力災害拠点病院体制強化事業	1	2,438	0	2,438
宮城県原子力災害医療施設整備事業	1	5,694	0	5,694
労災疾病臨床研究事業費補助金	1	11,539	3,461	15,000
臨床研修費等補助金	1	10,940	0	10,940
地域産学官連携科学技術振興事業費補助金	1	25,451	0	25,451
授業料等減免費交付金	1	266,198	0	266,198
官民による若手研究者発掘支援事業	22	164,712	45,823	210,535
建設技術研究開発費補助金	1	700	210	910
CLT 等木質建築部材技術開発・普及事業	1	6,000	0	6,000
仙台市児童福祉施設電気・ガス等補助金	3	826	0	826
宮城県・防災訓練等参加支援事業補助金	1	229	0	229
仙台市病原性大腸菌対策関連消耗品購入・検便費補助金	1	31	0	31
中小企業地域経済政策推進事業費補助金	1	3,623	1,086	4,709
医療施設等施設整備費補助金	1	14,960	0	14,960
成長型中小企業等研究開発支援事業（Go-Tech 事業）	9	32,989	9,896	42,886
仙台市福祉施設等食材料費負担軽減事業補助金	3	2,643	0	2,643
広島県カーボンリサイクル関連技術研究開発支援事業補助金	1	2,700	300	3,000
共同利用・共同研究拠点形成事業費補助金	1	64,000	0	64,000
国際研究拠点形成促進事業費補助金	1	1,098,700	0	1,098,700
大学・高専成長分野転換支援基金助成金	1	384,680	0	384,680
宮城県医療機関等原油価格・物価高騰対策事業費補助金	1	38,517	0	38,517
認定看護師課程等派遣助成事業	2	3,265	0	3,265
社会福祉施設等施設整備費国庫補助金	1	48,120	0	48,120
RA 追加経費支援制度（大学助成型）助成金	1	21,287	2,128	23,415
国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業（博士後期課程学生支援）助成金	1	39,000	0	39,000
人工知能等社会実装研究拠点事業費補助金（オープンアクセス加速化事業）	1	493,471	0	493,471
ﾋﾄﾊﾟﾋﾟﾛｰﾏｳｲﾙｽ感染症の予防接種に関する相談支援・医療体制強化のための地域ブロック拠点病院整備事業	1	8,220	0	8,220
山梨県若手研究者奨励事業費補助金	1	700	0	700
ポストコロナを見据えた受入環境整備促進事業補助金	1	3,952	0	3,952
火山研究人材育成等支援事業費補助金	1	69,130	20,739	89,869
中小企業等海外展開支援事業費補助金（海外出願支援事業）	1	7,486	0	7,486
仙台市保育所等における性被害防止対策に係る設備等支援事業補助金	2	184	0	184
感染症予防事業費等国庫負担（補助）金	1	20,000	0	20,000
食品の安全・消費者の信頼確保対策事業費補助金	1	11,340	0	11,340
宮城県半導体人材育成プラットフォーム基盤構築・整備等事業費補助金	1	4,500	0	4,500
文化資源活用事業費補助金（観光拠点整備事業）	1	8,421	0	8,421
蔵王ジオパーク構想 学術研究等奨励事業補助金	1	25	0	25
計	181	11,202,001	271,202	11,473,205

土地・建物

（2025年5月1日現在）

（単位：㎡）

地区名／面積			土地			建物		
			所有	借入	計	所有	借入	計
宮城県	仙台市	片平地区	229,582	31	229,613	190,338	—	190,338
		米ヶ袋地区	500	—	500	107	—	107
		川内・青葉山地区	2,561,166	20,314	2,581,480	553,412	—	553,412
		土樋地区	2,731	—	2,731	405	—	405
		星陵地区	179,155	59	179,214	333,909	—	333,909
		三条地区	52,911	—	52,911	26,384	—	26,384
		富沢地区	113,877	—	113,877	8,995	—	8,995
		評定河原地区	18,668	—	18,668	781	—	781
		東仙台地区	3,650	—	3,650	2,026	—	2,026
		郷六地区	—	399	399	40	—	40
		南吉成地区	—	3,287	3,287	2,509	—	2,509
		秋保地区	—	4	4	—	20	20
		芋沢地区	—	30	30	—	—	0
		柏木地区	4,402	—	4,402	—	—	0
		八幡地区	1,327	202	1,529	926	—	926
		仙台市内各所（地震観測点）	—	—	0	—	38	38
		学生寄宿舎	28,308	—	28,308	43,385	—	43,385
		職員宿舎	80,439	—	80,439	42,708	—	42,708
		小計	3,276,716	24,326	3,301,042	1,205,925	58	1,205,983
	仙台市外	蔵王地区	—	26,487	26,487	393	9	402
		七ヶ浜地区	—	528	528	383	3	386
		女川・牡鹿地区	25,312	220	25,532	2,127	—	2,127
		鹿島台地区	10,077	—	10,077	270	1	271
		鳴子・川渡地区	18,541,862	1,506	18,543,368	20,201	6	20,207
		岩沼地区	1,594	1,524	3,118	829	533	1,362
		釜房地区	—	1,225	1,225	691	1	692
		気仙沼地区	—	112	112	—	338	338
		米山地区	—	2,000	2,000	101	—	101
		若柳地区	—	100	100	12	—	12
		その他の地区	—	2,247	2,247	—	2,827	2,827
		職員宿舎	3,562	—	3,562	0	—	0
		小計	18,582,407	35,949	18,618,356	25,007	3,718	28,725
	計		21,859,123	60,275	21,919,398	1,230,932	3,776	1,234,708

（単位：㎡）

	地区名／面積	土地			建物		
		所有	借入	計	所有	借入	計
宮城県外	青森県	28,506	77,035	105,541	2,687	491	3,178
	秋田県	1,049	4,956	6,005	627	—	627
	山形県	—	924	924	243	13	256
	岩手県	10,014	9,078	19,092	813	16	829
	福島県	—	25,298	26,288	154	274	428
	新潟県	—	302	302	6	4	10
	東京都	—	—	0	—	559	559
	埼玉県	660	1	661	739	—	739
	茨城県	4,541	12,161	16,702	5,797	26	5,823
	栃木県	—	25	25	—	—	0
	石川県	—	10	10	—	15	15
	岐阜県	—	883	883	424	100	524
	三重県	—	96	96	—	53	53
	兵庫県	—	—	0	—	195	195
	岡山県	—	—	0	—	10	10
	鹿児島県	—	8	8	—	—	0
	計	44,770	130,777	176,537	11,490	1,756	13,246
合計		21,903,893	191,052	22,094,945	1,242,422	5,532	1,247,954



片平キャンパス　上空から

共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）

JST 事業「共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）」は大学等が中心となって未来のあるべき社会像（拠点ビジョン）を策定し、その実現に向けた研究開発を推進するとともに、持続的に成果を創出する自立した産学官共創拠点の形成を目指す産学連携プログラムです。本学は、本プログラムを通じて、企業や自治体、市民など、多様なステークホルダーと共創のもと、拠点ビジョンの達成に向けたバックキャストによるイノベーションに資する研究開発とグローバル課題（地域共創分野では地域課題）の解決、自立的・持続的な拠点形成のために必要な産学官連携マネジメントシステムの構築を同時並行で推進します。

この事業に、本学から３件採択されています。

研究領域 ・研究タイプ	拠点名称	プロジェクトリーダー	拠点ビジョン
共創分野（本格型） 令和４年度採択 最長10年度 （令和４年度～13年度）	「みえる」からはじまる、人のつながりと自己実現を支えるエンパワーメント社会共創拠点	医学系研究科 中　澤　　徹 教授	「次世代の子供たちに誇れる、誰もが人生のどのステージでも、共に暮らし、働き、遊べることで、主体的に生き生きと暮らせる社会」をビジョンとし、「みえる」を起点に目から全身の健康を管理する未来型健診の仕組み開発などを通じて社会課題を解決しながら社会変革を推進する。
地域共創分野（本格型） 令和５年度昇格採択 最長10年度 （令和５年度～14年度）	美食地政学に基づくグリーンジョブマーケットの醸成共創拠点	環境科学研究科 松八重　一　代 教授	「気候変動に適応した食のサプライチェーンを実現し、世代を超えた人の繋がりを育み、自然に寄り添い豊かに暮らせる地域共創社会の実現」をビジョンに掲げ、適正な自然資本の管理の下、地域資源を最大限に活かした食と職を豊かにする社会変革を推進する。
共創分野（本格型） 令和６年度昇格採択 最長10年度 （令和６年度～15年度）	ネイチャーポジティブ発展社会実現拠点	生命科学研究科 近　藤　倫　生 教授	「人と自然が育み合うネイチャーポジティブ発展社会」をビジョンとし、誰もが生物多様性の価値を認め、自然の恩恵を楽しみ、そして自然と社会が共に発展するための行動を誇りを持って選択できる社会の実現を推進する。

知の創出センター

知の創出センターは国際的に開かれた訪問滞在型研究施設を擁する組織として2013年に設置され、主事業として「知のフォーラム」プログラムを運営しています。特定のテーマを設定し、テーマを牽引するノーベル賞級の研究者を招いてさまざまな研究者が協働して取り組む場を提供することで、人類社会の共通課題の解決及び先駆的研究領域の創出を支援します。

人文科学・社会科学・自然科学・工学・医学など、全研究領域を対象としたテーマプログラムを国際公募し、世界第一級の研究者の招聘、国際シンポジウムやワークショップ等を開催しています。若手研究者や学生のプログラム参画を通じて、グローバルな創造的人材の育成にも力を入れています。テーマプログラムに加えて、若手研究者を主体としたジュニアリサーチプログラムを実施しています。産学連携による社会価値の創出を目指した未来社会デザインプログラムも公募しています。

次世代研究者挑戦的研究プログラム・次世代AI人材育成プログラム（博士後期課程学生支援）

東北大学は、JST 事業「次世代研究者挑戦的研究プログラム」及び「次世代AI人材育成プログラム（博士後期課程学生支援）」に採択されたことを受け、博士後期課程学生に対する支援を行います。

本事業は、学際・国際・産学共創の学修・研究を志す博士後期課程学生及びAI分野における振興・融合領域の研究開発を対象とする分野の優秀で意欲にあふれる博士後期課程学生に対し、生活費相当の経済支援、研究費の配分、多彩な研修プログラムや国際的な活躍の場の提供などにより研究環境を向上させるとともに、博士後期課程修了者のキャリア形成支援の強化を加速することで、本学の博士後期課程の量的拡大を図り、博士後期課程の抜本的な改革の推進、大学全体の研究力強化を目的としています。

実施年度	プロジェクト名	最大支援人数
2021年度～2026年度	高等大学院博士後期課程学生挑戦的研究支援プロジェクト	871名
2024年度～2028年度	高等大学院次世代AI人材育成プロジェクト	45名

ムーンショット型研究開発事業

内閣府が主導する「ムーンショット型研究開発事業」は、日本発の独創的な基礎研究成果を破壊的イノベーションに結びつけることを目的に、従来技術の延長にない、より大胆な発想に基づく挑戦的な研究開発（ムーンショット）を推進する、最長10年間、総額１千億円を超える、国の新たな大型研究開発プログラムです。東北大学では、本プログラムに2025年４月１日時点で８課題が採択されています。採択されたプロジェクトを通して、事業に参加することにより、本学としてもwell-beingが実現できる社会の構築に貢献していきます。

ムーンショット目標

目標１．　2050年までに、人が身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会を実現
目標２．　2050年までに、超早期に疾患の予測・予防をすることができる社会を実現
目標３．　2050年までに、AI とロボットの共進化により、自ら学習・行動し人と共生するロボットを実現
目標４．　2050年までに、地球環境再生に向けた持続可能な資源循環を実現
目標５．　2050年までに、未利用の生物機能等のフル活用により、地球規模でムリ・ムダのない持続的な食料供給産業を創出
目標６．　2050年までに、経済・産業・安全保障を飛躍的に発展させる誤り耐性型汎用量子コンピュータを実現
目標７．　2040年までに、主要な疾患を予防・克服し100歳まで健康不安なく人生を楽しむためのサステイナブルな医療・介護システムを実現
目標８．　2050年までに、激甚化しつつある台風や豪雨を制御し極端風水害の脅威から解放された安全安心な社会を実現
目標９．　2050年までに、こころの安らぎや活力を増大することで、精神的に豊かで躍動的な社会を実現
目標10．2050年までに、フュージョンエネルギーの多面的な活用により、地球環境と調和し、資源制約から解き放たれた活力ある社会を実現

この事業に、本学から8件の課題が採択されています。

ムーンショット目標	プロジェクトマネージャー	研究課題名
目標2	医学系研究科 片　桐　秀　樹 教授	恒常性の理解と制御による糖尿病および併発疾患の克服
目標3	工学研究科 平　田　泰　久 教授	活力ある社会を創る適応自在AIロボット群
	工学研究科 吉　田　和　哉 教授	月面探査／拠点構築のための自己再生型AIロボット
目標4	生命科学研究科 南　澤　　究 特任教授	資源循環の最適化による農地由来の温室効果ガスの排出削減
	環境科学研究科 福　島　康　裕 教授	大気中CO_2を利用可能な統合化固定･反応系（quad-C system）の開発 （2023年度終了）
目標7	医工学研究科/医学系研究科 阿　部　高　明 教授	ミトコンドリア先制医療
目標9	生命科学研究科 筒　井　健一郎 教授	多様なこころを脳と身体性機能に基づいてつなぐ「自在ホンヤク機」の開発
	情報科学研究科 細　田　千　尋 准教授	Child Care Commons わたしたちの子育てを実現する代替親族システム要件の構築

教育

文部科学省が行っている「国公私立大学を通じた大学教育再生の戦略的推進」の各プログラム等に、本学での以下の取組が採択されています。

卓越大学院プログラム【産学共創大学院プログラム】

各大学が自身の強みを核に、これまでの大学院改革の成果を生かし、国内外の大学・研究機関・民間企業等と組織的な連携を行いつつ、世界最高水準の教育力・研究力を結集した5年一貫の博士課程学位プログラムを構築することで、あらゆるセクターを牽引する卓越した博士人材を育成するとともに、人材育成・交流及び新たな共同研究の創出が持続的に展開される卓越した拠点を形成する取組を推進する事業です（補助期間終了後も、本学独自の予算により事業を継続しております）。

実施年度	実施部局	プログラム名称	内　容
2018年度～ 2024年度	医学系研究科、 歯学研究科 等　13部局	未来型医療創造卓越大学院プログラム	東北大学が提唱する未来型医療 "Future Medicine supported by Data Science, Technology and Society (DTS)"（データ科学・技術・社会インフラにより健康・予防・治療を実現する医療）を牽引し、高齢者が自立して健康で幸福に生きることができる効率的で優しい社会づくりに貢献する人材を育成します。
2018年度～ 2024年度	工学研究科、 情報科学研究科 等　10部局	人工知能エレクトロニクス卓越大学院プログラム	第4次産業革命、超スマート社会の実現に向けて、人工知能エレクトロニクスの卓越した研究環境の下で、産学連携・社会連携を意識して「社会課題の解決」と「新たな価値の創出」を実現する『実践力』と、フィジカル空間とサイバー空間およびそれらを繋ぐあらゆる空間を見通せる『俯瞰力』を習得することで、異分野技術を巻き込み「継続的イノベーション」を起こすことができる卓越した博士人材を育成します。
2019年度～ 2025年度	理学研究科、 工学研究科　等　11部局	変動地球共生学卓越大学院プログラム	安全・安心で持続可能な社会を構築していくために、環境要因のみならず情報・社会・経済的要因などの多様なリスクに対応することができる地球から人間までを継ぎ目なく理解する先端知と、それに基づく実践力を身につけた人材を育成します。

※本学独自のプログラム

2022年度～	工学研究科、 理学研究科等　5部局	グリーン×デジタル産学共創大学院プログラム	専門教育と博士研究に、情報化と技術社会工学的な教育を融合させ、環境調和型・カーボンニュートラル社会の実現に貢献できる独創性と実践力、さらに俯瞰力を備えた人材を育成します。

博士課程教育リーディングプログラム

優秀な学生を広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、専門分野の枠を超えて世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を支援し、最高学府に相応しい大学院の形成を推進する事業です。

実施年度	実施部局	プログラム名称	内　容
2012年度～ 2018年度	工学研究科、理学研究科、 文学研究科、 災害科学国際研究所 等 12部局	グローバル安全学トップリーダー育成プログラム	東日本大震災に代表されるグローバルデザスターから人命・社会・産業を守ることに貢献できるグローバル安全学リーダーをアカデミアのみならず、世界的企業や国際機関などの多様な分野に輩出することを目指します。
2013年度～ 2019年度	工学研究科、理学研究科 等 11部局	マルチディメンジョン物質理工学リーダー養成プログラム	多角的な視点や手法で物質・材料を理解し、新しい物質デザイン思想を現実化するだけの広く確かな基礎知識と幅の広い研究経験を有する物質リーダーとして、主に産業界で即戦力として活躍できる人財育成を目指します。

次世代のがんプロフェッショナル養成プラン

第4期がん対策推進基本計画（案）の人材育成の強化として取り組むべき施策とされている、① がん医療の現場で顕在化している課題に対応する人材、② がん予防の推進を行う人材、③ 新たな治療法を開発できる人材等のがん専門医療人材を養成する拠点を大学間連携により形成することを目的としています。

実施年度	実施部局	プログラム名称	内　容
2023年度～ 2028年度	医学系研究科	東北広域次世代がんプロ養成プラン	東北7県のがん医療の課題解決のため、顕在化するがん医療の課題や最新のがん医療に必要な学識・技能・研究推進能力を育み大学、行政、職能団体、がん診療連携拠点病院、患者会や学会が連携して個別化がん医療、希少がん・難治がん、がん関連学際領域など多様な医療ニーズに応えるがん専門医療人を養成します。

高度医療人材養成拠点形成事業（高度な臨床・研究能力を有する医師養成促進支援）

医師の働き方改革を進めながら、医学生及び医学系大学院生に対して、大学病院において、効果的な臨床実習の実施や、研究活動に参画する機会を確保するとともに、教育研究支援者を活用し、研究体制の強化により臨床研究を推進することで、臨床教育・研究に関する知識・技能等を有する優れた医師を養成し、我が国の医学・医療の発展や研究力の強化に貢献することを目的としています。

実施年度	実施部局	プログラム名称	内　容
2024年度～ 2029年度	病院	データサイエンスを活用した新たな医療を創出する医療人材育成拠点	AI活用による徹底した負荷軽減がもたらす余力と時間をより良い医療の提供に資する研究に費やし、常に改善し続けるデータ駆動型PDCAサイクルを介して、データサイエンスを活用した新たな医療を創出できる高度医療人材を養成・輩出します。

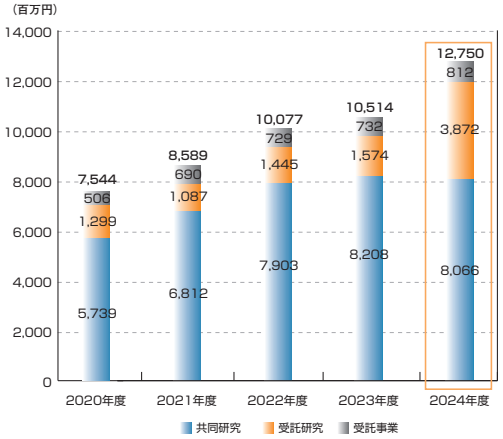
本学でも独自に以下の取り組みを行っています。

特色ある教育への取り組み

実施年度	実施部局	プログラム名称	内　容
2015年度～	高等大学院機構	国際共同大学院プログラム	部局の枠を超えて本学の英知を結集し、海外有力大学との強い連携のもと共同教育を実践することにより、グローバル人材を育成します。
2007年度～		学際高等研究教育院	学際科学フロンティア研究所と連携し、学際融合研究を志向する院生を選抜して支援・機会の提供を行い、国際・学際的に通用する若手研究者の育成を目指します。

産学連携

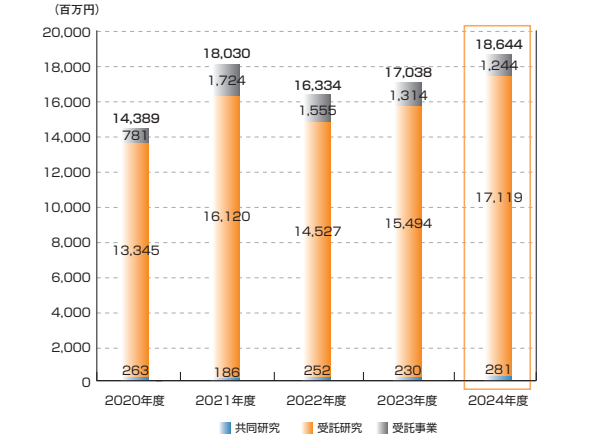
民間企業等からの資金受入状況の経年推移



(単位：百万円)

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
共同研究	5,739	6,812	7,903	8,208	8,066
受託研究	1,299	1,087	1,445	1,574	3,872
受託事業	506	690	729	732	812

国等からの資金受入状況の経年推移



(単位：百万円)

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
共同研究	263	186	252	230	281
受託研究	13,345	16,120	14,527	15,494	17,119
受託事業	781	1,724	1,555	1,314	1,244

共創研究の設置状況

「共創研究所」は、共同研究や人材育成などの共創活動を企画・実施するための連携拠点を構築する制度です。

(2025年5月1日現在)

設置年度	共創研究所名称	設置期間
2021年度	愛知製鋼×東北大学　次世代電動アクスル用素材・プロセス共創研究所	2021年10月～2024年9月
	ブリヂストン×東北大学　共創ラボ	2021年10月～2024年9月
	東北電力×東北大学　共創研究所	2021年11月～2025年3月
	JFE×東北大学　グリーンスチール共創研究所	2022年2月～2025年3月
	東北発電工業×東北大学　共創研究所	2022年3月～2025年2月
2022年度	トヨタ自動車東日本×東北大学　環境融和ものづくり共創研究所	2022年4月～2025年3月
	DOWA×東北大学　共創研究所	2022年4月～2025年3月
	ピクシーダストテクノロジーズ×東北大学 ホログラフィックウェルビーイング共創研究所	2022年4月～2025年3月
	大同特殊鋼×東北大学　共創研究所	2022年7月～2025年6月
	IHI×東北大学　アンモニアバリューチェーン共創研究所	2022年10月～2028年3月
	TDK×東北大学　再生可能エネルギー変換デバイス・材料開発共創研究所	2022年10月～2025年9月
	富士通×東北大学　発見知能共創研究所	2022年10月～2026年3月
	住友金属鉱山×東北大学　GX材料科学共創研究所	2022年10月～2025年9月
	アルプスアルパイン×東北大学　つながる価値共創研究所	2023年3月～2026年3月
2023年度	デクセリアルズ×東北大学　光メタセンシング共創研究所	2023年4月～2026年3月
	古河電工×東北大学　フォトニクス融合共創研究拠点	2023年4月～2026年3月
	3DC×東北大学　カーボン新素材GMSで「世界を変える」共創研究ラボ	2023年4月～2026年3月
	セイコーエプソン×東北大学　サステナブル材料共創研究所	2023年8月～2027年3月
	三井化学クロップ&ライフソリューション×東北大学　バイオロジカルソリューション共創研究所	2023年10月～2027年3月
	NEC×東北大学　宇宙統合ネットワーク・レジリエントDX共創研究所	2023年11月～2027年3月
	TREホールディングス×東北大学 WX(Waste Transformation)共創研究所	2023年12月～2027年3月
	SWCC×東北大学　高機能金属共創研究所	2024年2月～2027年3月
	日本特殊陶業×東北大学　MIRAI no ME 共創研究所	2024年3月～2027年3月

設置年度	共創研究所名称	設置期間
2024年度	島津製作所×東北大学　超硫黄生命科学 共創研究所	2024年4月～2027年3月
	メニコン×東北大学　みる未来のための共創研究所	2024年4月～2027年3月
	鹿島×東北大学　環境配慮型建設材料共創研究所	2024年4月～2027年3月
	日本電子×東北大学　高度マテリアル分析共創研究所	2024年4月～2027年3月
	AZUL Energy×東北大学　バイオ創発GX共創研究所	2024年4月～2027年3月
	荏原製作所×東北大学　「流れ」で未来をつくる共創研究所	2024年5月～2027年4月
	NAGASE×東北大学 Delivering Next. 共創研究所	2024年6月～2027年5月
	パナソニックホールディングス×東北大学 共創研究所	2024年7月～2027年6月
	富士電機×東北大学 先端技術共創研究所	2024年11月～2028年3月
	住友ベークライト×東北大学　次世代半導体向け素材・プロセス共創研究所	2025年1月～2027年12月
	ボーラ化成工業×東北大学「境界の融和」共創研究所	2025年2月～2028年3月
2025年度	日本製鉄×東北大学 共創研究所	2025年4月～2030年3月
	住友ゴム × 東北大学 次世代シンクロサイエンス共創研究所	2025年4月～2028年3月
	朝日レントゲン工業×東北大学「みえるをかえる。」共創研究所	2025年4月～2028年3月
	サントリーグローバルイノベーションセンター×東北大学「水と健康」共創研究所	2025年4月～2028年3月
	EPNextS ×東北大学　地域・未来医療共創研究所	2025年4月～2028年3月
	三井金属 × 東北大学 未来創造材料共創研究所	2025年5月～2028年4月

産学連携

寄附講座・寄附研究部門

寄附講座・寄附研究部門は、企業などからの寄附金によって、大学における教育・研究の豊富化、活性化を図ることを目的として、「寄附講座」(大学院研究科・専攻に置く場合)又は「寄附研究部門」(附置研究所などに置く場合)を設置し、運営する制度です。

寄附講座

(2025年5月1日現在)

設置年度	部局名	名　称	設置期間
2004年度	環境科学研究科	環境物質政策学(DOWA ホールディングス)	2004年 4月～2026年 3月（第8期）
2009年度	医学系研究科	視覚先端医療学	2009年 4月～2027年 3月（第6期）
2012年度	医学系研究科	網膜疾患制御学	2012年 4月～2027年 3月（第5期）
2017年度	医学系研究科	地域総合診療医育成	2017年10月～2026年 9月（第3期）
2018年度	農学研究科	発酵微生物学	2018年10月～2029年 3月（第2期）
2020年度	環境科学研究科	反応解析機器開発学(フロンティア・ラボ)	2020年 4月～2026年 3月（第2期）
2021年度	理学研究科	次元融合ナノ物質科学	2021年11月～2027年10月（第2期）
2022年度	医学系研究科	先制循環器医療学	2022年 4月～2027年 3月（第2期）
	医学系研究科	難聴地域医療学	2022年10月～2026年 9月（第2期）
	医学系研究科	心不全地域医療連携	2023年 1月～2027年12月
2023年度	環境科学研究科	硬質材料環境調和設計学	2023年 4月～2026年 3月
2024年度	医学系研究科	地域連携リエゾン精神医学推進	2024年 4月～2026年 3月
	農学研究科	生殖技術開発講座 Repro-SOLEIL	2024年 4月～2027年 3月
	医学系研究科	消化器医療イノベーション推進	2024年 7月～2027年 3月
	医工学研究科	医療機器開発バイオデザイン	2025年 1月～2027年12月
2025年度	医学系研究科	スポーツ医学・運動機能再建学	2025年 4月～2027年 3月

寄附研究部門

設置年度	部局名	名　称	設置期間
2012年度	東北アジア研究センター	上廣歴史資料学	2012年 4月～2027年 3月（第3期）
	災害科学国際研究所	地震津波リスク評価(東京海上日動)	2012年 4月～2027年 3月（第5期）
2016年度	東北メディカル・メガバンク機構	災害交通医療情報学	2016年 5月～2028年 3月（第5期）
2019年度	災害科学国際研究所	都市直下地震災害(応用地質)	2019年11月～2025年10月（第2期）
2021年度	病院	くも膜下出血診断・治療開発	2021年 4月～2026年 3月（第2期）
2022年度	病院	先端医療開発人材育成	2022年 5月～2028年 4月（第2期）
	病院	先進血管内治療開発	2022年10月～2025年 9月
2023年度	先端量子ビーム科学研究センター	糖尿病制御学	2023年 4月～2026年 3月
	学際科学フロンティア研究所	ナノ材料プロセスデータ科学(森松T&S)	2024年 1月～2026年12月
2024年度	学際科学フロンティア研究所	生体最先端計測	2024年11月～2026年10月
2025年度	災害科学国際研究所	上廣防災学	2025年 4月～2035年 3月

共同研究講座・共同研究部門

共同研究講座・共同研究部門は、企業などから資金の他に研究者などを受け入れて、大学教員と目的を共有し、研究成果の実用化などを見据えた共同研究を促進することを目的として、「共同研究講座」（大学院研究科・専攻に置く場合）又は「共同研究部門」（附置研究所などに置く場合）を設置し、運営する制度です。

共同研究講座

（2025年5月1日現在）

設置年度	部局名	名　称	設置期間
2015年度	工学研究科	先端電力工学	2015年 4月～2027年 3月（第4期）
2017年度	歯学研究科	次世代歯科材料工学	2017年 4月～2026年 3月（第4期）
	医学系研究科	抗体創薬	2017年 4月～2027年 3月（第2期）
	歯学研究科	先端フリーラジカル制御学	2017年 7月～2027年 3月（第3期）
2018年度	医学系研究科	先進医用画像開発（旧：先進ＭＲＩ）	2018年10月～2026年 9月（第2期）
2019年度	農学研究科	J-オイルミルズ油脂イノベーション	2019年 4月～2027年 3月（第3期）
	医学系研究科	漢方・統合医療学	2019年 4月～2029年 3月（第2期）
2020年度	情報科学研究科	量子コンピューティング	2020年12月～2025年11月
2021年度	工学研究科	先端スピントロニクス医療応用工学	2022年 1月～2027年 3月（第2期）
	医学系研究科	希少難病ゲノム解析	2021年10月～2026年 3月
2022年度	医学系研究科	超早期画像診断	2022年 4月～2026年 3月（第2期）
	医学系研究科	てんかんスマート医療	2022年10月～2028年 3月（第2期）
	医学系研究科	ウェルビーイングデザイン	2022年10月～2025年 9月
2023年度	医学系研究科	健康社会システム創造	2023年 4月～2026年 3月
	農学研究科	動物粘膜免疫学	2023年 4月～2026年 3月
2024年度	工学研究科	次世代型アルミニウム資源循環（YKK AP）	2024年 4月～2026年 3月
	医学系研究科	PFI抗体医薬	2024年 4月～2027年 3月
	医学系研究科	解離性大動脈疾患治療開発学	2025年 1月～2027年12月

共同研究部門

設置年度	部局名	名　称	設置期間
2014年度	サイバーサイエンスセンター	高性能計算技術開発（NEC）	2014年 7月～2026年 3月（第3期）
2015年度	工学研究科	電力エネルギー未来技術	2015年 4月～2027年 3月（第4期）
2016年度	病院	造血器病理学（Hematopathology）	2016年 4月～2028年 3月（第4期）
2018年度	多元物質科学研究所	非鉄金属製錬環境科学	2018年 4月～2028年 3月（第2期）
2019年度	国際放射光イノベーション・スマート研究センター	第Ⅱ期 放射光次世代計測科学連携	2019年11月～2030年 3月（第2期）
2020年度	原子力安全・廃止措置研究センター	1F 廃炉イノベーション部門	2020年 4月～2030年 3月（第2期）
2021年度	工学研究科	インフラ情報マネジメントプログラム	2021年 4月～2026年 3月（第2期）
	災害科学国際研究所	イオン防災環境都市創生	2021年10月～2027年 9月（第2期）
2022年度	災害科学国際研究所	日本工営レジリエントシティ技術実装	2022年 4月～2026年 3月
	未来科学技術共同研究センター	プロトタイプモノづくり技術研究（PM部門）	2022年 4月～2026年 3月（第2期）
2023年度	工学研究科	次世代材料製造技術の創生及び資源リサイクル技術の開発（JSW）	2023年 4月～2027年 3月（第2期）
	工学研究科	インフラマネジメント“足すテナビリティ	2023年 4月～2028年 3月
2024年度	工学研究科	TISシステムインテグレーション教育プログラム	2024年 4月～2026年 3月
	グリーン未来創造機構	高温エネルギー変換デバイス	2024年10月～2027年 9月
2025年度	スマート・エイジング学際重点研究センター	遊びと発達科学（カイズワンダーラボ）	2025年 4月～2030年 3月

官民イノベーションプログラム（国立大学に対する出資事業）

平成24年度補正予算により、大学の研究開発成果の事業化を推進するために、政府出資金125億円、特別運営費交付金25億円が措置されました。

政府出資金では、平成27年２月に、本学100%出資によるベンチャーキャピタルである東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社（THVP）を設立、同年８月には、同社を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合（ファンド）が組成され、本学発研究成果の事業化を目指すベンチャー企業への投資活動が開始されました。令和２年10月には、THVP-２号投資事業有限責任組合（２号ファンド）を組成し、東北大学及び東北圏域（東北６県及び新潟県）並びに東北周辺地域に所在する国立大学等発ベンチャー企業へ投資する環境が整いました。

特別運営費交付金では、平成25年度から、社会的インパクトのある研究成果の事業化・実用化を支援する東北大学ビジネス・インキュベーション・プログラム（BIP）を継続的に実施し、これまでに107件の支援を行いました。

これからも社会変革の原動力となるスタートアップの創出・育成を通して、新産業の創出と地域経済の活性化に貢献することを目指していきます。

組織的連携等

本学では、研究開発、人材育成、地域社会への責任、など相互の協力が可能な全ての分野において、大学全体として民間企業等と組織的連携を行い、具体的な協力を有機的に推進しています。

（2025年5月1日現在）

協定締結日	民間企業等名称	目　的
2025年 1月31日	宮城県警察	NanoTerasu等に関して、包括的な連携のもと、相互に協力し、地域社会の安全・安心に貢献する
2024年 9月27日	公益財団法人高輝度光科学研究センター	NanoTerasuの整備及び利活用に向けて、それぞれの有する知見・技術情報及び施設・設備等の相互利用により、我が国の放射光科学に関する研究・技術の向上、NanoTerasuによる産業振興及び当該分野の人材育成に貢献する。
2024年 6月13日	株式会社藤崎	東北大学に集う優秀な人材や研究・社会貢献機能と、藤崎百貨店の地域に根ざした取り組みによって、まちに人々を集め多様な商品・サービスを提供する機能の連携を図り、魅力ある国際都市・仙台のまちづくりに貢献することをはじめ、様々な地域的・社会的課題を解決するとともに、双方の発展に寄与する。
2024年 4月 1日	量子科学技術研究開発機構、光科学イノベーションセンター、宮城県、仙台市、東北経済連合会、高輝度光科学研究センター	NanoTerasuの利用の促進及び支援、広報、人材育成、成果活用に関する支援等を通じて、NanoTerasuの運営に関して連携協力して取り組む。
2024年 3月29日	熊本大学	両大学がそれぞれの特色及び教育研究資源を活かし、半導体・量子コンピュータなどにおける教育・研究における連携に寄与する。
2024年 3月 8日	福島国際研究教育機構	国立大学法人東北大学と福島国際研究教育機構との連携協力に関する基本合意書 研究開発、人材育成、産業化、人材の交流、双方保有の施設・設備の相互利用、その他を含めた事項について連携
2024年 2月16日	大阪公立大学	両大学のそれぞれの特色及び教育研究資源を活かし、次世代放射光施設ナノテラスを活用する研究面での連携や、大阪公立大学が採択された地域中核・特色ある研究大学強化促進事業での研究連携などの推進に寄与する。
2024年 1月22日	学校法人沖縄科学技術大学院大学学園	相互に関心を有する分野および専門性を有する分野において協力し、それぞれの知識・経験の交流を通じて学問領域の発展に寄与することを目指す。
2024年 1月17日	北海道大学	両大学のそれぞれの特色及び教育研究資源を活かし、半導体に関する教育・研究での連携やeラーニングの共有化をスタートさせることで半導体分野の人材育成の推進に寄与する。
2023年 3月22日	国際教養大学	両大学が相互の自主と平等互恵を尊重する精神の下に協力し、相互補完連携による両大学の更なる成長、東北からの発信等に資する友好を深める。
2023年 3月 7日	読売新聞東京本社	東北大学の教育・研究・社会貢献機能と、読売新聞東京本社の報道・媒体・情報機能の連携を図り、東日本大震災の復興を軸とする東北地域の再生・活性化をはじめ現代における様々な社会的課題の解決に貢献するとともに、双方の発展に寄与する。
2022年10月14日	トヨタ自動車	水素など新エネルギーの街での活用や災害に強い街づくり、古民家などを活用した新たな地域コミュニティー創造、農産物などの価値を高めるための研究開発に取り組む。
2022年 9月30日	ナポリ大学、ブリティッシュコロンビア大学、ハイデルベルク大学、ローマ・ラ・サピエンツァ大学、ヤギェウォ大学、グラナダ大学	グローバルなコミュニティにおいて、人文社会科学(Social Sciences and Humanities(SSH))の意義や果たすべき役割について考えや意志を表明するとともに、その振興について連携を図る。
2022年 4月22日	仙台市	包括的な連携の下、相互に協力し、地域社会の発展に寄与する。
2022年 4月 1日	東京大学	次世代放射光施設NanoTerasuにおいて、我が国の放射光科学に関する研究・技術の向上、産業振興及び当該分野の人材育成に貢献する。
2022年 4月 1日	フューチャー株式会社	持続的かつ組織的な連携・協力を促進し、相互の利益に資するとともに、アントレプレナーシップに基づく科学技術・デジタル・ビジネスの融合を通じて、社会の発展に寄与する。
2022年 3月25日	福島県	東日本大震災からの復興と地域活性化の更なる加速化へ寄与する。
2022年 3月 9日	防災科学技術研究所	防災に係る開かれた研究及び教育の拠点構築を通じて、国難級災害を乗り越えるレジリエントな社会の実現に資する知の創出と多様な価値創造を図る。
2022年 3月 8日	宮城県	包括的な連携の下、相互に協力し、地域社会の発展に寄与する。
2022年 2月 3日	三井住友トラスト・ホールディングス株式会社	持続的かつ組織的な連携・協力により、技術と金融によるイノベーションをインテグレートし、人々の暮らしを豊かにするテクノロジーの社会実装を飛躍的に加速させ、社会変革を推進する。
2021年12月10日	東北電力	持続的かつ組織的な連携・協力を促進し、安心・安全で持続可能なグリーンかつスマートな東北発の未来社会の実現を通じて、地域社会の発展に貢献する。
2021年 10月1日	愛知製鋼株式会社	研究開発・人材育成などの分野において、産学の連携を通して研究成果の社会への還元の促進を図り、産業振興と社会全体の発展、イノベーションの創出に寄与する。
2021年 3月15日	一般財団法人日本規格協会	連携して防災ISOの国際規格を推進し、併せて当該領域で活躍する国際人材育成を行う。
2020年 3月 6日	理化学研究所放射光科学研究センター	双方が有する研究設備等の活用により、研究開発の迅速化及び放射光科学分野における人材の育成に貢献し、我が国の科学技術の一層の活性化に寄与するため、放射光科学分野におけるリサーチ・リンケージを形成する。
2019年10月28日	名城大学	両大学がそれぞれの特色及び教育研究資源を活かして相互に連携及び協力し、有為な人材の育成及び教育の充実並びに研究の推進に寄与する。
2019年 8月27日	第一生命保険(株)、(株) NTTデータ	イノベーション創出と地方創生を通じた社会課題の解決を目的に、研究開発、人財育成、事業化支援・ベンチャー投資、事業基盤強化などの活動に連携協力して取り組んでいく。
2019年 7月19日	お茶の水女子大学	両大学がそれぞれの特色及び教育研究資源を活かして相互に連携及び協力し、人材育成及び教育の充実並びに研究の推進に寄与する。
2019年 4月 2日	楽天(株)	ヘルスケア・医療、ロボティクス、人材育成をはじめとする様々な分野で互いの知見やアセットを活かしてイノベーションを創出し、スピード感を持って成果の社会実装を行う。
2019年 3月20日	理化学研究所	相互に協力可能な全ての分野において、それぞれの研究、教育・人材育成などの具体的な連携・協力を、互恵の精神に基づき効果的に実施することにより、我が国の学術及び科学技術の振興に資する。
2018年10月 9日	経済産業研究所	学術研究の振興並びに研究成果による政策形成及び社会への貢献に資する。
2018年 9月19日	東京海上日動火災保険(株)	災害科学領域、ヘルスケア領域をはじめとする最先端研究成果を社会実装することにより、社会課題の解決に取り組む。
2018年 9月 5日	JX金属(株)	非鉄金属産業における研究開発や人材育成など相互協力が可能な全ての事項において、持続的かつ組織的な連携協力を推進し、社会全体の発展に寄与する。
2018年 7月18日	東京工業大学	量子コンピューティングを中心とした情報科学の基礎と応用の研究において、両大学の強みを活かして組織的な連携を図ることにより、我が国における拠点を形成するとともに、世界的リーダーシップを発揮する。
2018年 6月26日	(株)フィリップス・ジャパン	デジタル技術(ICT)を用いて「人々の行動変容」にフォーカスし、健康・予防・医療への新たな価値を生むヘルステックソリューションを創出する。
2018年 6月 5日	宮城県教育委員会	学校教育・学術の振興及び地域社会の発展と人材の育成に寄与する。

協定締結日	民間企業等名称	目　的
2018年 1月26日	神戸大学、人間文化研究機構	日本の地域社会における歴史文化資料の調査研究と資料保全を目的とする全国広域ネットワーク事業として構想した本事業を、連携3機関が中核として推進、もって、日本の地域社会における歴史文化の継承と創成に向けた大学の教育・研究機能強化に資する。
2017年12月14日	石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC）	双方の研究技術開発能力・人材・設備を補助的に活用することにより、資源・エネルギーに関する我が国の学術及び技術開発の発展に資する。
2017年11月 8日	(株)七十七銀行、(株)東京証券取引所	ベンチャー企業及び地域企業の成長支援並びに起業家人材育成の推進に関して、地域の経済活性化・発展に寄与する。
2017年10月 3日	日本製鉄(株)	鉄鋼産業の振興と社会全体の発展に寄与する。
2017年 6月29日	日本貿易振興機構(JETRO)	グローバル人材育成、農林水産業・食品産業海外展開支援、大学シーズのグローバル社会実装化支援等の連携プログラムにおいて連携協力を行う。
2017年 4月20日	JFEスチール(株)	鉄鋼産業の振興と社会全体の発展に寄与する。
2017年 3月28日	アルプスアルパイン(株)	先端技術新事業の創出を目指し、地域産業の持続的成長促進に向けたイノベーションを担う創業人材の育成を図り、電子部品産業の振興と社会全体への発展に寄与する。
2017年 3月 1日	東北活性化研究センター	東北地域における産業の活性化と人材育成に貢献するため、あらゆる分野での連携・協力により地域の活力向上と人材育成を行うことで、持続的な発展に寄与する。
2017年 2月14日	中小企業基盤整備機構	大学発ベンチャーの創出、地域イノベーションの推進等を行うことを目的とした産学連携強化を目指す。
2016年11月 9日	量子科学技術研究開発機構(QST)	双方の有する研究施設・設備、研究成果、人材等を活用し、連携協力することにより、相互の研究開発及び人材育成の充実を図る。
2016年10月31日	医薬品医療機器総合機構(PMDA)	双方が築き上げてきた資産、能力、人材等を相互に活用し合い、互恵の精神に基づき連携・協力することで我が国のレギュラトリーサイエンスの振興に資する。
2016年10月17日	生活協同組合連合会コープ東北サンネット事業連合	「コープフードバンク」を通じて食品等を社会福祉に寄与する団体・組織へ提供することにより、食品等の無駄をなくし有効活用を実現するとともに社会福祉に寄与する。
2016年 4月 1日	人間文化研究機構	北東アジア地域研究を総合的に推進し、北東アジア地域研究の発展に寄与する。
2014年 8月 1日	日本医療研究開発機構(AMED)	革新的医薬品の創出を目指して、新規創薬シーズ発掘のための連携・協力を推進する。
2014年 3月28日	日本原子力研究開発機構(JAEA)	研究施設・設備、研究成果、人材等を活用し、連携協力することにより、相互の研究開発及び人材育成の充実を図る。
2013年12月18日	国土交通省東北地方整備局	双方が長年にわたり培ってきた信頼関係を基盤に、防災機能の向上及び地域社会の持続的発展に寄与することを目的に連携・協力の推進・強化を図る。
2013年11月12日	物質・材料研究機構(NIMS)	物質・材料分野において、両機関で連携・協力して研究開発や研究設備の相互利用・共同運営、人材交流等を行い、我が国の学術及び科学技術の振興と、社会の発展に寄与することを目指す。
2013年 8月 1日	(株)東芝	「ヘルスケアビックデータに関する研究開発」に関連する研究領域において、研究開発、人材育成等の相互協力が可能な事項について、連携・協力を実施する。
2013年 4月25日	弘前大学、岩手大学、宮城教育大学、秋田大学、山形大学、福島大学	東北地区で大規模災害等が発生し、又は発生する恐れがあると認められる場合に、7大学が相互に連携・協力することにより、被災大学に対する迅速かつ的確な緊急支援及び復旧支援を推進し、地域社会の復旧・復興に寄与する。
2013年 3月27日	東北大学生活協同組合	災害が発生し、大学構成員等に対する応急生活物質等の支援が必要になった場合に、相互が協力して円滑支援を実施する。
2012年10月30日	仙台市	学術研究集会等コンベンションの誘致と開催に関して相互に連携・協力することにより、「学都仙台」の強みを生かした国内トップクラスのコンベンション都市を目指すとともに、地域における知的基盤の強化、地域経済の活性化、及び市民力の向上を図る。
2012年10月16日	海洋研究開発機構(JAMSTEC)	共同研究・プロジェクトの推進、人材交流、人材育成、学術資料・リサーチレポート等学術情報の交換、施設・設備等の利用等について、連携・協力を推進する。
2012年 1月19日	情報通信研究機構(NICT)	災害により強い社会の構築に向けて、情報通信ネットワーク及びその利活用の耐災害性強化のための情報通信技術の研究を効果的かつ効率的に推進する。
2011年11月10日	仙台市、筑波大学	生活排水を吸収して石油成分を生産する藻類バイオマスの研究・開発を推進する。燃料生産モデルと新しい循環型システムの実現を目指す。
2011年 7月26日	東京海上日動火災保険(株)	地震・津波のリスク評価に関連して、研究開発、人材育成等相互協力が可能な事項について、連携・協力を推進する。
2010年 6月 4日	住友金属鉱山(株)	非鉄金属素材に関する研究推進を図るため、さらなる共同研究、相互交流、人材育成の推進を目指す。
2010年 2月12日	NTT、NTT東日本	情報通信分野における連携協力の更なる拡大、教育・研究活動の拡充、活性化、異分野融合型の研究開発の推進を目指す。
2009年 4月14日	理化学研究所	理論と実験、計算科学と計算機科学の融合など、広範な学術領域の開拓を図り、計算科学によるイノベーションの創出、国際的に活躍できる人材の育成、人材交流を目指す。
2009年 3月 9日	自然科学研究機構核融合科学研究所	核融合炉に関する研究の更なる推進、人材の教育・交流を目指す。
2009年 2月19日	高エネルギー加速器研究機構(KEK)	素粒子原子核物理、物質生命科学、加速器科学の研究領域における共同研究のさらなる深化、共同研究体制の強化、人材の教育・交流を目指す。
2008年 7月25日	実験動物中央研究所	ライフサイエンス分野、生命科学、材料科学並びに心理学、社会科学など相互協力が可能な全ての分野での共同研究、人材の教育・交流を目指す。
2007年 3月 6日	DOWAホールディングス(株)	共同研究の推進、研究者の相互交流、若手研究者の育成、研究施設、研究設備の相互利用を目指す。
2007年 1月31日	(株)七十七銀行	東北大学発ベンチャー企業に関する情報交換・支援、東北大学シーズと地域企業とのマッチングコーディネート、技術相談、相互人材交流を目指す。
2006年12月26日	(株)河北新報社	共同研究・調査、イベント共催・協力、人材育成などの面での協力を軸に、教育・研究機能と、報道・情報発信機能を連携させることを目指す。
2006年 7月27日	セイコーエプソン(株)	共同研究の推進、研究者の相互交流、教育及び人材の育成、留学生への奨学金支援業務及び国際交流助成を目指す。
2006年 1月31日	産業技術総合研究所(AIST)	環境、材料、情報通信、エレクトロニクス分野等における共同研究および、「産総研・東北大　数理先端材料モデリングオープンイノベーションラボラトリ(MathAM-OIL)」の推進を目指す。
2006年 1月19日	(株)日立製作所	電気、情報、材料、機械分野における共同研究や相互交流を目指す。

社会との連携協力

東北大学MOOC

MOOC は、大規模公開オンライン講座 (Massive Open Online Courses) の略称で、どなたでも無料のオンライン講義をオンデマンドで視聴でき、修了要件を満たした方には修了証とオープンバッジが発行されます。受講には JMOOC 公認プラットフォーム gacco への登録（無料）が必要です。

（所属・役職は2024年度開講時）

講座名	講座概要	講師	所属（開講時）	オンライン講座開講期間（2024年度）
東北大学で学ぶ高度教養シリーズ				
静物画のスペクタクル ――レンブラントとフェルメールを中心に「鑑賞者・物質性・脱領域」を考える	本講座では、人であれ事物であれ、装飾的に描かれたものを「静物画」として捉え、「静物画」をキーワードとしてレンブラントとフェルメールの魅力的な世界を探ります。	尾崎　彰宏　総長特命教授	教養教育院	10～12月
自己理解の心理学	「自分らしさとは何か」「自分とは何か」を探求したい方のために、ユングの心理学的タイプ論、マインドフルネスなどをキーワードに、自己理解の方法を実践していきます。	中島　平　准教授	教育学研究科	12～2月
化粧で学ぶ心理学	化粧は古今東西、人類の暮らしと共にあり続ける馴染み深い習慣です。本講座では、化粧と人間の深い関わりへの理解を深めるとともに、心理学の広範な知識を学びます。化粧に関心のある方、心理学を学んでみたい方にお勧めです。	阿部　恒之　教授	文学研究科	9～10月
社会の中のAI～人工知能の技術と人間社会の未来展望～	AI の基本事項を学び、社会の中でAI がどのように使用できそうなのかを研究事例を基に考えます。また、AI と人間が関わる時、そこにどのような関係が生まれるのかについても教育学や社会学の観点から考えます。	金子　俊郎　教授　他	工学研究科　他	7～9月
家族と民法	夫婦はお互いに協力し合い、親は子を育てる義務を負っています。これらの家族間の権利義務を定めているのは、民法です。民法が、家族をどう定めているか見てみましょう。	水野　紀子　東北大学名誉教授	白鷗大学（収録時：法学研究科）	2024年度開講なし
男と女の文化史	「男」と「女」への検討を通じて、人間とは何か、社会とは何か、歴史とは何か、といった「世界観」再構築の確かな「材料」を提供します。スリリングで「知」的な視点・技術で探究した「男と女のドラマ」をご鑑賞ください。	高橋　章則　東北大学名誉教授　他	収録時：文学研究科	6～3月
memento mori―死を想え―	人は自己の死を経験することはできない。そのため「死とは何か」の正解を知らないまま、人は他者の死を通じた文化を創造してきました。本講座では、宗教民俗学的観点から「死」について考えます。	鈴木　岩弓　東北大学名誉教授	収録時：文学研究科	10～12月
東北大学サイエンスシリーズ				
海産毒の科学	海産毒の物質としての化学的側面、起源や生合成など生物学的側面、環境、生態との関わり、作用や食中毒原因物質としての人との関わりを紹介しております。	山下　まり　教授　他	農学研究科　他	1～3月
暗号学の現在ー現代暗号入門	今日の日常生活に広く深く浸透した現代暗号。その原理と特徴、基本的な機能、社会インフラとのかかわり、そして将来の量子計算機時代の暗号について、要点を平易に紹介します。	静谷　啓樹　総長特命教授　他	教養教育院　他	1～3月
人間脳科学入門	人間らしい精神・行動を実現する脳内の認知プロセスを脳機能イメージング技術によって可視化する人間脳科学。その基本知識から最新の知見まで幅広くご紹介します。	杉浦　元亮　教授　他	加齢医学研究所　他	7～9月
痛みと麻酔科学	不快な痛みが状況によって異なる感覚に変わる不思議さや、痛みを抑える麻酔・神経ブロック・最新研究から、麻酔科医の取り組みを理解して医学への興味を広げて下さい。	山内　正憲　教授　他	医学系研究科　他	6～8月
放射線安全社会入門～リスクの知見を暮らしに～	受講生の皆様の暮らしの一助となることを目的に、放射線や放射性物質の基礎に加え、理学、医学、工学を専門とする教員個々の放射線に関する認識を紹介します。	新堀　雄一　教授　他	工学研究科　他	1～3月
進化発生学入門―恐竜が鳥に進化した仕組み―	恐竜から鳥類への進化過程で、恐竜はどのようにその形態を鳥に変化させたのか。形づくりの現場である発生過程から、動物の進化の仕組みについて解説します。	田村　宏治　教授	生命科学研究科	6～8月
銀河考古学入門～銀河の形成と進化を辿る～	銀河系に代表される銀河は、どのようにして生まれ、どのように進化して今の形になったのでしょうか。銀河にある化石のような古い星ぼしから銀河の歴史を読み解いてみましょう。	千葉　柾司　教授	理学研究科	11～12月
東日本大震災の教訓を活かした実践的防災学へのアプローチ―災害科学の役割	東日本大震災による被害と教訓、復旧と復興の現状、解明されつつある過去の履歴や将来予測を紹介するとともに、国際的な防災取り組み、伝承に挑む活動、避難訓練事例を通じて実践的防災学を展望します。	今村　文彦　教授　他	災害科学国際研究所　他	6～3月
解明: オーロラの謎	地球や木星、土星で見られるオーロラは、どうして光るのでしょうか？人工衛星と地上望遠鏡の成果を紹介しながら、オーロラの原因である太陽表面の変動とともに、わかりやすく解説します。	小原　隆博　東北大学名誉教授	収録時：理学研究科	6～3月

※各講座の最新の開講情報はHP（https://mooc.tohoku.ac.jp）に掲載

公開講座

部局主催

講座の名称	実施部局
第59回東北大学教育指導者講座	教育学研究科
法曹継続教育プログラム	法学研究科
ジェームズウェッブ宇宙望遠鏡と地上超大型望遠鏡で観る宇宙の始まり	理学研究科
東北沖地震のその後とこれから	
星のならびにみちびかれ	
オーロラに見る太陽と地球のつながり	
ぶらりがく 宇宙にあるのか「ハイパー原子核」	
ぶらりがく for ハイスクール	
社会基盤学(自然災害とレジリエンス強化)	工学研究科
極限表面制御工学特論	
福島事故以降の安全学に向けて	

講座の名称	実施部局
近代技術史学	工学研究科
軽水炉安全セミナー（原子炉廃止措置編）	
PICSオンライン市民講座「見えないものを見る！」	農学研究科
金属材料研究所第94回夏期講習会	金属材料研究所
「国際文化基礎講座」国際関係における理念とその行方	国際文化研究科
技術者のための医学・医工学教育プログラム EMBEE	医工学研究科
みちのく歴史講座「学校日誌を守る、読む、活用する」	東北アジア研究センター
地域の歴史を学ぶ◎山元「江戸・明治時代の坂元」	
江戸時代後期における郷士相楽家と須賀川	
ホワイトデーに贈る恋の歌～6世紀の時を駆け抜けて	スマート・エイジング学際重点研究センター
東北大学PFFP 大学教員準備プログラム	高度教養教育・学生支援機構

みやぎ県民大学大学開放講座

講座の名称	実施部局
気候変動と生活から考える環境	環境科学研究科
持続可能な未来社会を創る材料の科学と技術	金属材料研究所
ながれの科学	流体科学研究所
生命と化学の接点	多元物質科学研究所

「学都仙台コンソーシアム」サテライトキャンパス公開講座

講座の名称	実施部局
見て楽しい、食べて美味しい"アスパラガス"	生命科学研究科
地球環境史とエネルギーから読み解くSDGs	環境化学研究科
もの忘れと認知症の最新情報	加齢医学研究所

高校生のための公開講座

講座の名称	実施部局
外国人と日本語	文学部
日本古典の「大学生的」読み方入門	
大学で学ぶ日本史	
歴史学―人文学と社会科学のあいだ	
宗教は社会に必要なのか？	
文学研究への招待 ―小説を一歩深く読み解く―	
社会学への招待	
資料から過去を読み解く	
あたらしい史料からみた秦始皇帝の時代	
現代社会における哲学：ルッキズムを例として	
教育学部での学び、研究、そして進路	教育学部
教員のワークライフバランス	
生成AIを効果的に使って学びを加速する	
家族、法とジェンダーについて	法学部
近代国家と民法	
犯罪について考える	
法と政治を原理的に考えよう	
「なぜ？」と問うこと：アメリカ合衆国の人種差別を例として	経済学部
経済学はどのように役立つのだろう？～経済学と政策設計～	
経済学部で学ぶということ	
人的資本理論とシグナリング	
歴史のなかの意思決定：イギリス産業革命を例に	
ブラックホールについて	理学部
記憶のしくみについて	
細胞の形と運動を制御する細胞内情報伝達	
真似される自然	
地球表面の形態変化を探究する	
東北大での研究と高校での勉強	
白亜紀の地球環境－恐竜時代に起こった地球超温暖化－	
物質中の電子の世界	
Keep you going!	医学部医学科
脳神経領域の新規治療開発	

講座の名称	実施部局
糖尿病合併症の新規創薬を目指して	医学部保健学科
口から始まる再生医療	歯学部
エー！薬学部でハエの研究ですか？	薬学部
くすりをはかる	
天然物の合成生物学研究	
17歳のゆめ	工学部
カーボンニュートラル実現のための化学：触媒開発で挑む	
プラズマ生成・制御 ～基礎研究から宇宙・地上応用～	
ものづくりのための化学と工学	
音声・音楽による人間の機械のコミュニケーション	
究極のエネルギー源・地上の太陽「核融合炉」	
建築環境工学と建築環境デザイン	
光の性質と光通信のしくみ	
工学の世界へようこそ！	
国内外の安全と安心を考える	
私たちの生活とセンサ	
世界を支える金属材料の資源循環	
相の変化を利用すれば材料はより賢くなる！	
第四世代放射光施設ナノテラス	
地図"状態図"を片手に材料開発の大海原へ	
電気で作る水素、水素から作る電気	
半導体と機械工学・医工学	
万博とオリンピックから建築を考える	
海と魚とSDGs	農学部
海洋温暖化と農学	
食品科学への招待	
動物性食品を生み出す動物の不思議	
発酵にまつわる微生物たちの話	
地震の科学と防災	災害科学国際研究所

講師派遣先高校：白石、角田、仙台第一、仙台三桜、仙台第三、仙台第二、宮城第一、泉館山、古川、佐沼、石巻、仙台育英学園、仙台青陵（中等教育学校）※地域開催含む

高校生のための公開授業

講座の名称	実施部局
工学化学概論	工学部
SDGsと人文科学の実践的方法と課題	全学教育
文化理解	

講座の名称	実施部局
機械学習アルゴリズム概論	全学教育
材料科学の最前線	
物理の思想と美学	

学術交流協定締結等

大学間協定

36カ国・地域　242機関

＜アジア＞

中国

＊中国科学技術大学（1998.6.15）
＊清華大学（1998.8.31）
＊南京大学（1999.9.1）
＊北京大学（1999.11.10）
＊吉林大学（2001.3.1）
＊浙江大学（2001.4.9）
＊復旦大学（2001.4.19）
＊武漢理工大学（2001.4.30）
＊重慶大学（2001.7.4）
＊同済大学（2002.8.13）
＊中国海洋大学（2002.10.21）
＊北京科技大学（2002.10.25）
＊厦門大学（2005.6.29）
＊華中科技大学（2005.10.12）
＊西安交通大学（2006.8.31）
＊華東師範大学（2006.9.20）
＊北京航空航天大学（2006.12.16）
＊蘭州大学（2007.4.17）
＊天津大学（2007.6.8）
＊大連理工大学（2007.6.16）
＊揚州大学（2008.6.20）
　中国社会科学院（2008.10.15）
＊東南大学（2009.6.29）
＊上海交通大学（2009.10.15）
＊北京工業大学（2010.10.16）
＊北京郵電大学（2010.10.17）
＊香港科技大学（2011.2.1）
＊中国地質大学（2012.2.6）
＊香港城市大学（2012.3.17）
＊上海大学（2014.5.7）
＊西南大学（2018.1.3）
＊四川大学（2018.6.26）
＊香港大学（2019.3.16）
＊南開大学（2019.8.30）
＊中山大学（2021.9.24）

インド

＊インド工科大学ボンベイ校（2000.8.21）
＊インド科学大学（2008.12.18）

インドネシア

＊インドネシア大学（2004.3.19）
＊ガジャマダ大学（2006.12.16）
＊バンドン工科大学（2008.6.4）
＊ボゴール農科大学（2010.3.23）
＊ブラウィジャヤ大学（2014.9.24）
　パジャジャラン大学（2016.1.21）
＊セプル・ノーペンバー工科大学（2018.12.21）

マレーシア

＊マラヤ大学（2016.1.21）
　マレーシア工科大学（2023.5.8）

モンゴル

　モンゴル科学アカデミー（2000.8.21）
＊モンゴル科学技術大学（2001.11.16）

シンガポール

＊シンガポール国立大学（2000.9.16）
＊ナンヤン工科大学（2019.8.23）

韓国

＊全北大学校（1991.11.12）
＊ソウル大学校（1998.7.8）
＊光州科学技術院（2000.8.21）
＊釜慶大学校（2000.8.21）
＊浦項工科大学校（2000.9.22）
＊韓国科学技術院（2001.4.24）
＊忠南大学校（2001.7.9）
＊朝鮮大学校（2004.3.18）
＊高麗大学校（2004.3.31）
＊国立昌原大学校（2005.10.2）
＊西江大学校（2007.2.2）
＊延世大学校（2007.5.29）
＊成均館大学校（2012.3.15）
＊韓国科学技術研究院（2016.8.23）
　韓国基礎科学研究院（2021.7.13）

スリランカ

＊モラトゥワ大学（2015.9.16）

台湾

＊国立台湾大学（2000.11.18）
＊国立中正大学（2003.11.14）
＊国立成功大学（2005.8.9）
＊国立陽明交通大学（2005.12.15）
＊国立中興大学（2009.3.30）
＊国立清華大学（2009.12.2）
＊国立政治大学（2011.4.22）
＊国立中央大学（2015.2.24）
＊国立台北科技大学（2019.11.25）
　国立放射光研究センター（2020.3.13）
＊台北医学大学（2024.5.2）

タイ

＊アジア工科大学院（1998.11.9）
＊スラナリー工科大学（2001.3.1）
＊キングモンクット工科大学ラカバン校（2004.4.15）
＊チュラロンコーン大学（2011.2.3）
＊タマサート大学（2012.4.5）
＊チェンマイ大学（2012.4.10）
＊キングモンクット工科大学トンブリ校（2012.11.26）
＊泰日工業大学（2014.8.19）

ベトナム

＊ベトナム国立大学ハノイ校（2009.7.6）
＊貿易大学（2013.8.15）
＊ホーチミン市工科大学（2014.10.14）
＊チュイロイ大学（2019.2.23）

＜中東＞

イラン

＊テヘラン大学（1999.8.25）

トルコ

＊イスタンブール工科大学（2011.10.3）

アラブ首長国連邦

＊カリファ科学技術大学（2020.11.17）

＜アフリカ＞

南アフリカ

＊ヨハネスブルグ大学（2016.8.19）
　アフリカ数理科学研究所（2019.8.27）

＜オセアニア＞

オーストラリア

＊シドニー大学（1993.1.8）
＊ニューサウスウェールズ大学（2001.4.7）
＊オーストラリア国立大学（2002.7.16）
＊メルボルン大学（2014.11.7）
＊マッコーリー大学（2017.7.13）
　オーストラリア原子力科学技術機構（ANSTO）（2020.4.8）

ニュージーランド

　オークランド大学（2002.11.15）
　ヴィクトリア大学ウェリントン（2019.9.25）

＜北米＞

カナダ

＊ウォータールー大学（2006.10.30）
＊オタワ大学（2009.6.26）
　クィーンズ大学（2016.8.24）
＊ブリティッシュ・コロンビア大学（2018.8.17）
＊マギル大学（2024.6.4）

アメリカ

＊ペンシルベニア州立大学（1988.11.29）
＊カリフォルニア大学10校（バークレー校 / デービス校 / アーヴィン校 / ロサンゼルス校 / マーセド校 / リバーサイド校 / サンディエゴ校 / サンフランシスコ校 / サンタバーバラ校 / サンタクルス校）（1990.3.15）
　カリフォルニア大学バークレー校（2008.9.1）
　カリフォルニア大学デービス校（2010.2.17）
　カリフォルニア大学ロサンゼルス校（2019.8.28）
　カリフォルニア大学サンタバーバラ校（2007.11.2）
＊ワシントン大学（シアトル）（1996.7.3）
＊パーデュー大学（1997.9.23）
＊アラスカ大学（1999.1.12）
＊コロラド鉱山大学（2004.1.7）
　シラキュース大学（2008.11.19）
＊国際教育協会（2009.1.27）
＊テンプル大学（2010.6.7）
＊ハワイ大学マノア校（2012.3.11）
　保健社会福祉省国立衛生研究所（2013.5.9）
＊ニューヨーク州立大学オールバニー校（2014.5.1）

2025年5月1日現在

＊ノースカロライナ大学シャーロット校（2014.12.25）
＊ケースウェスタンリザーブ大学（2015.7.29）
＊ミシガン州立大学（2015.9.25）
＊メリーランド大学カレッジパーク校（2016.2.22）
＊モンタナ大学（2016.9.22）
ライス大学（2017.7.21）
＊ベイラー大学（2018.2.26）
＊ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校（2019.2.8）
＊オレゴン大学（2019.4.16）
アルゴンヌ国立研究所 APS（2020.2.28）
ローレンス・バークレー国立研究所 Advanced Light Source（2020.4.20）
SLAC 国立加速器研究所（2021.2.16）
＊テキサス大学ダラス校（2025.3.30）

＜中南米＞

ベネズエラ
＊シモン・ボリバル大学（2008.1.8）

＜ヨーロッパ＞

オーストリア
＊ウィーン大学（2010.2.24）

ベルギー
ベルギー原子力エネルギー研究センター（2005.6.16）
＊ルーヴェン・カソリック大学（2024.4.22）

チェコ
＊チェコ工科大学プラハ校（2016.5.9）

フィンランド
＊アアルト大学（2001.11.5）
＊オウル大学（2004.8.9）
＊タンペレ大学（2006.1.31）
＊トゥルク大学（2016.11.29）

フランス
＊ソルボンヌ大学（1999.8.19）
＊レンヌ第2大学（1999.12.3）
＊グルノーブル・アルプ大学（UGA）（2000.3.31）
＊ストラスブール大学（2000.3.31）
＊レンヌ大学（2000.12.20）
＊国立応用科学院リヨン校（2004.7.13）
＊ボルドー大学（2005.7.28）
＊国立中央理工科学校（リール校 / リヨン校 / メディテラネ校 / ナント校 / セントラルスピレック校）（2006.2.13）
＊アルビ鉱山大学（2006.9.12）
＊リヨン政治学院（2008.6.6）
＊リヨン高等師範学校（2008.8.11）
＊リヨン第2大学（2009.10.20）
＊サンテティエンヌ国立高等鉱山学校（2012.4.5）
＊ボルドー工科大学（2013.7.5）
リヨン大学（2013.9.9）
＊国立東洋言語文化研究大学（INALCO）（2017.1.31）
＊パリ・シテ大学（2017.9.21）
＊ロレーヌ大学（2018.2.26）
放射光施設ソレイユ（2018.6.27）
欧州シンクロトロン放射光研究所（2019.8.22）
＊パリ・サクレ大学（2020.7.20）
＊国立応用科学院グループ（INSA グループ）（2024.11.29）
フランス国立科学研究センター（CNRS）（2024.12.19）

ドイツ
＊アーヘン工科大学（1998.5.19）
＊ドルトムント工科大学（1999.3.2）
＊ザールラント大学（1999.10.5）
＊ダルムシュタット工科大学（2003.4.30）
＊ゲッティンゲン大学（2003.10.23）
＊ドレスデン工科大学（2006.6.26）
＊ベルリン工科大学（2009.8.26）
＊ミュンヘン工科大学（2010.8.3）
＊カールスルーエ工科大学（2011.1.18）
＊カイザースラウテルン工科大学（2012.2.1）
＊ハイデルベルク大学（2012.2.2）
＊ヨハネスグーテンベルク大学マインツ（2012.2.6）
ドイツ航空宇宙センター（2013.3.1）
＊パダボーン大学（2013.8.21）
＊ケムニッツ工科大学（2013.10.31）
＊レーゲンスブルク大学（2017.3.16）
＊オルデンブルク大学（2017.7.13）
＊ウルム大学（2019.10.11）

イタリア
＊ローマ大学「ラ・サピエンツァ」（1990.9.27）
＊フィレンツェ大学（2009.8.21）
＊トリノ工科大学（2010.11.24）
ナポリ大学（2012.3.28）
＊ミラノ工科大学（2013.5.14）
＊ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学（2018.3.14）
＊サクロ・クオーレ・カトリック大学（2019.5.6）
トリエステシンクロトロン放射光施設 Elettra（2018.8.1）

オランダ
＊グローニンゲン大学（2011.11.17）
＊トゥウェンテ大学（2015.8.21）
＊デルフト工科大学（2016.1.11）
＊ラドバウド大学（2019.5.6）

ノルウェー
＊オスロ大学（2020.8.31）

ポーランド
＊ワルシャワ大学（2021.3.4）
＊ポーランド科学アカデミー（2021.7.23）

ポルトガル
＊リスボン新大学（2017.9.18）

ロシア
＊ロシア科学アカデミー・シベリア支部（1992.8.10）
＊モスクワ国立大学（1998.2.19）
＊ノボシビルスク国立大学（2003.7.4）
ロシア科学アカデミー・極東支部（2012.1.23）
＊極東連邦大学（2012.3.19）
＊サンクトペテルブルク国立総合大学（2014.10.1）
＊サンクトペテルブルク電気工科大学（2019.11.22）

スペイン
＊グラナダ大学（2012.9.27）
＊バリャドリッド大学（2014.6.11）
マドリード・コンプルテンセ大学（2017.12.28）
＊サラマンカ大学（2018.5.20）
＊セビリア大学（2019.8.5）

スウェーデン
＊ウーメオ大学（1997.8.18）
＊王立工科大学（2000.9.20）
＊ウプサラ大学（2002.3.20）
＊ストックホルム大学（2003.1.14）
＊チャルマース工科大学（2006.4.19）
ルンド大学 MAXIV 研究所（2019.8.15）

スイス
＊スイス連邦工科大学ローザンヌ校（2000.11.20）
スイス連邦工科大学チューリッヒ校（2010.7.21）
＊ジュネーブ大学（2015.10.20）
＊チューリッヒ大学（2019.8.15）

イギリス
＊ロンドン大学（SOAS）（1989.4.10）
ノッチンガム大学（2001.5.15）
＊ヨーク大学（2004.6.7）
＊シェフィールド大学（2009.8.21）
ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン（2013.11.21）
＊イーストアングリア大学（2018.12.14）

＜国際機関＞

国際機関
ITER 国際核融合エネルギー機構（2013.12.24）
国連大学環境・人間の安全保障研究所（2017.10.17）
国連大学サステイナビリティ高等研究所（2018.3.8）

注1）＊印は、授業料等を不徴収とする交流協定を締結している機関を示す。
注2）協定機関名の後の括弧は協定締結年月日。

学術交流協定締結等

部局間協定

58カ国・地域　476機関

注1) ＊印は、授業料等を不徴収とする交流協定を締結している機関を示す。
注2) 相手機関の部局等が示されていない場合は、相手機関全体と本学部局との間に締結された協定を示す。

エリア	国・地域	機　関		部　局	締結年月日
アジア	バングラデシュ（1）	ダッカ大学	生物科学部	農学研究科	2014年 4月27日
	中国（78）	北京師範大学	歴史学院 ＊	文学研究科	2019年12月12日
			教育学部 ＊	教育学研究科	2013年 5月 8日
			文学院 ＊	文学研究科	2019年 7月30日
		首都師範大学	歴史学院 ＊	文学研究科	2019年 5月29日
		中南大学	コンピュータサイエンス研究科 ＊	情報科学研究科	2025年 3月 3日
			冶金および環境学科	多元物質科学研究所	2025年 3月19日
		中国医科大学		医学系研究科	1982年 9月29日
		中国鉱業大学	メカトロニクス工学部 ＊	工学研究科	2019年10月 9日
		中国石油（東中国）大学	機械及び電子工学部 ＊	工学研究科	2019年 2月27日
		中国科学院	長春光学精密機械物理研究所	多元物質科学研究所	2000年12月26日
			化学研究所 ＊	工学研究科	2006年11月 6日
			近代物理研究所	先端量子ビーム科学研究センター	2020年 7月 1日
			物理研究所	流体科学研究所	2001年 5月21日
			半導体研究所	電気通信研究所	2007年 4月12日
		中国社会科学院	法学研究所	法学研究科	2003年 7月 3日
		重慶理工大学	車両工学部 ＊	流体科学研究所	2012年 7月 9日
		大連市口腔医院		歯学研究科	2013年 4月 1日
		大連医科大学	口腔医学院 ＊	歯学研究科	2024年 4月 8日
		華東師範大学	教育学部 ＊	教育学研究科	2013年11月29日
			心理と認知科学学院 ＊	教育学研究科	2013年11月29日
		華東理工大学	機械・動力工学部 ＊	工学研究科	2010年 7月25日
		復旦大学	歴史学系 ＊	文学研究科	2019年 8月 1日
		福建医科大学	口腔医学院 ＊	歯学研究科	2013年 4月 1日
		広東省民族宗教研究院		東北アジア研究センター	2001年 6月25日
		海南大学	外国語学院 ＊	文学研究科	2019年12月18日
		杭州師範大学	経亨頤教育学院 ＊	教育学研究科	2013年 3月29日
		ハルビン工業大学	＊	工学研究科	1996年 8月 3日
		ハルビン医科大学	＊	医学系研究科	2000年 6月21日
		華僑大学	材料科学工程学院	多元物質科学研究所	2001年 6月 5日
		湖南大学	金融学院 ＊	経済学研究科	2009年 4月26日
		内蒙古師範大学	蒙古学学院	東北アジア研究センター	2008年 4月 1日
			旅游学院	東北アジア研究センター	2011年 9月28日
		内蒙古大学	蒙古学学院	東北アジア研究センター	2008年 9月22日
		江南大学	Junyuan 学院 ＊	工学研究科	2016年 3月10日
		吉林大学	外国語学院 ＊	文学研究科	2022年 3月 2日
		遼寧省腫瘤病院・遼寧省腫瘤研究所		加齢医学研究所	1998年12月 7日
		中央民族大学	蒙古語言文学系	東北アジア研究センター	2014年 2月25日
		南京師範大学	教育科学学院 ＊	教育学研究科	2010年11月25日
			心理学院 ＊	教育学研究科	2013年11月27日
		南開大学	経済社会発展研究院 ＊	国際文化研究科	2017年 6月30日
			外国語学院 ＊	文学研究科	2015年12月16日
			＊	国際文化研究科	2015年12月16日
			日本研究院 ＊	文学研究科	2016年 2月25日
		東北師範大学	教育学部 ＊	教育学研究科	2014年11月14日
		東北大学		工学研究科	1981年11月23日
		北京大学	ナノ科学技術研究センター	多元物質科学研究所	1998年11月 5日
			日本研究センター	教育学研究科	1999年 5月18日
		青島科技大学	環境及び安全工学部 ＊	工学研究科	2017年 2月24日
		山東大学	外国語学院 ＊	文学研究科	2018年10月25日
		上海外国語大学	日本文化経済学院 ＊	経済学研究科	2025年 1月13日
		上海交通大学	口腔医学院 ＊	歯学研究科	2016年 5月12日
			環境科学与工程学院 ＊	環境科学研究科	2013年11月12日
		四川大学	華西口腔医学院	歯学研究科	2006年 9月28日
		華南理工大学	電子・情報学院 電子工学院 建築学院 機械・自動車工程学院 ＊	工学研究科	2016年 7月 7日
		東南大学	経済管理学院 ＊	経済学研究科	2010年 7月27日
		南方科技大学	＊	医工学研究科	2019年11月22日
		西南大学	材料・エネルギー学部	多元物質科学研究所	2017年 3月22日
		西南政法大学	＊	法学研究科	2016年 6月 7日
		中山大学	光華口腔医学院 ＊	歯学研究科	2018年 3月12日
		香港理工大学	＊	工学研究科	2021年 5月13日
		香港大学	歯学部 ＊	歯学研究科	2015年11月16日
			工学部 ＊	工学研究科	2019年 8月19日
			LI KA SHING 医学部 ＊	医学系研究科	2013年11月 1日
		天津医科大学	口腔医学院 ＊	歯学研究科	2010年 7月 8日
		天津 TEDA 国際心血管病院	＊	医学系研究科	2015年 5月 5日
		天津大学	教育学院 ＊	教育学研究科	2020年12月21日
		電子科技大学	＊	工学研究科	2009年 6月22日
		南華大学	核科学技術学院	先端量子ビーム科学研究センター	2021年12月 8日
			＊	工学研究科	2022年10月27日
		武漢大学	哲学院 ＊	文学研究科	2015年 3月19日
			＊	経済学研究科	2018年 5月31日
			口腔医学院 ＊	歯学研究科	2018年12月21日
		西安外国語大学	日本文化経済学院 ＊	文学研究科	2017年 5月10日
		西安交通大学	航天航空学院 ＊	工学研究科	2021年 3月29日
		西安建築科技大学	環境・市政工程学院 ＊	環境科学研究科	2013年12月19日
		西安電子科技大学	＊	工学研究科	1999年 8月12日
		浙江大学	口腔医学院 ＊	歯学研究科	2020年 6月 1日
		鄭州大学	材料工程学院	多元物質科学研究所	2003年 6月16日

2025年5月1日現在

エリア	国・地域	機関			部局	締結年月日
アジア	インド（4）	インド科学教育研究大学ボパール校		*	医工学研究科	2019年 4月 5日
		インド工科大学デリー校		*	理学研究科	2023年10月30日
		インド工科大学マドラス校		*	工学研究科	2013年12月16日
		ボックカリガーラ・サンガ・デンタルカレッジ		*	歯学研究科	2014年 7月 1日
	インドネシア（27）	アチェ津波博物館			災害科学国際研究所	2016年11月22日
		アイルランガ大学	歯学部	*	歯学研究科	2015年 2月16日
		アル・アザール・インドネシア大学	人文学部	*	文学研究科	2021年 5月26日
		アルハイラート大学医学部およびアヌタプラ病院		*	医学系研究科	2017年 7月 5日
		ブラウィジャヤ大学	農業工学科	*	環境科学研究科	2019年12月19日
			コンピューターサイエンス科	*	環境科学研究科	2019年12月19日
			数学・自然科学部	*	環境科学研究科	2019年12月19日
				*	理学研究科	2013年11月17日
		ガジャマダ大学	文化研究学部	*	文学研究科	2016年 2月10日
			大学院	*	文学研究科	2016年 6月30日
		ハサヌディン大学	農学部	*	農学研究科	2015年 3月16日
		バンドン工科大学		*	工学研究科	2000年 3月24日
					環境科学研究科	2008年 1月17日
		シャリフ・ヒダーヤットゥラ国立イスラム大学（UIN）	ジャカルタ医療・健康科学学部	*	医学系研究科	2016年 9月29日
			ジャカルタ 医学部	*	医学系研究科	2024年 2月22日
		パジャジャラン大学	薬学研究科	*	理学研究科	2024年10月31日
			心理学部	*	文学研究科	2023年 6月27日
			数学・自然科学部	*	工学研究科	2011年 1月31日
		スルタン・アグンティルタヤサ大学		*	工学研究科	2014年 7月18日
		シャクアラ大学	工学研究科	*	工学研究科	2019年11月 7日
			数理学部		災害科学国際研究所	2014年 6月 1日
			津波災害軽減研究センター		災害科学国際研究所	2016年11月22日
		インドネシア大学	数学・自然科学部		情報科学研究科	2020年 3月10日
		ジェンベル大学	歯学部	*	歯学研究科	2017年 6月15日
		国立インドネシア教育大学	教育学部・大学院研究科	*	教育学研究科	2017年 3月10日
		北スマトラ大学	歯学部	*	歯学研究科	2018年10月22日
		マタラム大学		*	工学研究科	2016年 8月 2日
	マレーシア（3）	モナシュ大学サンウェイ校			医工学研究科	2014年 1月 6日
		マレーシア・プルリス大学		*	医工学研究科	2020年 2月 7日
		マレーシアプトラ大学		*	工学研究科	2025年 3月 6日
	モンゴル（4）	マンダフバートゲル大学		*	経済学研究科	2015年 4月16日
		モンゴル国立医療科学大学	歯学部	*	歯学研究科	2015年 1月 5日
		モンゴル科学技術大学	ジオサイエンスセンター		東北アジア研究センター	2000年10月 2日
		モンゴル国立大学	大学院	*	国際文化研究科	2024年 8月16日
	ネパール（1）	トリブバン大学	医学部		災害科学国際研究所	2016年11月 1日
	フィリピン（6）	アンヘラス大学			災害科学国際研究所	2014年11月 3日
		ミンダナオ州立イリガン工科大学		*	環境科学研究科	2024年11月19日
		国立熱帯医学研究所			医学系研究科	2013年 1月25日
		フィリピン大学マニラ校			災害科学国際研究所	2014年 6月20日
			歯学部		歯学研究科	2025年 2月28日
		サンラザロ病院			医学系研究科	2023年 4月 3日
	シンガポール（1）	国立シンガポール歯学研究所		*	歯学研究科	2020年 4月 2日
	韓国（33）	全南大学校	工科大学	*	工学研究科	2007年11月12日
			歯医学専門大学院		歯学研究科	1991年 8月30日
		忠北大学校	薬学大学		薬学研究科	1998年11月23日
		韓国ロボット集中研究所	災害ロボティクスセンター		タフ・サイバーフィジカル AI 研究センター	2019年 6月17日
		東国大学校	文科大学	*	文学研究科	2012年 7月 4日
		翰林大学校	日本学研究所		文学研究科	2018年12月15日
		韓南大学校	ハイブリッド材料研究所		多元物質科学研究所	2003年 1月17日
		漢陽大学校	工学部および大学院	*	工学研究科	2007年 1月 9日
			理工学部	*	流体科学研究所	2012年 4月 3日
		済州大学校	農科大学		農学研究科	1984年 8月 7日
		建国大学校	大学院 工学部 建築学部 サンホ生命科学部	*	工学研究科	2010年 7月22日
		建国大学グローバルキャンパス			学際科学フロンティア研究所	2022年 9月30日
		国民大学校	社会科学大学	*	法学研究科	2004年 7月22日
		韓国科学技術院	電子部品・材料設計人力教育センター		金属材料研究所	2000年 5月11日
		韓国原子力研究所			金属材料研究所	2018年11月14日
		韓国科学技術研究院（KIST）			金属材料研究所	1989年11月15日
		韓国国立海洋大学校	工科大学		金属材料研究所	2009年 4月15日
		韓国極地研究所			理学研究科	2017年12月11日
		高麗大学校	日本研究センター		東北アジア研究センター	2008年 4月25日
			中国学研究所		東北アジア研究センター	2008年 4月25日
			師範大学	*	教育学研究科	2011年12月10日
		韓国原子力医学院	放射線医学研究所		先端量子ビーム科学研究センター	2017年12月18日
		金烏工科大学校		*	工学研究科	2015年 4月27日
		慶熙大学校	歯科大学	*	歯学研究科	2019年12月12日
		明知大学校	社会教育大学院		教育学研究科	2000年 3月17日
		釜山大学校	素材技術研究所		金属材料研究所	1996年10月28日
		ソウル大学校	師範大学	*	教育学研究科	2014年 3月28日
			航空宇宙学科		流体科学研究所	2013年 6月20日
			知能生態学研究所		環境科学研究科	2022年 9月15日
		順天大学校	農業生命科学大学		生命科学研究科	2002年 8月 7日
		成均館大学校	情報通信用新機能性素材及び工程研究センター		多元物質科学研究所	2003年 6月 9日
		又松大学校	保健福祉学部	*	教育学研究科	2010年 4月23日
		延世大学校	歯科大学	*	歯学研究科	2016年 9月 8日

学術交流協定締結等

部局間協定

注1）＊印は、授業料等を不徴収とする交流協定を締結している機関を示す。
注2）相手機関の部局等が示されていない場合は、相手機関全体と本学部局との間に締結された協定を示す。

エリア	国・地域	機関			部局	締結年月日
アジア	台湾（45）	中央研究院	中国文哲研究所		文学研究科	2004年 9月24日
			地球科学研究所		理学研究科	2008年12月 4日
			歴史語言研究所		文学研究科	2003年 8月 5日
			物理研究所		先端量子ビーム科学研究センター	2008年 2月27日
		長庚大学	工学部及びインテリジェンスコンピューティング学部	＊	工学研究科	2021年 6月10日
			工学部	＊	流体科学研究所	2011年 7月20日
			健康加齢研究所		加齢医学研究所	2018年12月18日
		天主教輔仁大学	外語学院	＊	文学研究科	2008年12月24日
		工業技術研究院	情報通信研究所		災害科学国際研究所	2013年11月22日
			南分院		多元物質科学研究所	2009年11月27日
		高雄医学大学	口腔医学院	＊	歯学研究科	2018年 3月29日
		国立高雄大学	人文社会科学院	＊	文学研究科	2012年 4月 1日
		財団法人金属工業研究発展センター			金属材料研究所	2015年12月18日
		国立応用研究所	台湾半導体研究所		流体科学研究所	2004年 7月21日
		国立彰化師範大学	管理学院	＊	経済学研究科	2018年 3月 5日
		国立政治大学	教育学院	＊	教育学研究科	2012年 9月 3日
			社会科学院	＊	経済学研究科	2010年 6月10日
		国立成功大学	社会学部	＊	文学研究科	2024年11月 5日
			歯学部	＊	歯学研究科	2020年 2月10日
		国立暨南国際大学	科学技術学院	＊	情報科学研究科	2015年 2月26日
		国立中正大学	高齢社会創造研究センター		加齢医学研究所	2019年 7月 8日
		国立東華大学	管理学院	＊	経済学研究科	2015年 7月13日
		国立中山大学	文学院中国文学系	＊	文学研究科	1999年 4月 3日
		国立台北大学	法律学院	＊	法学研究科	2017年 7月 3日
		国立台北科技大学	工程学院	＊	理学研究科	2015年 5月 2日
					多元物質科学研究所	2018年 4月23日
		国立台東大学	師範学院	＊	教育学研究科	2008年12月 5日
		国立台湾師範大学	教育学院	＊	教育学研究科	2011年 3月 4日
			理学院	＊	理学研究科	2023年 7月31日
		国立台湾大学	人工知能・先端ロボットセンター		電気通信研究所	2018年 7月31日
			気象災害研究センター		災害科学国際研究所	2015年 3月17日
			社会科学院	＊	経済学研究科	2015年 3月23日
			歯学部	＊	歯学研究科	2016年10月 7日
		国立台湾海洋大学	海洋生物研究所	＊	環境科学研究科	2025年 4月 7日
		国立清華大学	動力機械工学系		流体科学研究所	2023年 6月30日
		国立陽明交通大学	医学部	＊	医学系研究科	2024年12月23日
			生物医科学工学部		医工学研究科	2023年11月27日
			歯学部	＊	歯学研究科	2016年10月 7日
		台北医学大学	人文社会学部		文学研究科	2024年 5月20日
			医学部	＊	医学系研究科	2013年 5月27日
			口腔医学院	＊	歯学研究科	2017年 4月15日
			薬学部	＊	薬学研究科	2013年11月15日
			栄養学部		農学研究科	2006年 4月28日
		台湾法官学院			法学研究科	2019年 5月16日
		淡江大学	工学部	＊	工学研究科	2015年12月10日
	タイ（19）	チェンマイ大学	歯学部	＊	歯学研究科	2019年 1月11日
			理学部	＊	多元物質科学研究所	2008年 6月 9日
			理学部プラズマビーム物理研究施設		先端量子ビーム科学研究センター	2016年12月 6日
		チュラロンコーン大学	医療学部	＊	医学系研究科	2018年 1月23日
			歯学部	＊	歯学研究科	2014年12月 9日
			心理学部	＊	文学研究科	2019年 6月21日
		カセサート大学	工学部	＊	工学研究科	2013年11月11日
					環境科学研究科	2017年 2月24日
		コンケン大学	歯学部		歯学研究科	2015年 2月19日
		マヒドン大学	医学部 Ramathibodi 病院	＊	医学系研究科	2013年11月 1日
		タイ国立開発行政大学院大学	言語及びコミュニケーション研究科		国際文化研究科	2019年 3月 4日
		プリンス・オブ・ソンクラー大学	歯学部	＊	歯学研究科	2015年 1月 5日
		サイアム大学	教養学部	＊	文学研究科	2016年 2月24日
		泰日工業大学		＊	経済学研究科	2007年10月23日
		タマサート大学	医学部	＊	医学系研究科	2018年 4月 3日
			教養学部	＊	文学研究科	2021年 9月23日
				＊	国際文化研究科	2020年 6月22日
			シリントーン国際工学部	＊	情報科学研究科	2008年 1月21日
				＊	工学研究科	2015年12月22日
	ベトナム（3）	ベトナム国家大学ホーチミン市・理科大学		＊	工学研究科	2009年 7月20日
		ベトナム科学技術アカデミー	大学院大学	＊	工学研究科	2017年 5月12日
		ベトナム原子力研究所		＊	工学研究科	2017年11月16日
中東	イラン（1）	シラズ大学	工学部	＊	工学研究科	2002年 3月 1日
	クウェート（1）	クウェート科学研究所			多元物質科学研究所	2013年 2月18日
	トルコ（1）	エーゲ大学	理学研究科	＊	生命科学研究科	2023年 9月30日
	アラブ首長国連邦（1）	アラブ首長国連邦大学	薬学・健康科学学部		加齢医学研究所	2016年 7月10日
アフリカ	エジプト（3）	アスワン大学	工学部電気工学科	＊	医工学研究科	2024年12月23日
		アイン・シャムス大学	医学部		災害科学国際研究所	2020年 8月 5日
		エジプト日本科学技術大学		＊	工学研究科	2013年 5月12日
	ケニア（1）	KCA 大学	経営・公共管理学院	＊	経済学研究科	2015年 5月 5日
	ナイジェリア（1）	ナイジェリア大学（ヌスカ）	物理学部	＊	理学研究科	2016年 2月26日
	南アフリカ（2）	ローズ大学	理学部	＊	理学研究科	2013年 9月16日
		ウィットウォータースランド大学		＊	理学研究科	2017年 4月19日
	ザンビア（1）	ザンビア大学	医学部		医学系研究科	2019年10月16日
オセアニア	オーストラリア（3）	カーティン大学			工学研究科	2023年 3月30日
		マッコーリー大学	オーストラリアン・スクール・オブ・アドバンスト・メディシン		加齢医学研究所	2014年 4月15日
		シドニー大学			加齢医学研究所	2017年 2月14日
	ニュージーランド（3）	ニュージーランド地質・核科学研究所			理学研究科	2008年 3月19日
					災害科学国際研究所	2014年 9月 1日

2025年5月1日現在

エリア	国・地域	機関			部局	締結年月日
オセアニア	ニュージーランド (3)	マッセー大学			理学研究科	2020年 3月10日
北米	カナダ (8)	カールトン大学	工学部	*	工学研究科	2024年 1月26日
		マギル大学	モントリオール神経研究所		加齢医学研究所	2010年 6月 8日
		モントリオール理工科大学		*	工学研究科	2017年10月12日
		サイモンフレーザー大学	ビーディービジネススクール	*	経済学研究科	2024年11月29日
		ブリティッシュ・コロンビア大学	歯学部		歯学研究科	2001年 4月23日
		ゲルフ大学	オンタリオ農学部	*	農学研究科	2023年 1月12日
		トロント大学	金属・材料科学科		多元物質科学研究所	1998年12月 1日
			航空宇宙研究所		流体科学研究所	1994年 6月20日
	アメリカ (25)	カーネギー研究機構	地球物理学研究所		理学研究科	2008年12月 1日
		コロンビア大学	化学科		多元物質科学研究所	1995年11月22日
			理工学部地球・環境工学科		多元物質科学研究所	1998年10月15日
		ハーバード大学	ライシャワー日本研究所		災害科学国際研究所	2014年 6月13日
		ノースイースタン大学	工学部		流体科学研究所	2013年 9月19日
		ポートランド州立大学	経営大学院	*	経済学研究科	2025年 2月21日
		ラトガース大学	ワイヤレスネットワーク研究所 (WINLAB)		電気通信研究所	2009年12月 9日
		シラキュース大学	工学部		流体科学研究所	2001年 6月15日
		テキサス A&M 大学	農学・生命科学部		農学研究科	2018年 2月 6日
		フォーサイス研究所			歯学研究科	2005年12月 9日
		ジョージア大学	アジア学センター		文学研究科	2023年11月 3日
		カリフォルニア大学デービス校	農環境科学部		農学研究科	2019年10月17日
		カリフォルニア大学ロサンゼルス校	純粋応用数学研究所		材料科学高等研究所	2012年 8月 2日
		カリフォルニア大学リバーサイド校	ボーンズ・カレッジ・オブ・エンジニアリング		工学研究科	2017年 3月22日
		イリノイ大学	工学部・バイオアクスティクス研究所		加齢医学研究所	1988年 8月29日
		イリノイ大学シカゴ校			理学研究科	2000年 5月 1日
		イリノイ大学アーバナ・シャンペン校	工学部電気・コンピューター工学科	*	医工学研究科	2013年 7月29日
		ケンタッキー大学	工学部		流体科学研究所	2008年11月17日
		ミシガン大学	工学部		流体科学研究所	2020年 5月18日
					工学研究科	2023年 3月23日
			工学部土木環境工学科		理学研究科	2023年 9月15日
					災害科学国際研究所	2023年 9月15日
		ユタ大学	金属工学科		多元物質科学研究所	1998年11月15日
		ワイオミング大学		*	工学研究科	2016年12月 1日
		ウェイン州立大学	医学部		医学系研究科	2019年11月 7日
中南米	アルゼンチン (1)	アルゼンチン国立乳酸菌研究所 (CERELA-CONICET)		*	農学研究科	2016年10月17日
	ブラジル (1)	リオ・グランジ・ド・スル州立大学	法学部 法学修士課程		法学研究科	2002年 9月 2日
	キューバ (1)	キューバ・ニューロサイエンス・センター			加齢医学研究所	2008年 3月11日
	エルサルバドル (1)	エルサルバドル大学	工学・建築学部	*	環境科学研究科	2019年11月18日
	メキシコ (2)	モンテレイ工科大学		*	工学研究科	2020年 7月 3日
		メキシコ国立工科大学		*	工学研究科	2000年 3月30日
	ペルー (1)	ペルー国立工科大学	日本・ペルー地震防災センター		災害科学国際研究所	2018年 3月20日
ヨーロッパ	オーストリア (1)	インスブルック・マネジメントセンター	アントレプレナー・スクール	*	経済学研究科	2019年 1月25日
	ベルギー (8)	ヘント大学	人文学部	*	文学研究科	2014年12月16日
			経済・経営学部	*	経済学研究科	2025年 1月 3日
		ルーヴェン・カソリック大学	医学部およびバイオメディカルサイエンスグループ		医学系研究科	2017年10月23日
					生命科学研究科	2017年10月23日
		ルーヴァン・カトリック大学	理学部	*	医工学研究科	2021年10月 2日
		ルーバンカトリック大学	理学研究科	*	理学研究科	2007年 8月29日
		ブリュッセル自由大学	工学部	*	工学研究科	2016年10月12日
			ラ・カンブル=オルタ建築学部	*	工学研究科	2010年 9月 2日
	クロアチア (1)	ブーラ大学		*	文学研究科	2016年 4月 1日
	チェコ (6)	カレル大学	数学・物理学部	*	理学研究科	2024年 7月16日
		チェコ科学アカデミー	プラズマ物理研究所		流体科学研究所	2000年 1月25日
			物理研究所		金属材料研究所	2017年 3月24日
		マサリク大学	医学部		加齢医学研究所	2008年 5月28日
			理学部		生命科学研究科	2002年10月22日
		VSB −オストラバ工科大学		*	工学研究科	1997年11月10日
	デンマーク (3)	デンマーク工科大学		*	工学研究科	2000年 4月13日
		コペンハーゲン大学	ヘルシーエイジング研究センター		加齢医学研究所	2012年 9月26日
			経済学部	*	経済学研究科	2014年 6月12日
	エストニア (2)	タリン工科大学		*	工学研究科	2025年 1月21日
			経済経営学院	*	経済学研究科	2015年 5月27日
	フィンランド (4)	アアルト大学	美術・デザイン・建築学部	*	工学研究科	2018年 3月 5日
		トゥルク応用科学大学	ビジネス・ICT・化学工学部	*	医工学研究科	2017年12月 6日
			工学・ビジネス学部	*	工学研究科	2010年 2月22日
		オウル大学	歯学部		歯学研究科	2007年 4月13日
	フランス (32)	アルビ鉱山大学			多元物質科学研究所	1999年10月 4日
		ECAM-EPMI		*	工学研究科	2023年 2月20日
		国立高等産業・企業情報科学大学		*	工学研究科	2013年 5月29日
		国立クレルモン・フェラン高等建築大学		*	工学研究科	2023年 9月14日
		国立高等レンヌ化学学校		*	理学研究科	2016年 1月 4日
		国立高等電子応用大学院		*	工学研究科	2016年 9月19日
		国立応用科学院グループ		*	工学研究科	2025年 2月16日
		トゥールーズ国立理工科大学		*	工学研究科	2015年12月 9日
		テレコム・パリ		*	工学研究科	2024年10月 7日
		テレコム・パリ、パリ工科大学			電気通信研究所	2017年10月25日
		パリ電子高等研究大学		*	工学研究科	2023年12月14日
		航空宇宙高等学院		*	工学研究科	2013年12月18日
		国立モンペリエ高等建築大学		*	工学研究科	2007年 7月12日
		国立科学研究所	マルセイユ・ナノサイエンス学際センター		電気通信研究所	2005年10月24日
		カーン国立高等技術学校		*	工学研究科	2024年12月13日
		パリ天文台 - パリ科学文学大学		*	理学研究科	2024年 3月 7日

学術交流協定締結等

部局間協定

注1）＊印は、授業料等を不徴収とする交流協定を締結している機関を示す。
注2）相手機関の部局等が示されていない場合は、相手機関全体と本学部局との間に締結された協定を示す。

エリア	国・地域	機関			部局	締結年月日
ヨーロッパ	フランス（32）	オレンジ			電気通信研究機構	2013年 1月 9日
		放射光施設ソレイユ			多元物質科学研究所	2013年 6月27日
		リヨン第一大学		＊	理学研究科	2011年 9月 9日
				＊	工学研究科	2016年 4月25日
			発光材料物理化学研究所		金属材料研究所	1999年11月25日
		クレルモン・オーベルニュ大学	クレルモン・フェラン地球物理観測所学院およびクレルモン・リスクセンター	＊	理学研究科	2020年 9月 4日
					災害科学国際研究所	2020年 9月 4日
		モンペリエ大学		＊	工学研究科	2017年 9月26日
			工学部	＊	工学研究科	2025年 1月31日
			ポリテクモンペリエ	＊	環境科学研究所	2025年 2月21日
		ナント大学	材料研究所		多元物質科学研究所	2014年12月 8日
		オルレアン大学		＊	流体科学研究所	2023年 7月 5日
		ルーアン・ノルマンディー大学	理工学部	＊	薬学研究科	2016年 9月19日
		トロイ工科大学		＊	工学研究科	2008年 6月13日
		パリ第１大学（パンテオン・ソルボンヌ）		＊	法学研究科	2018年 5月 3日
		ベルサイユ大学		＊	工学研究科	2011年 3月 9日
	ドイツ（36）	アーヘン応用科学大学	航空工学科	＊	工学研究科	2016年10月17日
			ナノ・バイオテクノロジー研究所	＊	医工学研究科	2019年 4月14日
		ドイツ航空宇宙センター	リモートセンシングデータセンター		災害科学国際研究所	2012年 5月23日
		ユーリッヒ研究センター	ピーターグリュンベルグ研究所９	＊	工学研究科	2023年 9月20日
		フラウンホーファー研究機構	エレクトロ・ナノシステム研究所		材料科学高等研究所	2011年11月 8日
			非破壊検査研究所	＊	流体科学研究所	2012年 9月26日
		ベルリン自由大学	物理学科		多元物質科学研究所	1997年11月 3日
		イエナ・フリードリッヒ・シラー大学	固体物理研究所		多元物質科学研究所	1999年 7月27日
		ハインリッヒ・ハイネ大学デュッセルドルフ	数理学部および、セシル・オスカー・フォークト脳研究所（MNF）	＊	医学系研究科	2020年 8月20日
				＊	生命科学研究科	2019年10月30日
		ヘルムホルツセンター・ベルリン研究所ヘルムホルツセンターローゼンドルフ			金属材料研究所	2018年 7月 2日
		アイエイチピー（IHP-Innovations for High Performance Microelectronics）			電気通信研究所	2001年 1月22日
		結晶成長研究所			多元物質科学研究所	2006年10月17日
		ヨハネスグーテンベルク大学マインツ	物理・数学・計算機科学部	＊	理学研究科	2012年 5月 3日
		マックスプランク鉄鋼研究所			金属材料研究所	2020年10月15日
		マックスプランク固体化学物理研究所 マックスプランク微細構造物理学研究所			金属材料研究所	2017年 3月10日
		マックスプランク核物理研究所			多元物質科学研究所	2009年12月24日
		オットー・フォン・ゲーリケ大学	マクデブルグ自然科学部		理学研究科	2023年 4月30日
		ロイトリンゲン大学	ESB ビジネススクール	＊	経済学研究科	2017年 1月10日
		ルール大学ボーフム			工学研究科	2022年 5月 4日
		ハンブルグ・ハールブルグ工科大学		＊	工学研究科	1997年 5月15日
		ブランシュバイク工科大学		＊	工学研究科	2018年 1月 8日
		ダルムシュタット工科大学	エマージェンシティレーベセンター		災害科学国際研究所	2020年 6月 1日
					タフ・サイバーフィジカル AI 研究センター	2020年 6月 1日
		バイロイト大学		＊	理学研究科	2016年 2月 5日
		ボン大学	人文学部	＊	経済学研究科	2013年 6月26日
		エルランゲン大学	工学部	＊	工学研究科	2004年10月 5日
		フライブルグ大学	マイクロシステム技術研究所	＊	工学研究科	1999年 6月 8日
		ゲッティンゲン大学	法学部		法学研究科	2000年11月27日
		ハイデルベルク大学	法学部		法学研究科	2003年 9月16日
		ヒルデスハイム大学	文化感性コミュニケーション学部	＊	文学研究科	2018年 3月13日
		パダボーン大学	経済学部	＊	経済学研究科	2011年 1月20日
		ジーゲン大学			スマートエイジング学際重点センター	2024年 4月 5日
		シュトゥットガルト大学			工学研究科	2011年 4月26日
			高性能計算センター	＊	サイバーサイエンスセンター	2023年 4月 1日
		ヴッパータル大学	数学自然科学部	＊	理学研究科	2012年 1月23日
	ハンガリー（6）	ブダペスト工科経済大学		＊	医工学研究科	2021年 1月 8日
		エトヴェシュ・ロラーンド大学	人文学部	＊	文学研究科	2017年 1月20日
		エトヴェシュ・ロラーンド研究グループエネルギー研究センター	物理材料技術研究所		流体科学研究所	1999年 4月26日
		ペーチ大学	医学部	＊	生命科学研究科	2022年 2月 1日
		センメルワイス大学	医学部	＊	流体科学研究所	2014年 9月 4日
		ミシュコルツ大学	材料科学工学研究科		多元物質科学研究所	2014年 6月19日
	イタリア（16）	トリエステ放射光研究所			多元物質科学研究所	2007年 8月29日
		ピサ高等師範学校	エニオ・デジョルジ数学研究センター	＊	理学研究科	2013年 6月25日
		カッシーノ及び南ラツィオ大学	電気情報工学部	＊	工学研究科	2024年 3月18日
		ヴェネツィア大学「カ・フォスカリ」	アジア・アフリカ地中海学部	＊	文学研究科	2014年 6月 5日
		フェラーラ大学		＊	理学研究科	2012年 6月27日
		ミラノ大学	法学部		法学研究科	2003年 6月12日
		ナポリ東洋大学		＊	文学研究科	2014年 7月18日
		パドヴァ大学	文・哲学部	＊	文学研究科	2015年 8月 1日
		ローマ大学「ラ・サピエンツァ」	建築学部	＊	工学研究科	2012年 4月 5日
			情報工学、情報科学および統計学部	＊	工学研究科	2010年 7月26日
			文学・哲学学部	＊	文学研究科	2010年 3月15日
			数学・物理学・自然科学部	＊	理学研究科	2017年 3月24日
			東洋学部	＊	文学研究科	2008年 2月28日
		トレント大学	産業工学部 情報工学・コンピューターサイエンス学部	＊	工学研究科	2017年10月 6日
		トリエステ大学	建築工学部		流体科学研究所	2002年 6月28日
		トリノ大学	心理学部		加齢医学研究所	2011年 7月21日
	リトアニア（1）	ヴィリニュス大学		＊	文学研究科	2016年 9月13日
	ルクセンブルク（1）	ルクセンブルク大学	科学技術および薬学部、人文、教育、社会科学部	＊	工学研究科	2017年11月29日
	オランダ（10）	エラスムス大学	エラスムスメディカルセンター疫学部門		東北メディカル・メガバンク機構	2014年 8月11日
			メディカルセンター	＊	医工学研究科	2010年 3月23日
		ライデン大学	人文学部	＊	文学研究科	2011年 2月15日

2025年5月1日現在

エリア	国・地域	機関			部局	締結年月日
ヨーロッパ	オランダ（10）	マーストリヒト大学	健康医学生命科学部	*	医学系研究科	2014年 5月30日
		ユトレヒト大学カレッジ		*	文学研究科	2018年 9月26日
		アムステルダム大学	理学部	*	理学研究科	2013年 7月11日
		ユトレヒト大学	地球科学科	*	環境科学研究科	2021年 6月25日
			環境生物学研究所	*	農学研究科	2017年 1月19日
		ワーゲニンゲン大学	動物科学研究科	*	農学研究科	2016年 1月28日
			実験植物科学研究科	*	農学研究科	2016年10月26日
	ノルウェー（4）	ノルウェー科学技術大学	医学健康科学部	*	医学系研究科	2017年 4月27日
				*	生命科学研究科	2017年 4月28日
			自然科学部 工学部	*	工学研究科	2017年 5月 3日
		ベルゲン大学	医学部		加齢医学研究所	2017年 5月10日
	ポーランド（9）	AGH 科学技術大学		*	工学研究科	2017年 6月 7日
		ポーランド真空工学研究所			金属材料研究所	2000年 6月 9日
		ヤゲェウォ大学	国際政治学部	*	文学研究科	2022年 4月20日
		マリア・キュリー・スクロドゥスカ大学	法学部		法学研究科	2003年 9月19日
		ポーランド科学アカデミー	物理研究所		金属材料研究所	2000年12月 8日
					電気通信研究所	1976年 8月 3日
		ヴロツワフ工科大学		*	工学研究科	2013年 2月27日
				*	流体科学研究所	2014年 6月10日
				*	環境科学研究科	2024年 4月11日
	ポルトガル（2）	リスボン大学	テクニコ高等学校	*	医工学研究科	2019年 4月 3日
				*	工学研究科	2017年 5月12日
	ルーマニア（1）	レーザー・プラズマ・放射物理国立研究所			多元物質科学研究所	2006年 8月 4日
	ロシア（15）	イマニュエル・カントバルト連邦大学	物理工学研究所	*	学際科学フロンティア研究所	2015年 1月30日
		モスクワ国立大学	心理学部	*	文学研究科	2013年10月 9日
		ロシア科学アカデミー	超高周波半導体電子工学研究所 総合物理学研究所		電気通信研究所	2020年 9月25日
			総合物理学研究所		金属材料研究所	1993年 1月27日
			固体物理学研究所		多元物質科学研究所	1993年10月 1日
			レベデフ物理研究所		多元物質科学研究所	2000年 7月21日
					流体科学研究所	2017年10月15日
		ロシア科学アカデミー モスクワ国立大学	地球化学・分析化学研究所 化学部		多元物質科学研究所	2013年 9月 2日
		ロシア科学アカデミー極東支部	経済研究所		東北アジア研究センター	2005年 9月 1日
			自動制御プロセス研究所		多元物質科学研究所	2005年12月 1日
		ロシア科学アカデミーシベリア支部	人文学・北方民族問題研究所		東北アジア研究センター	2009年 9月30日
			V.N. スカチョフ森林研究所		東北アジア研究センター	2002年10月 1日
			ソボレフ地質学鉱物学研究所		理学研究科	2008年11月 7日
		スモレンスクステートメディカルアカデミー			加齢医学研究所	2003年 7月18日
		トムスク工科大学	原子核物理研究所		多元物質科学研究所	1997年12月 1日
	スロバキア（1）	ジリナ大学	電気工学部	*	工学研究科	2017年 6月13日
	スロベニア（2）	ジョセフ・ステファン研究所			金属材料研究所	2000年10月 5日
		リュブリャナ大学	工学関連4 学部	*	工学研究科	1998年 6月 3日
	スペイン（6）	マドリード・アウトノマ大学	化学部		多元物質科学研究所	2013年 6月26日
		アリカンテ大学	材料研究所		多元物質科学研究所	2014年 2月21日
		サラゴザ大学		*	工学研究科	2023年 2月16日
		バレンシア大学			理学研究科	2021年 7月21日
		カスティーリャ・ラ・マンチャ大学			加齢医学研究所	2017年12月19日
		ビゴ大学	理学部		農学研究科	1996年11月26日
	スウェーデン（5）	チャルマース工科大学		*	工学研究科	2024年 1月18日
		王立工科大学		*	工学研究科	1990年 5月22日
		リンショーピン大学	分析社会学研究所		文学研究科	2015年 5月 7日
			工学部	*	工学研究科	1998年 4月 2日
		イエテボリ大学	歯学部	*	歯学研究科	2018年 5月25日
	スイス（2）	ローザンヌ大学	文学部	*	文学研究科	2020年 8月 7日
		チューリッヒ大学	アジア東洋研究所	*	文学研究科	2017年 1月20日
	ウクライナ（1）	材料科学基礎国立研究所			多元物質科学研究所	2006年 9月20日
	イギリス（15）	キングスカレッジロンドン	物理学部	*	理学研究科	2024年 6月30日
			歯学部		歯学研究科	2006年 8月 1日
		科学技術設備会議ダースベリ研究所			多元物質科学研究所	1996年10月 1日
		ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン	脳科学部門脳科学研究所		医学系研究科	2025年 4月 1日
		ケンブリッジ大学	化学部		材料科学高等研究所	2011年 1月18日
			工学部	*	工学研究科	2016年11月11日
			材料科学・金属学部		材料科学高等研究所	2010年 1月26日
		イーストアングリア大学	政治学部、哲学学部、言語・コミュニケーション学部	*	法学研究科	2018年 6月29日
				*	国際文化研究科	2019年 7月18日
		レスター大学	社会科学部		経済学研究科	2001年 2月12日
		ロンドン大学	インスティテュート・オブ・エデュケーション		教育学研究科	1999年 4月26日
		マンチェスター大学	工学部	*	工学研究科	2007年 3月26日
		ノッティンガム大学	工学部		材料科学高等研究所	2024年 7月25日
		レディング大学	心理学・臨床言語科学学部		加齢医学研究所	2016年 9月14日
		ヨーク大学	教育学部		教育学研究科	2005年 2月 4日
国際機関	国際機関（3）	国連開発計画			災害科学国際研究所	2015年 8月 4日
		UNESCO バンコク事務所			教育学研究科	2020年 3月27日
		ユネスコ北京東アジア地域事務所			教育学研究科	2024年 8月12日

研究者等交流状況

外国人研究者等受入状況

（2024年度実績）

地域	国・地域	合計	文学研究科・文学部	教育学研究科・教育学部	法学研究科・法学部	経済学研究科・経済学部	理学研究科・理学部	医学系研究科・医学部	歯学研究科・歯学部	薬学研究科・薬学部	工学研究科・工学部	農学研究科・農学部	国際文化研究科	情報科学研究科	生命科学研究科	環境科学研究科	医工学研究科	金属材料研究所	加齢医学研究所	流体科学研究所	電気通信研究所	多元物質科学研究所	災害科学国際研究所	データ駆動科学・AI教育研究センター	サイバーサイエンスセンター	高度教養教育・学生支援機構	高等研究機構	材料科学高等研究所（AIMR）	変動海洋エコシステム高等研究所	学際科学フロンティア研究所	国際連携推進機構	産学連携機構	未来科学技術共同研究センター	マイクロシステム融合研究開発センター	先端スピントロニクス研究開発センター	グリーン未来創造機構	東北メディカル・メガバンク機構	原子炉廃止措置基盤研究センター	研究推進・支援機構	先端量子ビーム科学研究センター	東北アジア研究センター	学術資源研究公開センター	ニュートリノ科学研究センター	ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（DEI）推進センター	数理科学連携研究センター	スマート・エイジング学際重点研究センター	総合知インフォマティクス研究センター	タフ・サイバーフィジカルAI研究センター	国際放射光イノベーション・スマート研究センター	病院	応用認知神経科学センター	本部事務機構
アジア	インド	116					14	2		2	17	1		2	2			8		19	2	8						5				1		1	6	1								1			24
	インドネシア	86					8		4	1	6	8		1	1	11	1	3		3		2	5			1		1				1	1		4	2	2	3									17
	韓国	171	11	4			13	2	12		23	3	4	3	3		1	20		15	5	18	1			7		5	1	3		2	2		1				6					1			4
	カンボジア	1		1																																										
	シンガポール	23		1			3	1			1							1		4	3		1					1		1		1							2								3
	スリランカ	11									6			1		1				1	1																								1		
	タイ	61		1					15		6		1	2	4			1			1	2	2					2			1								1								22
	台湾	217	7	4	1	1	6	4	18	5	10	2		2	3	5	2	5		39	12	10	2			4		8		1		4					17		10	1					3			5		26
	中国（香港含む）	650	4	10	5	3	24	10	52	1	204	21	14	12	8	5	4	29	4	29	15	20	4	1		10		54	2	7		1	4		3		5		1	8	7	6			2			3	8	1	49
	ネパール	1					1																																							
	パキスタン	3									1	2																																			
	バングラデシュ	17						2		1	4	5			3	1					1																										
	フィリピン	11							4		2					2					1		2																									
	ブータン	2																																			2										
	ベトナム	19									7		1			1		1										1		2		2		1										1			2
	マレーシア	12									4	1							1	2			1												3												
	ミャンマー	3					1	1	1																																						
	モンゴル	32		5				1	1				1			4		1											2										1								16
	その他（アジア地域）	3																																												3
中近東	アフガニスタン	1																																	1										
	アラブ首長国連邦	2												1							1																									
	イスラエル	13																	1																											11
	イラン	6									1			1						1								2																1			
	サウジアラビア	9									1									8																										
	シリア	1						1																																						
	トルコ	9				2	1				3									3																									
	ヨルダン	1																												1																
アフリカ	アルジェリア	2					1								1																															
	エジプト	10					1		1		3	1			1		2					1																								
	エチオピア	2													1																												1			
	ガーナ	1									1																																			
	カメルーン	3																		3																										
	ケニア	2									2																																			
	コンゴ民主共和国	2										2																																		
	ザンビア	1																	1																										
	スーダン	1													1																															
	セネガル	1																																												
	タンザニア	1										1																																		
	チュニジア	1																															1													
	ナイジェリア	9										2			1																															6
	モロッコ	2					1					1																																		
	南アフリカ	15						1							1		2			7						1		1																		2
オセアニア	オーストラリア	49	2	3			2		3		2				1	1		3		7	9	5				1		1			1								6							1
	ニュージーランド	11					1				3					1					4																		2							
北米	アメリカ合衆国	246	7	1	1	4	9	8			9	1	5	3	10	2		6	7	13	15	4	3			11		40	4	3	2	8					6	26	6	4	2		2	1	2					21
	カナダ	39		2			2		1	1	1				2					3	6							1	1		1	1					1										16
中南米	アルゼンチン	6					1					1														1		1										2								
	エルサルバドル	5														5																														
	グアテマラ	1									1																																			
	コスタリカ	1									1																																			
	チリ	7									4				1						1													1												
	ドミニカ共和国	1																								1																				
	ニカラグア	1							1																																					
	ブラジル	6									1			1				1				1							1																1		
	ベネズエラ	4			1						3																																			
	ペルー	5										1				1							2			1																				
	ボリビア	1																							1																				
	メキシコ	9									1									1						2		3		2																
ヨーロッパ	アイルランド	2																								1		1																		
	イギリス	100	1	1		1	7	3			8		1	3	2	2		7		6	8	1	1			4		11		1	2	1	1		1	1	2		2	1	4				2		15
	イタリア	21	1				4	1	1		4							1			3	1				2		1																		2
	エストニア	5			1		1				2				1																															
	オーストリア	7					1			1	1										1	2				1																			
	オランダ	31	1	1				1			7		1															1		1	1						7		1							9
	キプロス	1													1																														
	スイス	12			1						1							3			2					1		2									1			1						
	スウェーデン	28					2								5	1			1		4													2		4		3								6
	スペイン	13					1	1			1								1		6					1				2															
	スロバキア	2																																1				1							
	スロベニア	1																																				1							
	チェコ	5					1	3	1																																					
	デンマーク	7		1		1									1													3										1								
	ドイツ	97	2	1	1		9	3			5		2	1				7		2	20	6	2		12	1		7		1				1	2			4	3					1	1		3
	ノルウェー	2									1										1																	1								
	ハンガリー	4																		4																									
	フィンランド	5											1									1																	3							
	フランス	106	1				3				11				1		2	10	1	31	10	4	1	1		2	6	7	1	3			1					5	2								3
	ベルギー	16					2	1			3			1	1					1	1							1									5									1
	ポーランド	29	1								2		1		2					1	16	2						1							1				1							
	ポルトガル	4		1															1		1							1																	
	リトアニア	4																		2																			2							
	ルーマニア	1																		1																									
	アゼルバイジャン	1									1																																			
	ウクライナ	2									1							1																												
	ロシア連邦	16	2												1	2		1			3					1		2				1														
	合計	2,448	40	37	11	12	120	46	115	12	376	53	32	34	59	45	14	109	17	207	152	88	27	2	13	54	6	163	12	28	9	18	14	3	13	15	52	28	47	30	28	6	2	2	2	2	3	3	9	15	1	262

本学教職員海外渡航状況

（2024年度実績）

地域	国・地域	合計	文学研究科・文学部	教育学研究科・教育学部	法学研究科・法学部	経済学研究科・経済学部	理学研究科・理学部	医学系研究科・医学部	歯学研究科・歯学部	薬学研究科・薬学部	工学研究科・工学部	農学研究科・農学部	国際文化研究科	情報科学研究科	生命科学研究科	環境科学研究科	医工学研究科	金属材料研究所	加齢医学研究所	流体科学研究所	電気通信研究所	多元物質科学研究所	災害科学国際研究所	データ駆動科学・AI教育研究センター	サイバーサイエンスセンター	未踏スケールデータアナリティクスセンター	言語AI一研究センター	高度教養教育・学生支援機構	高等研究機構	材料科学高等研究所（AIMR）	変動海洋エコシステム高等研究所	学際科学フロンティア研究所	国際連携推進機構	産学連携機構	未来科学技術共同研究センター	先端スピントロニクス研究開発センター	マイクロシステム融合研究開発センター	グリーン未来創造機構	東北メディカル・メガバンク機構	研究推進・支援機構	事業支援機構	先端量子ビーム科学研究センター	東北アジア研究センター	学術資源研究公開センター	ニュートリノ科学研究センター	数理科学連携研究センター	スマート・エイジング学際重点研究センター	タフ・サイバーフィジカルAI一研究センター	国際放射光イノベーション・スマート研究センター	図書館	病院	応用認知神経科学センター	本部事務機構
アジア	インド	78					6	8	2	4	10			4	1			3			1	7	6					2						2																17
	インドネシア	152	1	1			3	5	9		9	6	1			7					2		80	1				5		4	1		1	2			7										4		3
	韓国	308	4	9	2		28	31	14	5	37	8	13	19	2	3		35		6	4	24	19		1			5	1	5		5			4		1	1			4	1		1	1			4	1	8	2
	カンボジア	6				3		2				1																																				
	シンガポール	135		1	1	3	4	11	3	3	19	1		4		1	4	6	1	15	6	2	5	1	2			1		12			3	2	1												3		18	2
	スリランカ	1									1																																					
	タイ	162	3	7	24	4	7	4	4	2	23	7	5	2		1				4	3	6	16	1	2			1		15							10	1		3							1		4	2
	台湾	369	10	7	13	2	20	13	9	2	33	19		11	9	4	7	7	2	13	6	18	68		2	2		7		8	3	7	1	4	6	1	2	1			2							6		7	37
	中国（香港含む）	528	6	14		8	41	8	8	9	67	4	16	55	4	7	3	26		20	8	24	20	1	1			11		77	2	13		2	28		2				6	7		1		7	2	8	1	11
	ネパール	5		1								2					1				1																											
	パキスタン	1										1																																				
	バングラデシュ	1								1																																						
	フィリピン	64					1	46	2		2	3	3										5					1																					
	ベトナム	48			1		3		1		8	1	1	1			1	1			5		2					3		11				3		2													4
	マレーシア	42		1			3	5	2		7		2	2	2		1			2		2	1	1	1			1		6										1								1	1
	モンゴル	34	1				2				1		3			6						6	1					3						1						7									3
	その他（アジア地域）	2													1																																	1
中東	アラブ首長国連邦	26					4	3			6	1		2			3			1			1				1																		3			1	
	イラン	1																																														
	オマーン	2																																														2
	カタール	2						1											1																														
	サウジアラビア	2																		1			1																									
	トルコ	49	1				2	7			4		2	4				2		1	4	1	17					2																		1		1	
	その他（中近東地域）	2							1																									1														
アフリカ	エジプト	1																																											1			
	エチオピア	2																																														2
	ガーナ	2	2																																													
	ケニア	3					2																																									1
	コートジボワール	1	1																																													
	ザンビア	7						7																																								
	ナイジェリア	1	1																																													
	ボツワナ	1										1																																				
	モロッコ	5												1	2	1							1																									
	ルワンダ	1																																														1
	南アフリカ	22	1				5					4		2		4	1			1										2												2						
	その他（アフリカ地域）	1																																														1
オセアニア	オーストラリア	153	1	2	3	1	8	10	3		12	2	1	3		19		2		5	7	33	3		2			11		3		2						2				1			1		1		12		3
	トンガ	1	1																																													
	ニュージーランド	35		1			8	1			4	1		7		4		1				1	2																											5
	パヌアツ	1	1																																													
	フィジー	9												2									5								2																	
	マーシャル	4						3						1																																			
北米	アメリカ合衆国	1,078	3	5	7	2	72	124	13	6	126	11	8	39	13	6	7	41	11	47	54	43	55		2	3		56		42	16	27	7	3	14		7	4		1	1	4	7	1	1	1	1	5	9	5	106	1	61
	カナダ	87		2		2	7	5	2	2	14	2		6	1	1	1	1		2	7	3	3			2				9		4						1		3								4	3	
	その他（北米地域）	1																1																															
中南米	アルゼンチン	6										4																1										1											
	エルサルバドル	6														6																																	
	グアテマラ	1	1																																													
	コロンビア	1					1																																									
	チリ	4					1					2																																				1	
	ブラジル	20						1			4			2			2				2							1		1		4				2										1			
	ベネズエラ	5			5																																											
	ペルー	10						4															5																						1				
	メキシコ	6										2		1				1																															2
	その他（中南米地域）	1																			1																											
ヨーロッパ	アイスランド	4					4																																									
	アイルランド	16		1			2	1	1			4		1				1	1						2																						1		
	アルバニア	1											1																																				
	イギリス	211	3	6		6	10	9	7		32	3	2	8	2	5	1	3	2	9	8	16	16			2		3		11		8			2		1	1	2					2				19		6
	イタリア	208	11			1	41	6		4	33	2		4	3	3		19		22	11	5	7					2		6	1	6			4		4				1	1	1	3		1	2		2	2
	エストニア	11	1				1				1			1							1		4										1																
	オーストリア	51	1	1			7	3			3			1		4	1	1	1	2	1	1	5					2		3		2			2			1				1						1		6	1
	オランダ	61	1			1	7	4			8	7	1	5		1	1	3				2	3					1		9		1			1							1		1		3				
	ギリシア	23					1	1	1		2	1		1				1		2			3					2				2			2									1			2	
	クロアチア	4																3														1																
	スイス	49					6	2	5		5	1			2	2		3		3	6	2								1	2	2			2	1					1						1		2
	スウェーデン	89	1		1		1	6	2		2	1		1		4		1		1	2	5	2							4								16		1	1						5		6	22
	スペイン	83	1	1	1	1	11	15			7	3		4	1	3			1		3	3				1		5		2	3				1										1		14	1
	スロバキア	7		1			1							2								1													1											1			
	スロベニア	9					1				4	1										1								2																		
	セルビア	1									1																																						
	チェコ	26	3	2			3	1		1	2		1	1							4							3		2													1				2	
	デンマーク	26				1				1	1	3			1	3		1			4	2								1		1														2		4	
	ドイツ	263	1	10	7	1	34	12	4	3	33	9	4	14	3	2	2	15		4	12	13	8		5	1		1		11	1	14			2	2	1						1	1	11	12	1	7		1
	ノルウェー	8					1		1				1					2												1					1					1									
	ハンガリー	11		1				2			2		1							1		1						1																		1		1	
	フィンランド	70			1			6			1		1	3	1	3				4		1																			1	3			1		2		42		
	フランス	293	6	2	4	3	39	4	2	2	42	4	7	1	1	5		23	2	37	10	7	5		1			3		9	2	7			4		4				4							3	5	31	1	13
	ブルガリア	1																			1																											
	ベルギー	18		1		2	1				3			2		2		1		1											2																	3
	ポーランド	36	1	2	2		11	1			7			1				2				1		1					4						1		1				1								
	ポルトガル	25			2	1	1	1		1	8					1		1		4									3		2																	
	モンテネグロ	4																																4														
	ラトビア	5																1																4														
	リトアニア	2					2																																									
	ルーマニア	1																																1														
	ルクセンブルグ	6									2			3														1																				
	ウズベキスタン共和国	1																																														
	カザフスタン共和国	1	1																																													
	その他（ヨーロッパ地域）	1																1																															
	その他・分類不能	1																																														
	合計	5,123	69	79	74	42	413	373	96	46	586	122	74	221	49	108	36	209	22	208	174	231	369	6	21	11	1	135	1	260	31	108	13	13	102	5	26	31	7	18	1	35	42	3	9	7	4	35	55	24	304	3	211

外国人留学生数

外国人留学生数（国・地域別、費用、学籍別）

地域	国・地域	費用別人数							学籍別人数											
		国費		私費				計	学部学生	大学院生				研究生			日本語研修コース研修生	その他		
				政府派遣		その他				修士・前期2年	専門職学位	後期3年	博士（医歯薬）	学部	大学院	研究所等		特別聴講学生	特別研究学生	科目等履修生
		男	女	男	女	男	女													
アジア（20ヵ国・地域）1,877人　82.6%	インド	13	7			13	10	43	7	8		18	1		2		4	3		
	インドネシア	28	18	10	6	41	32	135	18	35		55	18	2		1	1		5	
	韓国	12	4			44	14	74	26	16	1	16	1	1		1		11	1	
	カンボジア	3	2				1	6	2	1							2		1	
	キルギス	1						1		1										
	シンガポール	2				1	3	6	2	3			1							
	スリランカ	2		1		2		5	1	2		2								
	タイ	20	12	1	1	23	16	73	21	15		13	9	1	1		1	7	5	
	台湾					42	42	84	4	22	1	19	7		1			20	10	
	中国	18	18	20	8	722	528	1,314	76	441	20	512	91	68	31	8		23	40	4
	ネパール	1		1		1		3				2					1			
	パキスタン	2	4			1	1	8		5		3								
	バングラデシュ	5	5			10	3	23	3	5		11	1	1			2			
	フィリピン	8	4			3	4	19		7		9	1				1		1	
	ブータン	1				1		2		2										
	ベトナム	3	7			8	6	24	5	9		5	1	1			3			
	マカオ						1	1		1										
	マレーシア	12	7	2	1	6	4	32	11	6		6	2	2				4	1	
	ミャンマー	1	4				1	6	1	2		1	2							
	モンゴル	6	6			1	6	19	9	4		4					1	1		
中近東（9ヵ国・地域）23人　1%	アラブ首長国連邦						1	1				1								
	イエメン	1						1					1							
	イスラエル	1						1	1											
	イラク	2						2		1			1							
	イラン	1	2			1	1	5		2		3								
	サウジアラビア		1		1			2				1	1							
	シリア	2					2	4	1				3							
	トルコ	1	1	1		2	1	6	1	2		3								
	パレスチナ	1						1		1										
アフリカ（20ヵ国・地域）54人　2.4%	アルジェリア		1					1					1							
	エジプト	2	2		1	4	2	11		1		1	6		1			2		
	エチオピア	3						3	1			1	1							
	ガーナ					4		4		1		3								
	カーボベルデ共和国		1					1									1			
	カメルーン					1		1				1								
	ケニア	1	1					2		1		1								
	コンゴ民主共和国	1				1	1	3				3								
	ジンバブエ				1	1		2		1		1								
	スーダン	2	2		1			5		1		4								
	セネガル		1					1				1								
	タンザニア	1	1					2		1			1							
	チュニジア	1					1	2				1	1							
	ナイジェリア	3	2			2	1	8		1		4		1	1		1			
	ナミビア共和国	1						1		1										
	ブルキナファソ		1					1				1								
	ベナン		1					1									1			
	ボツワナ		1					1				1								
	南アフリカ	2						2				2								
	モロッコ	1	1					2		2										

（2025年5月1日現在）

地域	国・地域	費用別人数							学籍別人数											
		国費		私費				計	学部学生	大学院生				研究生				その他		
				政府派遣		その他				修士・前期2年	専門職学位	後期3年	博士（医歯薬）	学部	大学院	研究所等	日本語研修コース研修生	特別聴講学生	特別研究学生	科目等履修生
		男	女	男	女	男	女													
大洋州（3ヵ国・地域）7人 0.3%	オーストラリア	1				2	1	4		1								3		
	ソロモン諸島	2						2		1							1			
	マーシャル					1		1				1								
北米（2ヵ国・地域）50人 2.2%	アメリカ合衆国	7				19	17	43	2	8		6						26	1	
	カナダ					5	2	7		2		3	1					1		
中南米（12ヵ国・地域）33人 1.5%	アルゼンチン	1	2			1	1	5				3		1			1			
	エクアドル						1	1				1								
	グァテマラ	1						1		1										
	コスタリカ	2						2		1		1								
	チリ	4	1			2		7				5					1	1		
	トリニダード・トバゴ	1						1		1										
	パラグアイ	1	1					2		1		1								
	ブラジル	3	1			1	1	6	1	1		3			1					
	ベネズエラ	1	1			1		3	1	1		1								
	ペルー					1		1				1								
	ボリビア	3						3		2							1			
	メキシコ	1						1		1										
欧州（32ヵ国・地域）229人 10.1%	アゼルバイジャン	1	1					2		1							1			
	イギリス	1				4	2	7	2			3			1			1		
	イタリア	1	1			11	7	20		3		3	1			1		6	6	
	ウクライナ					1	1	2		2										
	ウズベキスタン	2				1		3				1		1				1		
	エストニア					2		2				1						1		
	オーストリア	2					1	3	1	1									1	
	オランダ					5	3	8		3								5		
	カザフスタン		1				2	3	1	1								1		
	ギリシャ	1						1									1			
	クロアチア	1						1				1								
	コソボ共和国	1						1									1			
	スイス					1	1	2										2		
	スウェーデン					8	2	10		1		1						4	4	
	スペイン	2	1			3	7	13		1		2			1			7	2	
	スロバキア					1	1	2											2	
	セルビア	1						1	1											
	チェコ					1		1				1								
	ドイツ	1				15	8	24		4		1						8	11	
	ハンガリー	1				1		2						1				1		
	フィンランド					4	4	8										5	3	
	フランス					61	20	81	1	18		8			1	1		20	32	
	ベルギー	1	1			6	3	11	1			2			1			3	4	
	ベラルーシ	1						1		1										
	ポーランド	1	3				1	5	3	1								1		
	ポルトガル	1						1									1			
	北マケドニア		1				1	2				1							1	
	モルドバ	1						1	1											
	ラトビア					1		1				1								
	リトアニア					1	1	2										2		
	ルーマニア					1	1	2										1	1	
	ロシア		3			1	2	6		2		4								
合計（98ヵ国・地域）		213	135	36	20	1,097	773	2,274	205	661	22	765	153	80	42	12	27	171	132	4

外国人留学生数

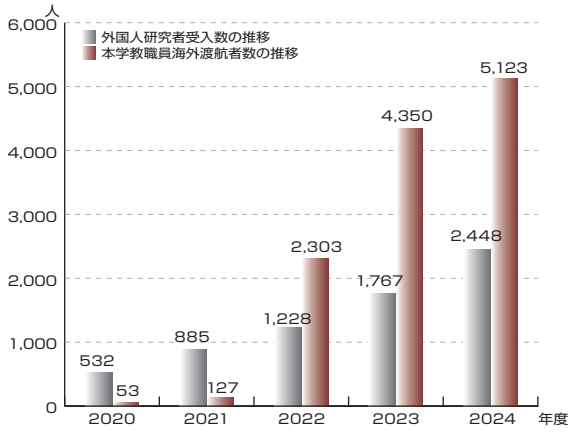
外国人留学生数（国・地域別、部局別）

地域	国・地域	在籍者数	部局別在籍者数																										
			文学部・文学研究科	教育学部・教育学研究科	法学部・法学研究科	公共政策大学院	経済学部・経済学研究科	会計大学院	理学部・理学研究科	医学部・医系研究科	歯学部・歯学研究科	薬学部・薬学研究科	工学部・工学研究科	農学部・農学研究科	国際文化研究科	情報科学研究科	生命科学研究科	環境科学研究科	医工学研究科	加齢医学研究所	流体科学研究所	電気通信研究所	多元物質科学研究所	高度教養教育・学生支援機構	先端量子ビーム科学研究センター	学務審議会（2）	学務審議会（3）
アジア（20ヵ国・地域）	インド	43	2				1		9	1			14	2		3	3	1					4		2	1
	インドネシア	135	2	3			3		35	7	13	1	28	13	3	5	4	15	1		1		1				
	韓国	74	5	1	4	1			8	3	3		30	5	2	2	1	2				1				6	
	カンボジア	6											3			1							2				
	キルギス	1														1											
	シンガポール	6			1				1	1			1	1			1										
	スリランカ	5							1				4														
	タイ	73	4				2		7	3	10		23	3	2	9		3	3				1			3	
	台湾	84	3	2	5		5	1	8	3	4	2	23	3		9	1	2	1							12	
	中国	1,314	193	52	25	1	108	19	94	92	37	20	298	67	86	89	42	46	23	3	2		3			14	
	ネパール	3												2										1			
	パキスタン	8	1						3				1	1		1		1									
	バングラデシュ	23	1						8	1			4	2			1	2	2					2			
	フィリピン	19							4	1	1		8	3				1						1			
	ブータン	2								1			1														
	ベトナム	24	1		2		2		3	1		2	6		1	1	1	1					3				
	マカオ	1		1																							
	マレーシア	32	1						4	1	3	1	14	1		2	1	1	1							2	
	ミャンマー	6					1			2	1					1		1									
	モンゴル	19					1		2				11	1		1		2						1			
中近東（9ヵ国・地域）	アラブ首長国連邦	1								1																	
	イエメン	1									1																
	イスラエル	1					1																				
	イラク	2									1	1															
	イラン	5	1										1		1	1		1									
	サウジアラビア	2									1					1											
	シリア	4								2	1			1													
	トルコ	6	1		1				1				2		1												
	パレスチナ	1														1											
アフリカ（20ヵ国・地域）	アルジェリア	1									1																
	エジプト	11								1	5	1	3			1											
	エチオピア	3								1			2														
	ガーナ	4											1	2				1									
	カーボベルデ共和国	1																						1			
	カメルーン	1												1													
	ケニア	2											2														
	コンゴ民主共和国	3												2				1									
	ジンバブエ	2												2													
	スーダン	5							1			1	2	1													
	セネガル	1												1													
	タンザニア	2							1	1																	
	チュニジア	2								1			1														
	ナイジェリア	8			1		1									2	1	2						1			
	ナミビア	1											1														
	ブルキナファソ	1					1																				
	ベナン	1																						1			
	ボツワナ	1							1																		
	南アフリカ	2											1					1									
	モロッコ	2							1				1														

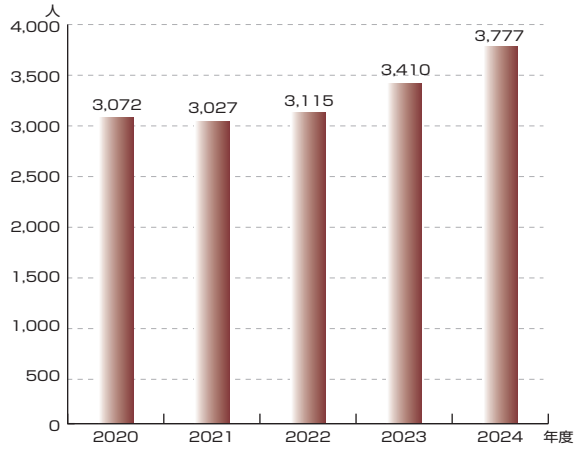
（2025年5月1日現在）

地域	国・地域	在籍者数	部局別在籍者数																										
			文学部・文学研究科	教育学部・教育学研究科	法学部・法学研究科	公共政策大学院	経済学部・経済学研究科	会計大学院	理学部・理学研究科	医学部・医学系研究科	歯学部・歯学研究科	薬学部・薬学研究科	工学部・工学研究科	農学部・農学研究科	国際文化研究科	情報科学研究科	生命科学研究科	環境科学研究科	医工学研究科	加齢医学研究所	流体科学研究所	電気通信研究所	多元物質科学研究所	高度教養教育・学生支援機構	先端量子ビーム科学研究センター	学務審議会（2）	学務審議会（3）
大洋州（3ヵ国・地域）	オーストラリア	4							1				1													2	
	ソロモン諸島	2											1											1			
	マーシャル	1		1																							
北米（2ヵ国・地域）	アメリカ合衆国	43	2				3		10				13	6		3	1									5	
	カナダ	7							1		1	1	1		1		2										
中南米（12ヵ国・地域）	アルゼンチン	5							1				1	1		1								1			
	エクアドル	1																1									
	グアテマラ	1											1														
	コスタリカ	2											1						1								
	チリ	7											3	1				1						1			1
	トリニダード・トバゴ	1								1																	
	パラグアイ	2					1			1																	
	ブラジル	6	1						1				2			2											
	ベネズエラ	3					1						2														
	ペルー	1											1														
	ボリビア	3											1			1								1			
	メキシコ	1											1														
欧州（32ヵ国・地域）	アゼルバイジャン	2											1											1			
	イギリス	7	1	1									2	1			1									1	
	イタリア	20	4						2	1		1	6					1							1	4	
	ウクライナ	2					1									1											
	ウズベキスタン	3	1													1										1	
	エストニア	2	1				1																				
	オーストリア	3					1						2														
	オランダ	8	2						2	3																1	
	カザフスタン	3	1										1				1										
	ギリシャ	1																						1			
	クロアチア	1							1																		
	コソボ共和国	1																						1			
	スイス	2																								2	
	スウェーデン	10											2			2	2	1								3	
	スペイン	13	4												2											7	
	スロバキア	2											2														
	セルビア	1										1															
	チェコ	1							1																		
	ドイツ	24					3		1				6			8		1								5	
	ハンガリー	2	1													1											
	フィンランド	8	1										1						2							4	
	フランス	81			1				5			1	33		2	13	1	4	4				1			16	
	ベルギー	11	4						4				3														
	ベラルーシ	1											1														
	ポーランド	5	1				2						1			1											
	ポルトガル	1																						1			
	北マケドニア	2													1				1								
	モルドバ	1							1																		
	ラトビア	1							1																		
	リトアニア	2	2																								
	ルーマニア	2														1										1	
	ロシア	6	1						1				1		1			2									
計（98ヵ国・地域）		2,274	242	61	40	2	139	20	225	130	83	33	577	123	103	166	64	95	39	3	3	1	4	27	1	91	2

研究者等交流状況の推移



外国人留学生等受入数の推移



国際的な大学連合への加盟

（2025年5月1日現在）

	設立年	設立の経緯	加盟国・地域（加盟大学）	本学の加盟年
東アジア研究型大学協会 AEARU (The Association of East Asian Research Universities)	1996	AEARU（アイール）は、東アジアの主要な研究型大学の研究者及び学生の交流、共同研究の推進、ワークショップ等の開催など、大学間の共通の関心に基づく交流を行うことを目的に、1996年結成された地域型のコンソーシアムです。	6（16）	1998年
環太平洋大学協会 APRU (Association of Pacific Rim Universities)	1997	APRU（アプル）は、環太平洋圏の主要大学間の相互交流を深めることを通じて、環太平洋地域社会にとって重要な諸問題に対し、教育・研究の分野から協力・貢献することを目的に、1997年に設立された地域型のコンソーシアムです。本学は2013年からマルチ・ハザードプログラムのプログラムハブを務め、毎年サマースクールやワークショップを開催しています。	18（62）	2008年
日独6大学アライアンス HeKKSaGOn (The German-Japanese University Alliance: Heidelberg, Kyoto, Karlsruhe, Tohoku (in Sendai) , Göttingen, Osaka-network)	2010	HeKKSaGOn（ヘキサゴン）は、日本（京都大学、大阪大学、東北大学）とドイツ（ゲッティンゲン大学、ハイデルベルク大学、カールスルーエ工科大学）の大学の研究者及び学生の交流、共同研究の推進、サマースクール等の開催など、日独大学間の交流を推進することを目的に、2010年に結成された二国間型のコンソーシアムです。	2（6）	2010年
MIRAI プロジェクト	2017	MIRAI（ミライ）プロジェクトは、研究、教育、イノベーションと次世代育成を通じてスウェーデンと日本の大学をつなぐことを目的に、2017年から開始されました。健康と高齢化社会、気候変動適応策とリスクマネジメント・軽減、レジリエントな町・コミュニティ、エネルギー変換と貯蔵のための材料、といったグローバル・チャレンジに取り組んでいます。	2（17）	2020年
日英大学間連携プログラム RENKEI (Japan-UK Research and Education Network for Knowledge Economy Initiatives)	2012	RENKEI（レンケイ）は、日英大学間の連携を基盤とし、共同研究、知識移転、人材育成の分野において、産業界との連携を強化することを目的に、2012年に設立された二国間型のコンソーシアムで、本学は創設メンバーの一つです。日本からは東北大学、九州大学、立命館大学、慶應義塾大学、上智大学の5大学が、英国からはサウサンプトン大学、ニューカッスル大学、リーズ大学、リバプール大学、ダラム大学の5大学が加盟しています。	2（10）	2012年
U7+ アライアンス (U7+ Alliance of World Universities)	2019	U7+ アライアンスは、世界共通の課題を解決するために G7 加盟国やその他の国・地域の大学の学長同士が直接議論し、G7メンバー国やその他機関に提言を行うことを目的に設立された世界大学連合です。	15+(50+)	2024年
国連大学 SDG 大学連携プラットフォーム (SDG-UP)	2020	SDGs の達成に向けて積極的に取り組む意欲のある日本の大学が連携できる場として設立され、国連大学と日本の大学同士が連携し、高等教育における SDGs の取組みや人財育成、ステークホルダーとのパートナーシップを強化し、日本と世界の持続可能な発展に貢献することを目的として活動しています。	1（27）	2024年

海外拠点

（2025年5月1日現在）

海外代表事務所

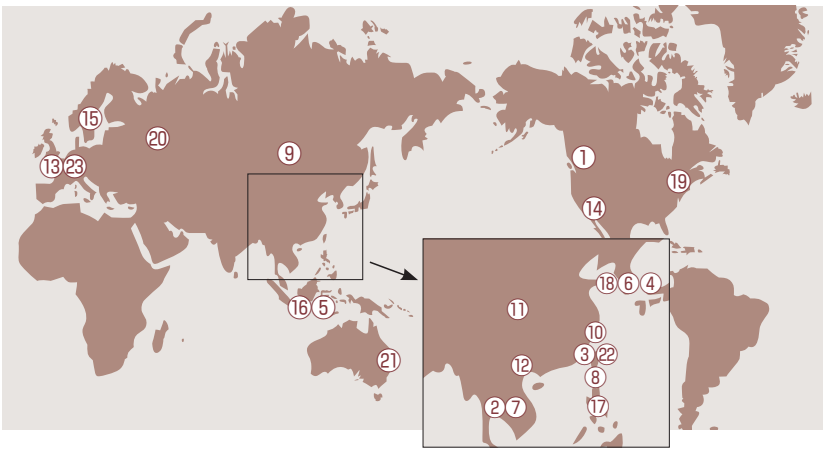
	拠点名（設置場所）	設立
①	ワシントン大学ー東北大学　アカデミックオープンスペース（シアトル） University of Washington-Tohoku University: Academic Open Space（UW-TU: AOS）	2017年4月14日
②	タイ代表事務所（バンコク） Tohoku University Thailand Office	2016年3月14日

リエゾンオフィス

	締結機関（設置場所）	国・地域（締結日）	拠点名	世話部局
③	国立陽明交通大学 （電気・コンピューター工学部）	台湾（2023年6月5日）	東北大学リエゾンオフィス	流体科学研究所 未来科学技術共同研究センター 材料科学高等研究所 歯学研究科 電気通信研究所
④	延世大学（歯学部）	韓国（2022年10月14日）	東北大学大学院歯学研究科リエゾンオフィス	歯学研究科
⑤	インドネシア大学（歯学部）	インドネシア（2022年9月13日）	東北大学大学院歯学研究科リエゾンオフィス	歯学研究科
⑥	ソウル大学（歯学部）	韓国（2022年7月14日）	東北大学大学院歯学研究科リエゾンオフィス	歯学研究科
⑦	チュラロンコーン大学（歯学部）	タイ（2022年4月12日）	東北大学大学院歯学研究科リエゾンオフィス	歯学研究科
⑧	高雄医学大学（口腔医学院）	台湾（2019年12月13日）	東北大学大学院歯学研究科リエゾンオフィス	歯学研究科
⑨	モンゴル国立医療科学大学	モンゴル（2019年6月6日）	東北大学大学院歯学研究科リエゾンオフィス	歯学研究科
⑩	国立陽明交通大学（歯学部）	台湾（2019年5月28日）	東北大学大学院歯学研究科リエゾンオフィス	歯学研究科
⑪	四川大学（華西口腔医学院）	中国（2018年3月1日）	東北大学大学院歯学研究科リエゾンオフィス	歯学研究科
⑫	貿易大学	ベトナム（2015年12月19日） ※2023年3月31日にて常設オフィスの設置は終了したが、活動は継続中	東北大学ー貿易大学共同事務所	高度教養教育・学生支援機構
⑬	リヨン大学 （国立応用科学院リヨン校金属材料物理研究所）	フランス（2015年6月2日） ※2004年7月13日国立応用科学院リヨン校との締結を発展したもの	東北大学リエゾンオフィス	流体科学研究所 工学研究科 加齢医学研究所 医学系研究科
⑭	カリフォルニア大学リバーサイド校	アメリカ（2013年2月1日）	東北大学センター	高度教養教育・学生支援機構
⑮	スウェーデン王立工科大学 （基礎工学研究科）	スウェーデン（2012年6月28日）	東北大学リエゾンオフィス	流体科学研究所 工学研究科
⑯	バンドン工科大学	インドネシア（2011年8月2日）	環境科学研究科 国際環境セキュリティリーダーリエゾンオフィス （2015年3月23日：オフィス名変更に伴い再締結）	環境科学研究科
⑰	熱帯医学研究所	フィリピン（2007年5月1日）	東北大学-RITM 新興・再興感染症 共同研究センター （フィリピン拠点）	医学系研究科
⑱	韓国科学技術院（機械工学部）	韓国（2003年12月18日）	東北大学リエゾンオフィス	流体科学研究所
⑲	シラキュース大学 （計算機科学・工学部）	アメリカ（2003年11月19日）	東北大学流体科学研究所リエゾンオフィス	流体科学研究所
⑳	モスクワ国立大学 （物理学部）	ロシア（2002年6月21日） ※2001年9月19日流体科学研究所との締結を発展したもの	東北大学リエゾンオフィス	流体科学研究所 工学研究科
㉑	ニューサウスウェールズ大学 （国際交流センター）	オーストラリア（2002年5月17日）	東北大学リエゾンオフィス	流体科学研究所

国際ジョイントラボセンター

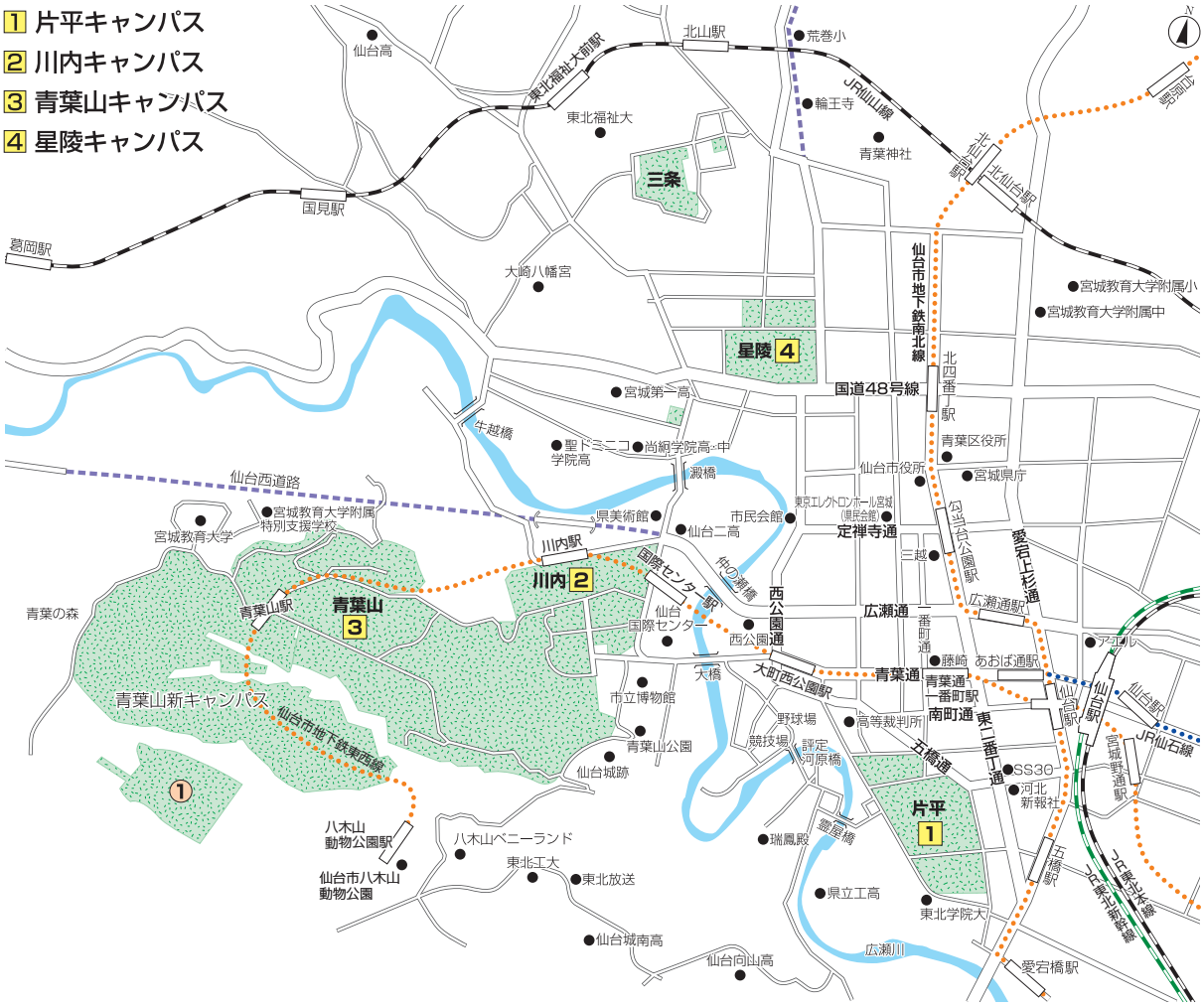
	締結機関（設置場所）	国・地域（締結日）	拠点名	世話部局
㉒	国立陽明交通大学	台湾（2018年8月20日）	東北大学・台湾国立陽明交通大学ジョイントラボラトリー	流体科学研究所
㉓	フランス国立科学研究センター、リヨン大学（国立応用科学院リヨン校、国立中央理工科学校リヨン校）	フランス（2015年10月27日）	日仏ジョイントラボラトリー（ELyTMaX）	高等研究機構



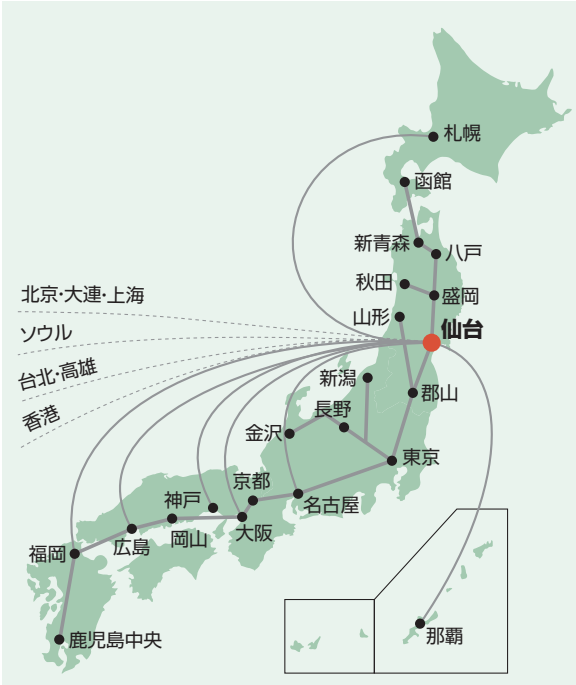
施設所在地一覧

主要地区

1 片平キャンパス
2 川内キャンパス
3 青葉山キャンパス
4 星陵キャンパス







空路（所要時間）

国際線
ソ ウ ル…2時間10分
大　　連…2時間30分
北　　京…5時間10分
上　　海…3時間05分
台　　北…3時間25分
高　　雄…3時間45分
香　　港…4時間05分

国内線
札幌（新千歳）…1時間05分
名古屋（中部）…1時間05分
大阪（伊丹）…1時間10分
大阪（関西）…1時間25分
神　　戸…1時間20分
広　　島…1時間20分
福　　岡…1時間45分
沖縄（那覇）…2時間50分

※仙台空港アクセス線
仙台空港駅－JR仙台駅間
（最速17分）

高速バス

東北5県主要都市及び東京、横浜、千葉、新潟、富山、金沢、名古屋、京都、大阪等

その他の地区

施設名	住所・郵便番号（県名のないものは宮城県）	代表電話番号
① 東北大学西澤潤一記念研究センター（東北大学マイクロシステム融合研究開発センター）	〒980−0845　仙台市青葉区荒巻字青葉519-1176	022-229-4113
② 東北大学先端量子ビーム科学研究センター三神峯事業所	〒982−0826　仙台市太白区三神峯1-2-1	022-743-3400
③ 東北大学けんこうプラザ	〒989−3204　仙台市青葉区南吉成6-6-5	022-341-2453
④ 東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター	〒986−2248　牡鹿郡女川町小乗2丁目10-1	0225-53-2436
⑤ 東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター（教育関係共同利用拠点）	〒989−6711　大崎市鳴子温泉字蓬田232-3	0229-84-7312
⑥ 東北大学大学院生命科学研究科湛水生態系野外実験施設	〒989−4104　大崎市鹿島台町広長字内ノ浦134-2	0229-56-2020
⑦ 東北大学大学院理学研究科附属惑星プラズマ・大気研究センター惑星圏蔵王観測所	〒989−0916　刈田郡蔵王町遠刈田温泉七日原	022-795-3499
⑧ 東北大学大学院生命科学研究科附属浅虫海洋生物学教育研究センター	〒039−3501　青森県青森市大字浅虫字坂本9	017-752-3388
⑨ 東北大学学術資源研究公開センター植物園八甲田山分園	〒030−0111　青森県青森市大字荒川字南荒川山1-1	017-738-0621
⑩ 東北大学大学院理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センター（秋田地震観測所）	〒011−0936　秋田県秋田市将軍野南1-14-46	022-225-1950
⑪ 東北大学大学院理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センター（本荘地震観測所）	〒015−0091　秋田県由利本荘市大簗字西ノ角4	022-225-1950
⑫ 東北大学大学院理学研究科三陸研究施設	〒022−0101　岩手県大船渡市三陸町越喜来字小泊114	022-795-6358
⑬ 東北大学大学院理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センター（遠野地震観測所）	〒028−0545　岩手県遠野市松崎町駒木4-120-74	0198-62-2800
⑭ 東北大学金属材料研究所附属量子エネルギー材料科学国際研究センター	〒311−1313　茨城県東茨城郡大洗町成田町2145-2	029-267-3181
⑮ 東北大学大学院理学研究科附属惑星プラズマ・大気研究センター惑星圏飯舘観測所	〒960−1636　福島県相馬郡飯舘村前田	022-795-3499
⑯ 東北大学ニュートリノ科学研究センター液体シンチレータ反ニュートリノ観測施設	〒506−1205　岐阜県飛騨市神岡町東茂住上町408	0578-85-0030
⑰ 東北大学東京分室	〒100−0005　東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー10階	03-3218-9612
⑱ 東北大学病院臨床研究推進センター（CRIETO）東京分室	〒103−0023　東京都中央区日本橋本町2-3-11	03-3273-3601
⑲ 東北大学東北メディカル・メガバンク機構日本橋分室	〒103−0022　東京都中央区日本橋室町3丁目2番1号 日本橋室町三井タワー7階	03-6225-2731
⑳ 東北大学オープンイノベーション事業戦略機構（東京オフィス）		03-6667-0220

ユニバーシティ・ハウス、国際交流会館、学寮

施設名称	収容定員	所在地	電話番号
ユニバーシティ・ハウス青葉山（日本人学生及び留学生の男女）	752名	〒980－0845　仙台市青葉区荒巻字青葉468-1	022-395-8002
ユニバーシティ・ハウス三条（日本人学生及び留学生の男女）	416名	〒981－0935　仙台市青葉区三条町19-1	022-274-7305
ユニバーシティ・ハウス三条Ⅱ（日本人学生及び留学生の男女）	216名	〃	022-718-2021
ユニバーシティ・ハウス三条Ⅲ（日本人学生及び留学生の男女）	139名	〃	〃
ユニバーシティ・ハウス上杉（日本人学生及び留学生の男子）	32名	〒980－0011　仙台市青葉区上杉6-3-2	〃
ユニバーシティ・ハウス長町（日本人学生及び留学生の男女）	48名	〒982－0011　仙台市太白区長町8-6-10	〃
ユニバーシティ・ハウス片平（外国人研究者）	81名	〒980－0811　仙台市青葉区一番町1-14-15	022-797-9301
国際交流会館三条第一会館（留学生の男女、外国人研究者）	254名	〒981－0935　仙台市青葉区三条町19-1	022-275-9901
国際交流会館三条第二会館（留学生の男女）	108名	〒981－0935　仙台市青葉区三条町10-15	022-718-7850
国際交流会館東仙台会館（留学生の男女）	70名	〒983－0833　仙台市宮城野区東仙台6-14-15	022-293-5591
松風寮（日本人学生の男子）	150名	〒980－0011　仙台市青葉区上杉6-3-2	022-275-1221
明善寮（日本人学生の男子）	160名	〃	022-234-0134
以文寮（日本人学生の男子）	96名	〒982－0832　仙台市太白区八木山緑町16-3	022-229-5392
齋風寮（日本人学生の男子）	81名	〃	022-229-4954
日就寮（日本人学生の男子）	103名	〃	022-229-1858
如春寮（日本人学生の女子）	64名	〒981－0935　仙台市青葉区三条町19-1	022-272-9857

課外活動施設

施設名称	住所
評定河原陸上競技場・合宿所	〒980-0815　仙台市青葉区花壇2-1
釜房ボート艇庫	〒989-1505　柴田郡川崎町大字小野字西田10-5
戸田ボート艇庫・合宿所	〒335-0024　埼玉県戸田市戸田公園5-50
岩沼ボート艇庫・合宿所	〒989-2422　岩沼市空港南6-4-3
七ヶ浜ヨット艇庫	〒985-0802　宮城郡七ヶ浜町吉田浜字浜屋敷61-1
萩雪ヒュッテ	〒990-2301　山形県山形市蔵王温泉荒敷820-1
清渓小屋	〒989-0800　刈田郡蔵王町字倉石岳国有林305ロ林小班
片平体育館	〒980-8577　仙台市青葉区片平2-1-1
片平第(2･5･6)ホール	〃
富沢野球場	〒982-0826　仙台市太白区三神峯1-5
富沢自動車練習場	〒982-0826　仙台市太白区三神峯1-6
馬場	〒980-8578　仙台市青葉区荒巻字青葉6-3
川内体育館	〒980-8576　仙台市青葉区川内41
川内サブアリーナ	〃
川内課外活動共用施設(川内ホール)	〃
川内サークル部室棟､川内サークル部室棟Ⅱ	〃
川内課外活動共用施設A	〃
川内課外活動共用施設B	〃
サークルE･F･G棟	〃



ユニバーシティ・ハウス青葉山

建物配置図

1片平キャンパス

●土地：229,613㎡ ●建物：190,338㎡（2025年5月1日現在）

〒980-8577　仙台市青葉区片平二丁目1-1　　電話番号案内　022(717)7800

大学本部、研究所



エクステンション教育研究棟



A 01　片平北門会館
A 02　本多記念館
A 03　金属材料研究所 国際教育研究棟
A 04　WPI-AIMR ラボ棟
A 05　金属材料研究所 4号館
A 06　金属材料研究所 1号館
A 07　金属材料研究所 2号館
A 08　金属材料研究所 3号館
A 09　金属材料研究所 共通ラボ棟
A 10　金属材料研究所 技術棟1
A 11　金属材料研究所 技術棟2
A 12　金属材料研究所 技術棟3
A 13　アルファ放射体実験室
A 14　金属材料研究所 スーパーコンピュータ棟
A 15　強磁場超伝導材料研究センター
A 16　極低温科学センター
A 17　金属材料研究所 共同研究プロジェクト棟
A 18　片平会館
A 19　東北大学本部棟7
A 20　強磁場センター別館

B 01　WPI-AIMR 本館
B 02　東北大学本部棟1
B 03　東北大学本部棟2
B 04　東北大学本部棟3
B 05　魯迅の階段教室（仙台医学専門学校六号教室）
B 06　多元物質科学研究所 西1号館
B 07　多元物質科学研究所 西工場
B 08　多元物質科学研究所 西2号館

C 01　WPI-AIMR 別館
C 02　多元物質科学研究所 東1号館
C 03　多元物質科学研究所 東2号館
C 05　産学連携先端材料研究開発センター
C 06　旧第二高等中学校物理学教室
C 07　エクステンション教育研究棟
C 08　流動ダイナミクス棟
C 09　流体科学研究所 1号館
C 10　流体科学研究所 2号館
C 11　流体制御実験棟
C 12　ジョイントラボラトリー棟
C 13　超音速燃焼実験棟
C 14　未来流体情報創造センター棟
C 15　高速流実験棟
C 16　衝撃波学際応用実験棟
C 17　流体科学研究所 3号館
C 18　東北大学本部棟6

D 01　百万ボルト電顕室
D 02　東北大学史料館
D 03　会計大学院研究棟
D 04　生命科学プロジェクト総合研究棟
D 05　生命科学研究科 本館
D 06　自然共生実験棟
D 07　東北大学本部棟5
D 08　東北大学本部棟4
D 09　文化財収蔵庫

E 01　さくらホール
E 02　南総合研究棟1
E 03　南総合研究棟2
E 04　ナノ・スピン総合研究棟
E 05　立体駐車場
E 06　東北大学本部棟8

F 01　多元物質科学研究所 南1号館
F 02　多元物質科学研究所 事務部棟
F 03　多元物質科学研究所 共同研究棟
F 04　多元物質科学研究所 南2号館
F 05　多元物質科学研究所 南3号館

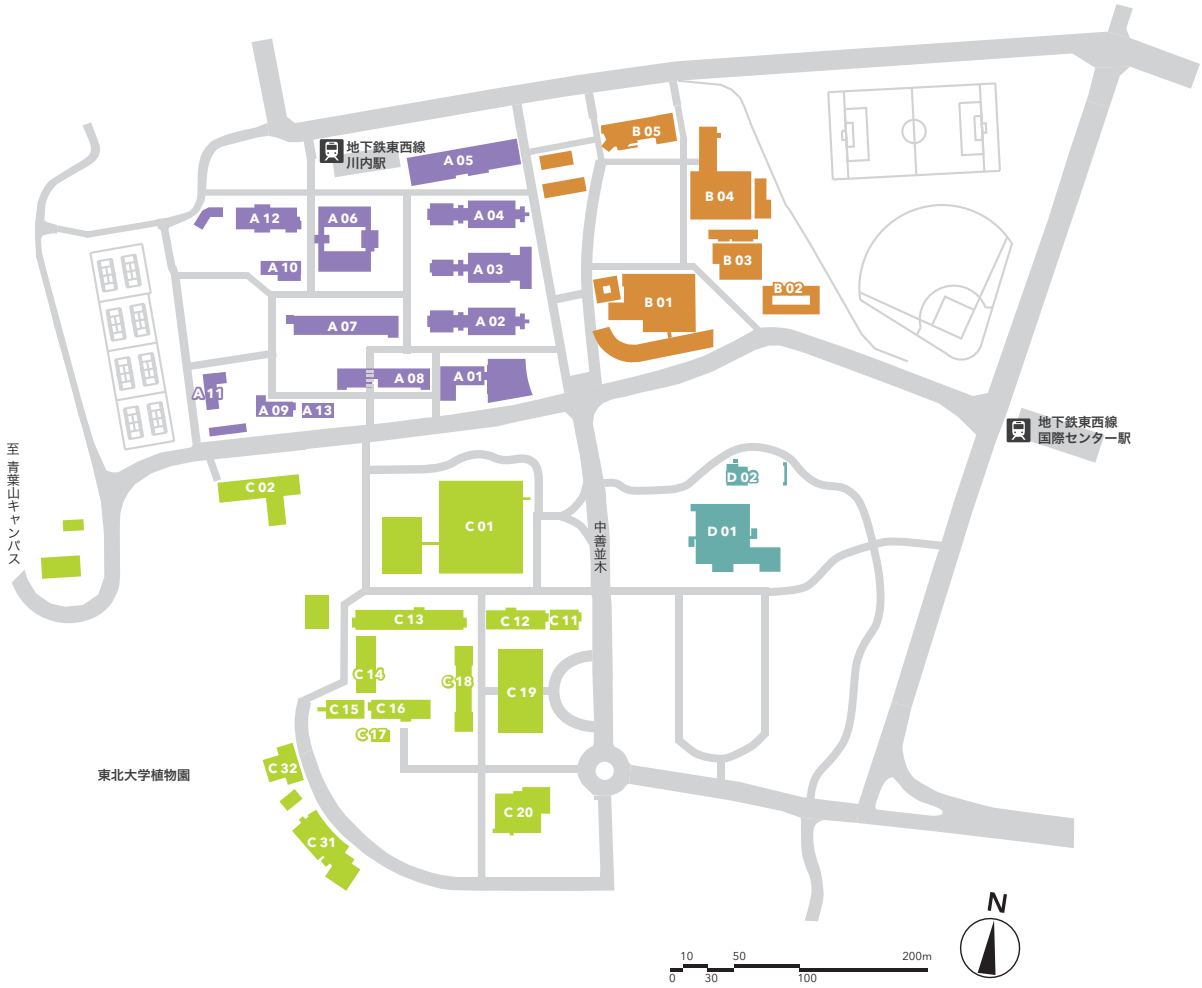
G 02　ブレインウェア実験施設棟1
G 03　電気通信研究所 共同プロジェクト実験棟1
G 04　ブレインウェア実験施設棟2
G 05　電気通信研究所 1号館
G 06　電気通信研究所 附属工場
G 07　電気通信研究所 研究基盤技術センター
G 08　電気通信研究所 共同プロジェクト実験棟2
G 09　レジリエント ICT 研究センター
G 10　電気通信研究所 本館
G 12　片平体育館
G 13　低乱風洞実験棟
G 14　21世紀情報通信研究開発センター
G 15　21世紀情報通信研究開発センター 実験棟
G 16　教育研究基盤支援棟20

②川内キャンパス

●土地：817,777㎡　●建物：140,367㎡（2025年5月1日現在）

人文社会科学学部、全学教育

川内北キャンパス　〒980-8576　仙台市青葉区川内41
川内南キャンパス　〒980-8576　仙台市青葉区川内27-1
電話番号案内　022(717)7800



A 01　教育・学生総合支援センター
A 02　講義棟 A 棟
A 03　講義棟 B 棟
A 04　講義棟 C 棟
A 05　マルチメディア教育研究棟（教育情報基盤センター）
A 06　学生実験棟
A 07　川北合同研究棟（高度教養教育・学生支援機構／東北アジア研究センター）
A 08　国際文化研究棟
A 09　保健管理センター
A 10　教育研究基盤支援棟 4
A 11　教育研究基盤支援棟 5
A 12　国際交流棟
A 13　学生相談所

B 01　Sky KAWAUCHI Forest（川内厚生会館）
B 02　川内サークル部室棟
B 03　川内課外活動共用施設（川内ホール）
B 04　川内体育館（川内アリーナ）
B 05　川内サブアリーナ

C 01　東北大学附属図書館
C 02　入試センター
C 11　文・法合同研究棟
C 12　法学研究科棟
C 13　文学研究科棟
C 14　文科系総合研究棟（教育学研究科）
C 15　文科系合同研究棟
C 16　経済学研究科棟
C 17　経済学研究科演習室
C 18　中講義棟
C 19　文科系総合講義棟
C 20　文科系厚生施設（メイプルパーク川内）
C 31　植物園本館
C 32　植物園津田記念館

D 01　百周年記念会館（川内萩ホール）
D 02　弓道場



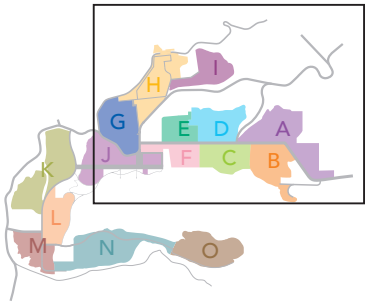


川内キャンパス

建物配置図

3 青葉山キャンパス

理工系学部





A 01 機械系 1号館
A 02 機械系 講義棟
A 03 機械系 2号館
A 04 機械系 実験棟 J
A 05 機械系 実験棟 I
A 06 機械系 実験研究棟
A 07 機械・知能系 教育実験棟・高機能試作センター
A 10 機械系 環境材料強度研究棟
A 13 ナノ医工学研究棟
A 14 マイクロ・ナノマシニング研究教育センター マイクロマシニング棟
A 15 機械・知能系 共同棟
A 17 マイクロ・ナノマシニング研究教育センター ナノマシニング棟
A 21 ナノ医工学実験棟
A 30 自動車の過去・未来館
A 31 ファミリーマート・こもれびカフェ
A 40 量子エネルギー工学専攻 本館
A 41 量子エネルギー工学専攻 講義棟
A 42 放射能災害再生工学研究センター 研究棟
A 43 放射性同位元素実験室
A 44 先進核融合炉工学総合実験棟
A 45 放射能災害再生工学研究センター 実験棟
A 46 高速中性子実験室
A 47 臨界未満実験装置室
A 50 環境科学研究科 研究棟
A 51 環境科学研究科 講義棟
A 52 環境科学研究科 地殻環境強度特別実験室
A 53 環境科学研究科 実験棟
A 54 環境科学研究科研究棟 アネックス
A 55 エコラボ

B 01 マテリアル・開発系 教育研究棟
B 02 マテリアル・開発系 材料実験棟
B 03 マテリアル・開発系 大講義棟
B 04 マテリアル・開発系 共同研究棟
B 11 革新材料研究棟
B 12 マテリアル・開発系 実験・研究棟
B 14 教育研究基盤支援棟 17
B 15 教育研究基盤支援棟 14
B 16 教育研究基盤支援棟 13
B 21 環境保全センター 実験研究棟
B 22 環境保全センター 分析棟
B 23 環境保全センター 教員棟
B 32 地震・噴火予知研究観測センター A棟
B 33 地震・噴火予知研究観測センター B棟
B 34 地震・噴火予知研究観測センター C棟

C 01 センタースクエア中央棟
C 02 BOOOK
C 03 青葉記念会館
C 04 青葉山会館
C 05 工学部管理棟
C 06 工学研究科 総合研究棟 別館
C 10 工学研究科 総合研究棟

D 01 附属図書館 工学分館
D 02 創造工学センター
D 07 教育研究基盤支援棟 10
D 08 教育研究基盤支援棟 11
D 09 教育研究基盤支援棟 12
D 10 電子情報システム・応物系 1号館
D 11 電子情報システム・応物系 1号館別館
D 12 電子情報システム・応物系 2号館
D 13 電子情報システム・応物系 教育研究実験棟
D 14 電子情報システム・応物系 復興記念教育研究未来館
D 18 電子情報システム・応物系 南講義棟
D 20 教育研究基盤支援棟7

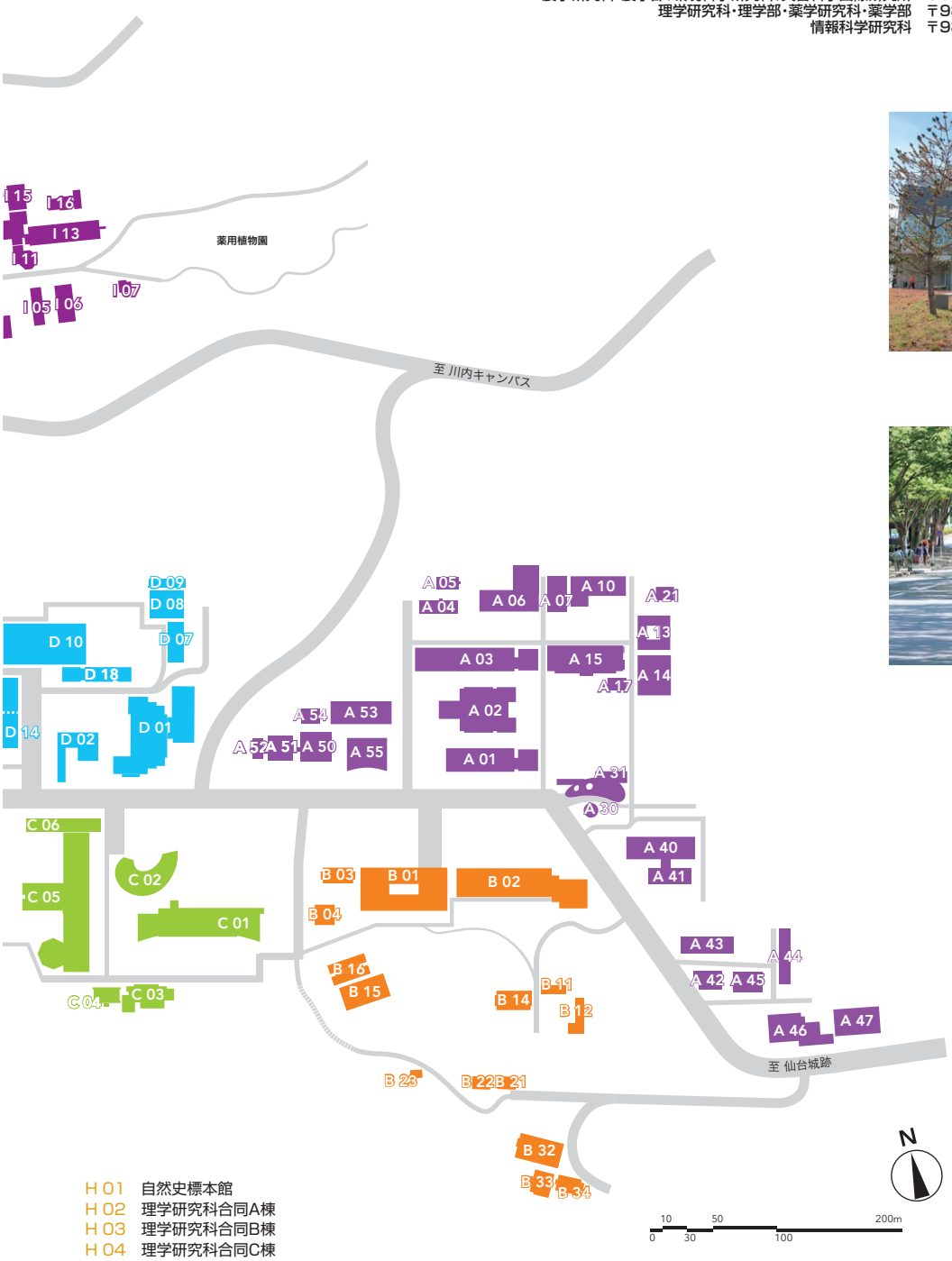
E 01 化学・バイオ系 研究棟本館
E 02 化学・バイオ系 研究棟分館
E 03 化学・バイオ系 第二研究棟
E 04 化学・バイオ系 講義棟
E 05 化学・バイオ系 大講義棟
E 06 化学・バイオ系 実験棟
E 07 工学研究科 総合実験棟
E 08 超臨界溶媒工学研究棟
E 09 プロセス設計実験棟
E 10 けやきダイニング
E 20 青葉山グラウンド

F 01 人間・環境系 教育研究棟
F 02 建築実験棟
F 03 社会環境工学実験棟
F 04 教育研究基盤支援棟 19
F 05 建築 CLT モデル実証棟
F 10 東北大学連携ビジネスインキュベータ T-Biz
F 11 未来科学技術共同研究センター 本館
F 12 未来情報産業研究館

G 01 情報科学研究科教育研究棟
G 02 電子情報システム・応物系3号館
G 03 青葉山体育館
G 04 建築実験所
G 05 サイバーサイエンスセンター
G 06 学際科学フロンティア研究所
G 07 教育研究基盤支援棟6
G 08 サイバーサイエンスセンター 2号館
G 11 RI棟
G 12 分子イメージング研究センター
G 13 サイクロトロン棟
G 14 RARISコラボ棟

●土地：1,581,643㎡ ●建物：404,071㎡（2025年5月1日現在）

工学研究科・工学部・医工学研究科・未来科学技術共同研究センター　〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6
農学研究科・農学部、環境科学研究科、災害科学国際研究所　〒980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1
理学研究科・理学部・薬学研究科・薬学部　〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3
情報科学研究科　〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3-09
電話番号案内　022(717)7800




中央棟


青葉山キャンパス

H 01　自然史標本館
H 02　理学研究科合同A棟
H 03　理学研究科合同B棟
H 04　理学研究科合同C棟
H 05　理学研究科合同A棟 別館
H 11　理学研究科事務棟
H 12　地球科学系研究棟
H 13　高温高圧実験棟
H 14　生物学系学生実験棟
H 15　生物学系研究棟
H 16　生物学系研究棟 別館
H 17　巨大分子解析センター棟
H 18　超伝導核磁器共鳴装置棟
H 21　化学系研究棟
H 22　化学系学生実験棟
H 23　化学系講義棟
H 24　物理系講義棟
H 25　極低温科学センター棟 別館
H 26　物理系研究棟
H 31　数学系研究棟
H 32　理学研究科大講義棟
H 33　数理科学記念館
H 34　物理・化学合同棟
H 35　機器開発研修棟
H 41　極低温科学センター棟

I 01　北青葉山厚生会館
I 02　附属図書館 北青葉山分館
I 03　ニュートリノ科学研究センター棟 別館
I 04　ニュートリノ科学研究センター棟
I 05　薬学研究科D棟
I 06　薬学研究科 SPF 動物実験施設
I 07　薬用植物園管理棟
I 11　薬学研究科大講義棟
I 12　薬学研究科A棟
I 13　薬学研究科B棟
I 14　薬学研究科C棟
I 15　薬学研究科医薬品開発研究センター
I 16　薬学研究科動物実験棟

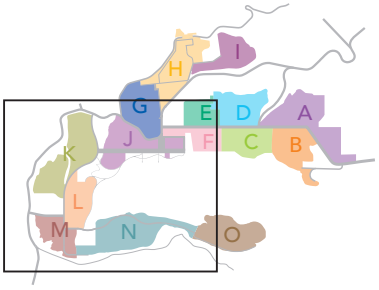
建物配置図

3 青葉山キャンパス

●土地：1,581,643㎡　●建物：404,071㎡（2025年5月1日現在）

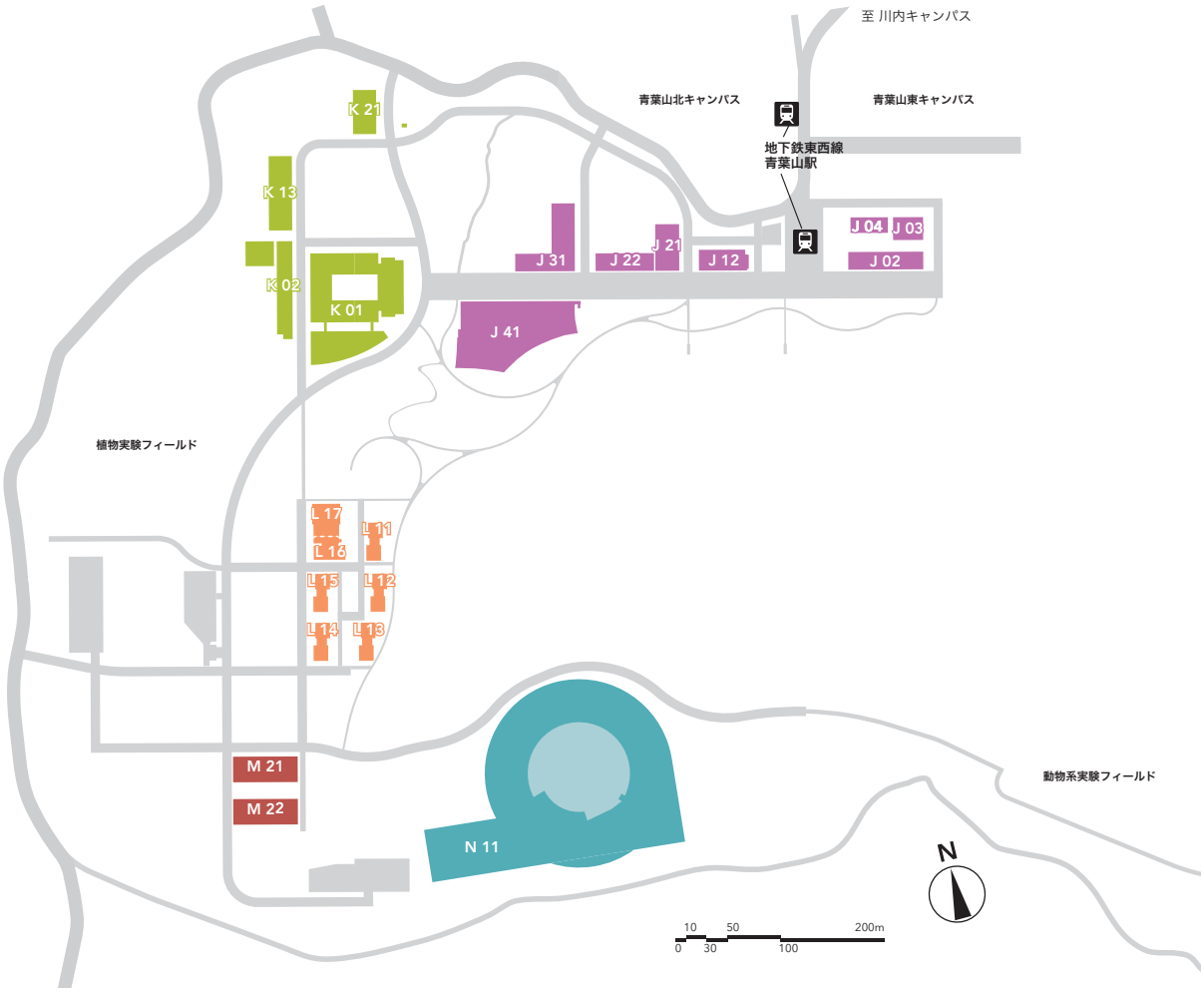
理工系学部

工学研究科・工学部・医工学研究科・未来科学技術共同研究センター　〒980-8579　仙台市青葉区荒巻字青葉6-6
農学研究科・農学部、環境科学研究科、災害科学国際研究所　〒980-8572　仙台市青葉区荒巻字青葉468-1
理学研究科・理学部・薬学研究科・薬学部　〒980-8578　仙台市青葉区荒巻字青葉6-3
情報科学研究科　〒980-8579　仙台市青葉区荒巻字青葉6-3-09
電話番号案内　022(717)7800





青葉山新キャンパス



J 02　レアメタル総合棟
J 03　レジリエント社会構築イノベーションセンター
J 04　未来産業技術共同研究館
J 12　青葉山みどり厚生施設
J 21　マテリアル・イノベーション・センター
J 22　環境科学研究科本館
　　せんだい環境学習館 たまきさんサロン
J 31　災害科学国際研究所棟
J 41　青葉山コモンズ

K 01　農学系総合研究棟
K 02　農学研究科附属動物研究棟
K 13　国際集積エレクトロニクス研究開発センター
K 21　エネルギーセンター

L 11　ユニバーシティ・ハウス青葉山1号棟
L 12　ユニバーシティ・ハウス青葉山2号棟
L 13　ユニバーシティ・ハウス青葉山3号棟
L 14　ユニバーシティ・ハウス青葉山4号棟
L 15　ユニバーシティ・ハウス青葉山5号棟
L 16　ユニバーシティ・ハウス青葉山インタラクション棟
L 17　ユニバーシティ・ハウス青葉山6号棟

M 21　国際放射光イノベーション・スマート研究棟
M 22　青葉山ユニバース

N 11　国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
　　一般財団法人光科学イノベーションセンター
　　3GeV 高輝度放射光施設 NanoTerasu

4 星陵キャンパス

●土地：179,214㎡ ●建物：333,909㎡（2025年5月1日現在）

医・歯学部、病院

病院　〒980-8574　仙台市青葉区星陵町1-1
医学部・医学系研究科　〒980-8575　仙台市青葉区星陵町2-1
東北メディカル・メガバンク機構　〒980-8573　仙台市青葉区星陵町2-1
歯学部・歯学研究科／加齢医学研究所　〒980-8575　仙台市青葉区星陵町4-1
電話番号案内　022(717)7000



A 01　外来診療棟
A 02　中央診療棟
A 03　病棟
A 04　先進医療棟
A 05　臨床研究推進センター
A 06　管理棟
A 07　病院第2駐車場
A 08　病院第1駐車場
A 21　臨床講義棟
A 22　附属図書館医学分館
A 23　医学部2号館
A 24　医学部3号館
A 31　動物実験センター
A 32　RI星陵サブセンター
A 33　動物実験施設
A 34　島津製作所×東北大学
　　超硫黄生命科学共創研究所

B 01　医学部1号館
B 02　医学部4号館
B 03　医学部0号館
B 04　医学部5号館
B 05　先端医療技術トレーニングセンター
B 06　教育研究基盤支援棟
B 07　医工学実験棟
B 08　医学部6号館
B 09　東北メディカル・メガバンク棟
B 10　星陵会館（厚生施設）
　　東北大学医学部開設百周年記念ホール
　　（星陵オーディトリアム）
B 11　フロンティア研究棟
B 12　医学部保健学科A棟
B 13　医学部保健学科B棟
B 14　医学部保健学科C棟
B 15　医学部保健学科D棟
B 16　立体駐車場
B 21　艮陵会館

C 01　歯学臨床研究棟（C棟）
C 02　歯学基礎研究棟（A棟）
C 03　歯学実習講義棟（B棟）
C 04　歯学先端教育支援棟（D棟）
C 05　星陵レジデンス
C 06　病院第3駐車場
C 07　星陵学生サークル棟B
C 11　加齢医学研究所　実験研究棟
C 12　加齢医学研究所　プロジェクト総合研究棟
C 13　加齢医学研究所　スマート・エイジング研究棟
C 14　加齢医学研究所　先進フロンティア研究棟
C 15　加齢医学研究所　ブレインダイナミクス研究棟
C 16　加齢医学研究所　ブレインイメージング研究棟
C 17　加齢医学研究所　腫瘍動物実験棟
C 18　加齢医学研究所　先端医療実験棟
C 19　加齢医学研究所　動物資源実験棟

D 01　星陵体育館
D 02　弓道場
D 03　星陵学生サークル棟A
D 04　看護師宿舎


星陵キャンパス

東北大学概要 2025

［編集・発行］
2025年9月
東北大学総務企画部広報室
〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目1-1
Tel.022-217-4816

https://www.tohoku.ac.jp/

